

ナビちゃんのおつづき (写真・電子納品)

「はじめてみよう! 写真・電子納品」の補足です。
ナビちゃんがおつづきしています。

※解説内容がオプションプログラムの説明である
場合があります。ご了承ください。



写真管理

01	分類をテンプレートに登録する	2
02	工種(3)について	3
	3階層表示したときの「写真-大分類」と「写真区分」について	3
	5階層表示と3階層表示の変換ルールについて	5
03	写真の取り込み方法	6
	①エクスプローラーから写真を取り込む	6
	②ファイルを指定して写真を取り込む	9
	③フォルダー管理された写真を取り込む	10
	④電子納品ファイルから写真を取り込む	11
04	複数の写真を選択して仕分けする	13
05	提出頻度写真・ピンの設定について	14
	①写真のポップアップメニューでピンを設定する	14
	②写真のツールチップでピンを設定する	15
	③「ピン1」「ピン2」「ピン3」の名称を変更する	15
06	付箋について	16
07	出来形管理のデータと連動する	18
08	参考図の取り込み方法	24
	①コンピュータに保存されているファイルを参考図に取り込む	24
	②写真管理に取り込まれている写真を参考図にする	25
	③他の写真の参考図を参考図にする	26
	④クリップボードから参考図を取り込む	27
09	写真の分類から写真タイトルを入力する	28
10	写真を検索する	29
	①撮影箇所で絞り込む	29
	②写真区分で絞り込む	30
	③写真のピンの状態や写真情報の記入内容で絞り込む	31
11	写真を任意のフォルダーに出力する	32
12	Excelでアルバムを作成する	33
13	アルバムを作成せずに写真一覧を印刷する	35
14	写真をごみ箱へ移動する	36
15	アルバムのフォームの作成条件について	37
16	A4片面で作成する	38
17	写真チェック後、分類エラーを訂正する	39
18	写真(PHOTO)フォルダーのみの 電子納品データを出力する	42

電子納品

19	インデックスから電子納品ツールを起動して、 写真データを取り込む	44
	①写真管理で連携データを作成する	44
	②電子納品ツールを起動して、写真データを取り込む	45
20	ビューアについて	47
	クイックリーダーについて	47
	フォトビューアについて	48
21	納品データをCD/DVDメディアに書き込む	49

アルバム編集

22	写真管理からの連動ではなく、 直接アルバムを作成する	52
	①[アルバム編集]を起動する	52
	②写真を配置し、コメントを入力する	54
	③次ページに写真を配置し、コメントを入力する	56
	④アルバムを保存する	58
23	豆図CADの操作について	59
	①豆図を読み込む	59
	②豆図を編集する	60
	③編集後の豆図を登録する	63
24	豆図CAD、Excel、画像編集などから クリップボードで貼り付ける方法	64
	①豆図をクリップボードから貼り付ける	64
	②Excelのデータをクリップボードから貼り付ける	66
	③画像編集のデータをクリップボードから貼り付ける	67
25	既存のフォームを編集して、 アルバムフォームを作成する	68
	①アルバムを新規作成する	68
	②表の内容を変更する	70
	③施工管理値表を削除して、表の幅・高さを調整する	72
	④エリアのフォームを書き込む	74
	⑤ページに書き込んだエリアを配置する	75
	⑥ページのフォームを書き込む	76

写真管理



はじめてみよう!写真・電子納品の写真管理の補足を確認しましょう。

2 分類作成 (01~02)

3 写真の取り込み (03)

4 写真の仕分け (04)

5 写真の情報入力 (05~08)

6 代表写真の設定 (09~14)

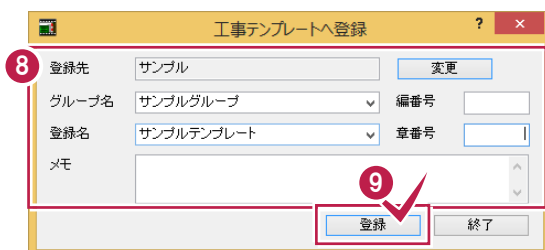
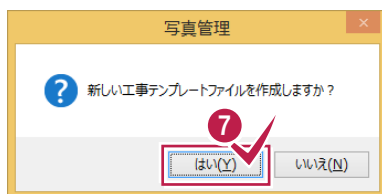
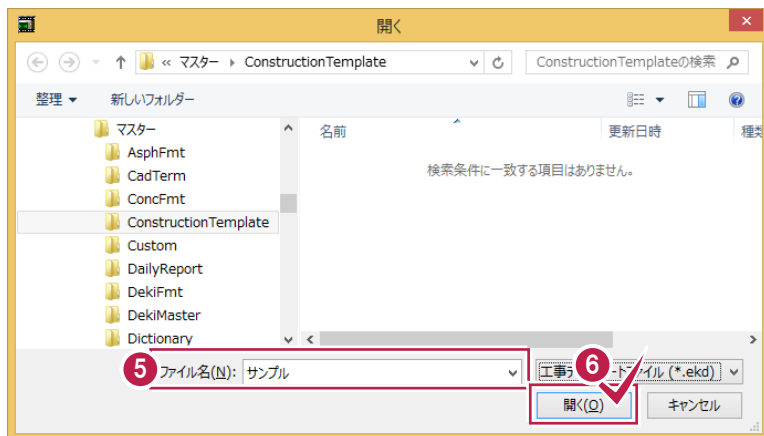
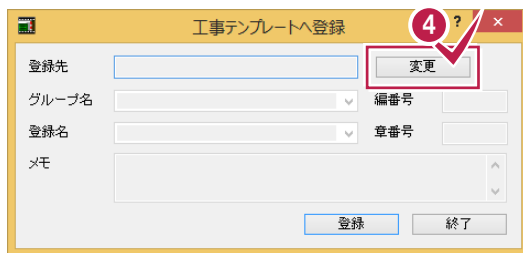
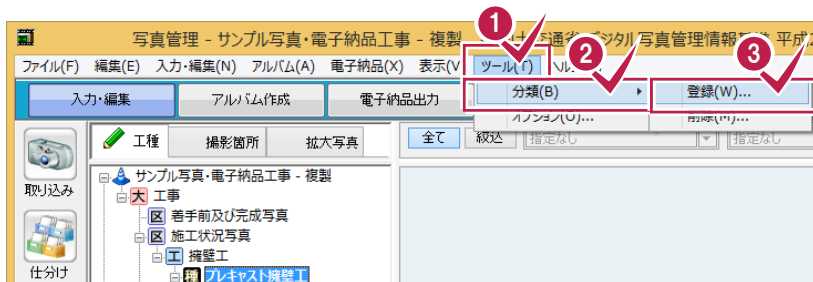
7 アルバム作成 (15~16)

8 電子納品出力 (17~18)



01 分類をテンプレートに登録する

[ツール]－[分類]－[登録]で、作成した分類をテンプレートに登録できます。



1 [ツール]をクリックします。

2 [分類]をクリックします。

3 [登録]をクリックします。

4 [変更]をクリックします。

5 登録するテンプレートファイルを選択します。
操作例では、テンプレートファイルを作成するので、ファイル名を入力します。

6 [開く]をクリックします。

7 [はい]をクリックします。

8 グループ名、登録名を入力します。

9 [登録]をクリックします。



02 工種(3)について

工種ごとにアルバムを作成したい場合などは、画面下の[工種(3)]をクリックして、分類ツリーを工種以下の3階層で表示することができます。

3階層表示したときの「写真-大分類」と「写真区分」について

写真取り込み時の初期値として、[入力・編集]-[設定]の設定(初期値)ダイアログで設定した値が設定されます。変更は、以下の方法で行います。

- ① [ツールボックス]の[区分]タブで変更する
- ② [「写真区分」等の選択]ダイアログで変更する

① [ツールボックス]の[区分]タブで変更する

簡易表示、詳細表示、台帳表示の場合は、[ツールボックス]の[区分]タブで変更できます。



- 1 [ツールボックス]をクリックします。
- 2 [区分]タブをクリックします。
- 3 写真区分を設定する写真を、写真区分までドラッグ&ドロップします。



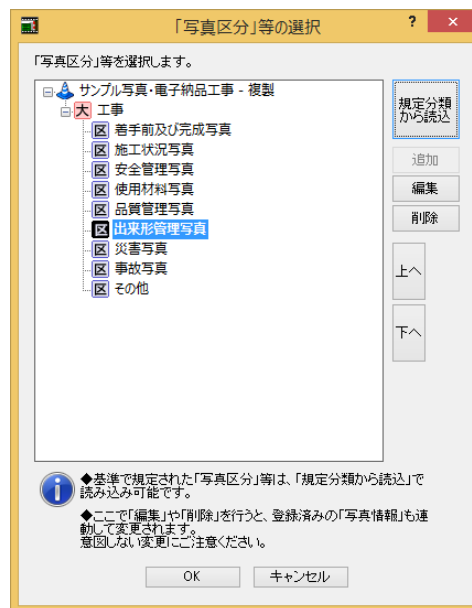
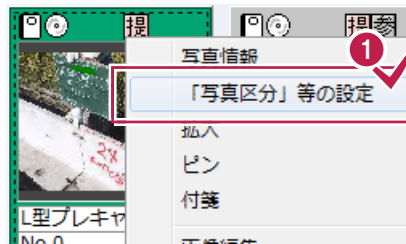
②[「写真区分」等の選択]ダイアログで変更する

以下のコマンドで表示される[「写真区分」等の選択]ダイアログで変更できます。

一覧表示:[写真-大分類][写真区分]セルでマウスの右ボタンを押して表示される[分類変更]



簡易表示、詳細表示、台帳表示:写真でマウスの右ボタンを押して表示される[「写真区分」等の設定]



5階層表示と3階層表示の変換ルールについて



【5階層→3階層の変換ルール】

- 異なる上位2階層以降の3階層目以降を結合します。
- 結合先に既に同じ名称の分類が存在する場合、ツリー順で先のものに吸収されます。(上図:「法面整形工」)
- 結合先に既に同じ名称の分類が存在し、かつ、分類のタイプが異なる場合、ツリー順で後のものを名称変更し、別ツリーとして結合します。(上図:「道路土工」)
- 結合後の写真順は、ツリー順です。
- 上位2階層の工種分類に仕分けられていた写真は、ルート直下に「【未設定】」フォルダーを作成し、そちらに仕分けられます。この場合、すでに「【未設定】」の工種分類があった場合、仕分け先のユーザー分類名は「【未設定】~1」になります。
- 上位2階層 がユーザー分類の場合、取り込み分類以下に同名のフォルダーを作成し、そちらに仕分けされます。
- 写真が各上位2階層を情報として保持します。

【5階層←3階層の変換ルール】

- 写真を基準として、5階層ツリーを構成します。
- 上位2階層の情報が設定されていない場合、大分類「【未設定】」-区分「【未設定】」フォルダーを作成し、それ以降に階層を構築します。
- 上位2階層がユーザー分類の場合、3階層目以降は、ユーザー分類で構築します。
- ユーザー分類の3階層目「【未設定】」に仕分けられていた写真は、1つ上のフォルダーに仕分けられます。

注意

5階層→3階層に変更すると、[写真管理]の[出来形管理データを施工管理値とする]のチェックはオフになります。同名の工種は以下のように統合されます。

- 関連付いている出来形が同じ場合は そのまま統合されます。
- 関連付いている出来形が異なる場合は 関連付けが解除されます。
- 片方の出来形分類だけが関連付いている場合は、関連付けを引き継ぎます。



03 写真の取り込み方法

写真は以下の方法で取り込むこともできます。

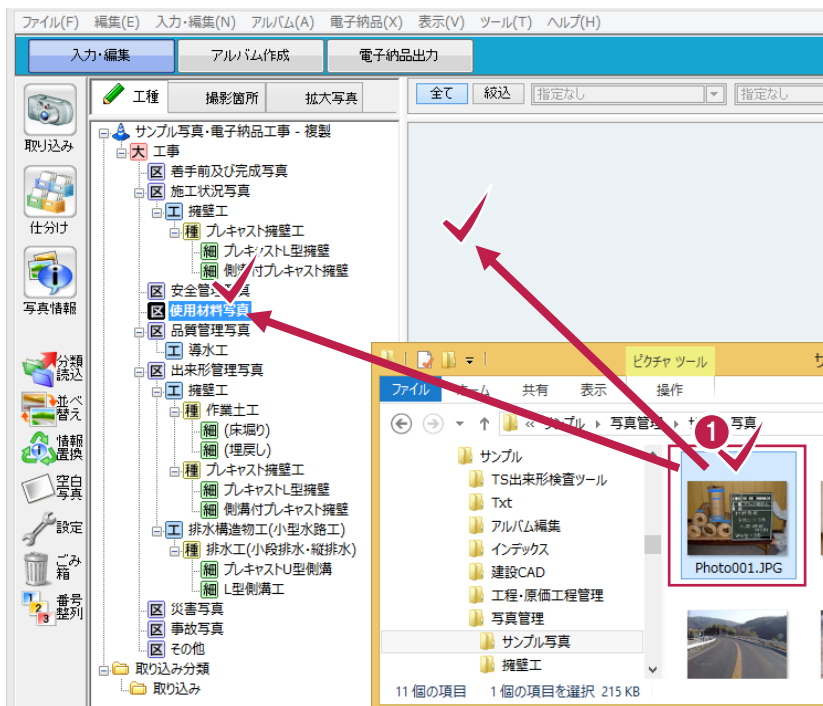
- ①エクスプローラーから写真を取り込む
- ②ファイルを指定して写真を取り込む
- ③フォルダー管理された写真を取り込む
- ④電子納品ファイルから写真を取り込む

①エクスプローラーから写真を取り込む

エクスプローラーから以下の方法で取り込むことができます。

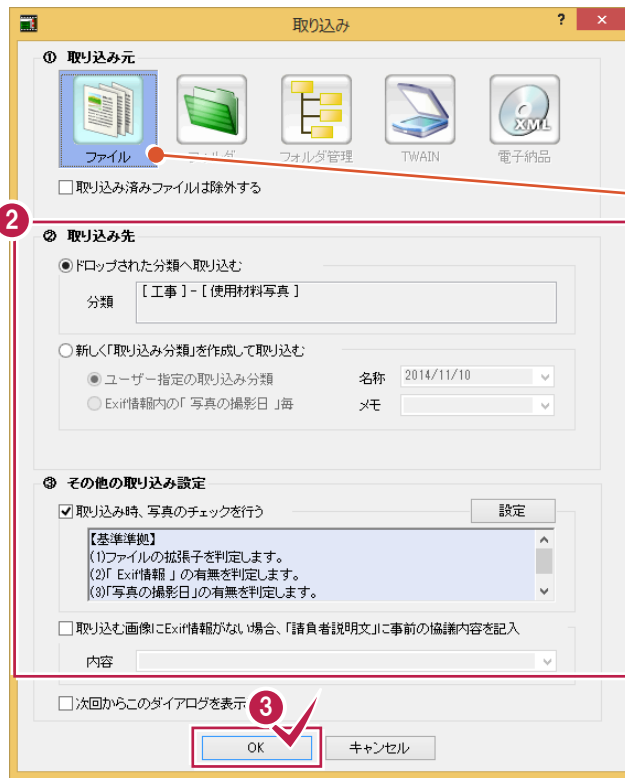
- ・写真ファイルを「分類ツリー」または「写真ビュー」にドラッグ&ドロップする
- ・写真ファイルを含むフォルダーを「分類ツリー」にドラッグ&ドロップする

写真ファイルを「分類ツリー」または「写真ビュー」にドラッグ&ドロップする



- 1 写真ファイルを「分類ツリー」または「写真ビュー」にドラッグ&ドロップします。

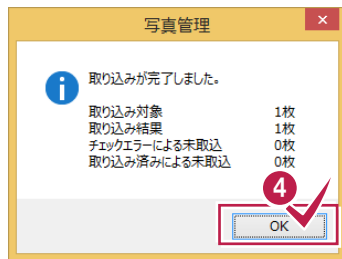




2 取り込み先、その他の取り込み設定を行います。

取り込み元は、[ファイル] 固定です。

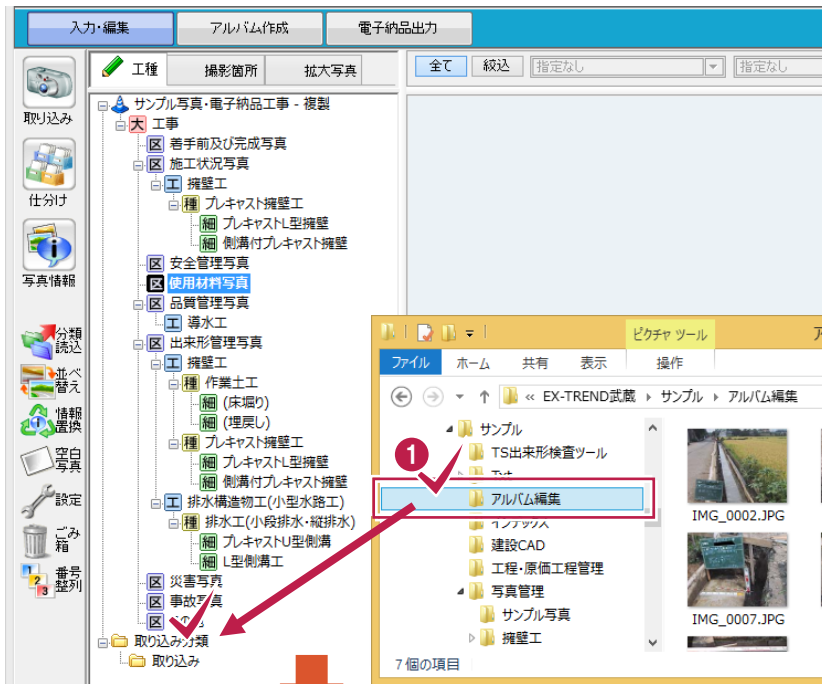
3 [OK]をクリックします。



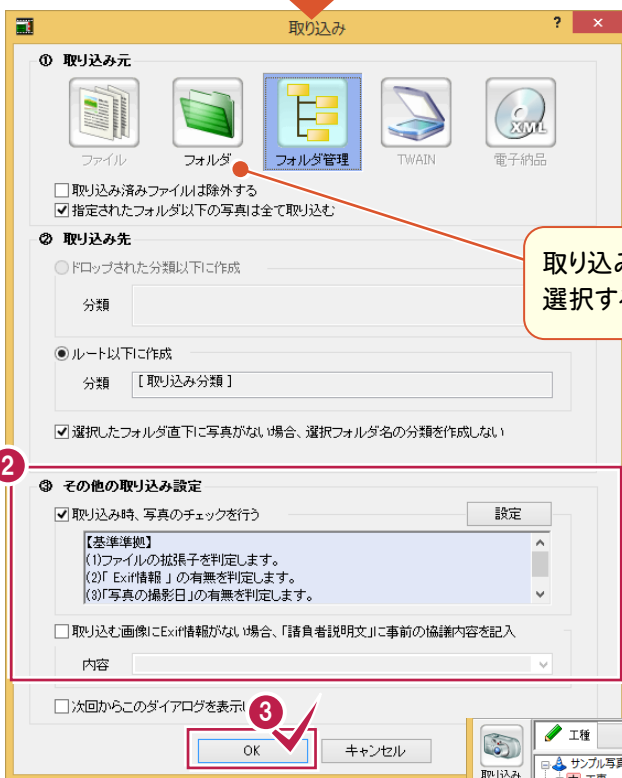
4 [OK]をクリックします。



写真ファイルを含むフォルダーを「分類ツリー」にドラッグ&ドロップする



1 写真ファイルを含むフォルダーを「分類ツリー」にドラッグ&ドロップします。

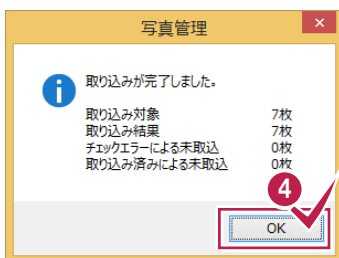


取り込み元で「フォルダ」を選択することもできます。

2 その他の取り込み設定を行います。

3 [OK]をクリックします。

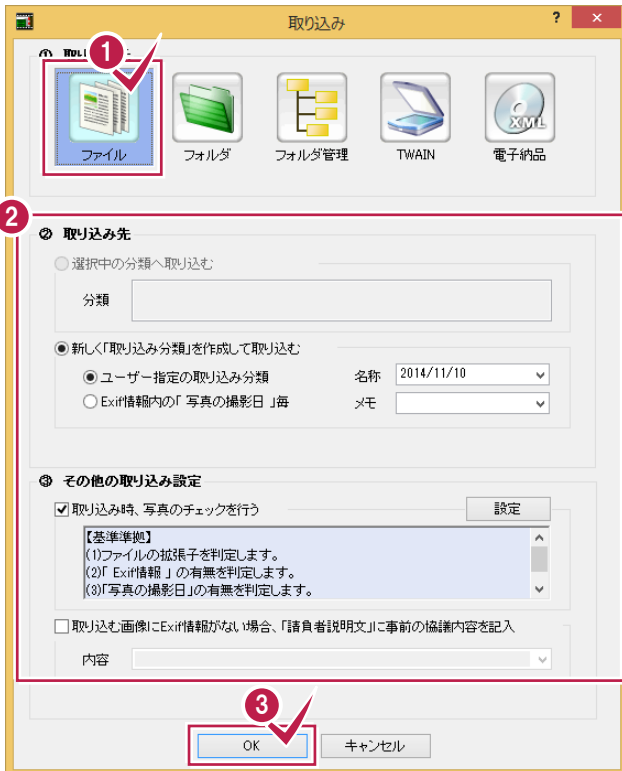
4 [OK]をクリックします。



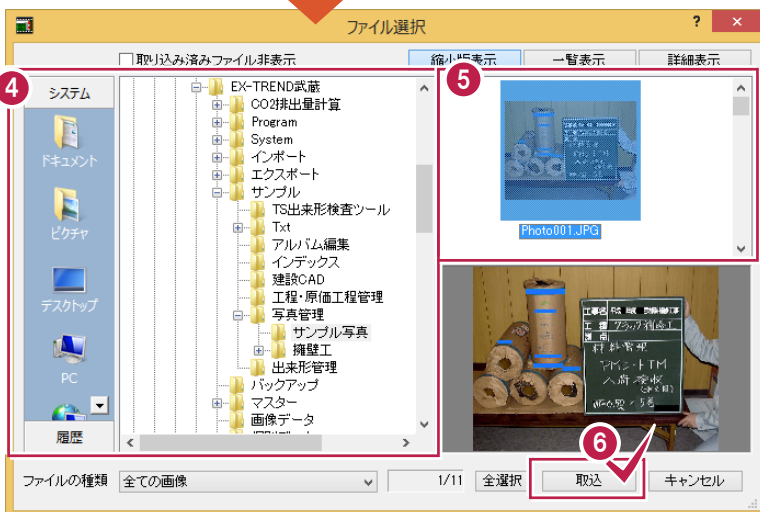
フォルダー内の写真が取り込まれます。

②ファイルを指定して写真を取り込む

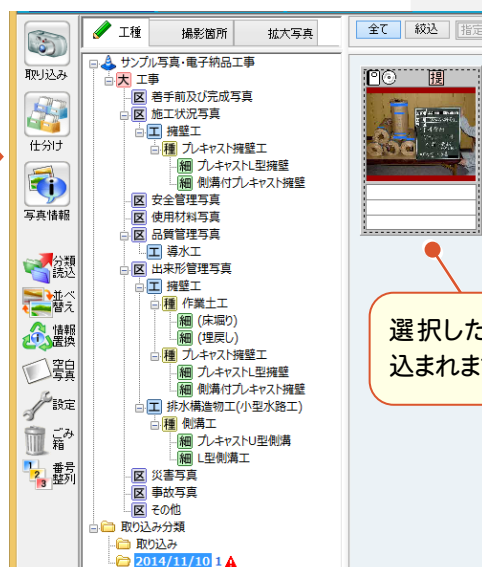
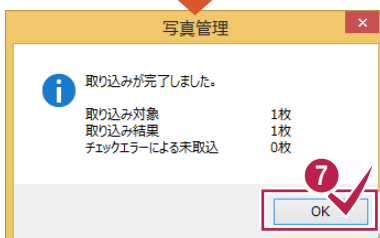
[取り込み]ダイアログで[ファイル]を指定して取り込みます。



- 1 [ファイル]をクリックします。
- 2 取り込み先、その他の取り込み設定を行います。
- 3 [OK]をクリックします。



- 4 写真の保存先を指定します。
- 5 写真を選択します。
- 6 [取込]をクリックします。
- 7 [OK]をクリックします。



選択した写真が取り込まれます。

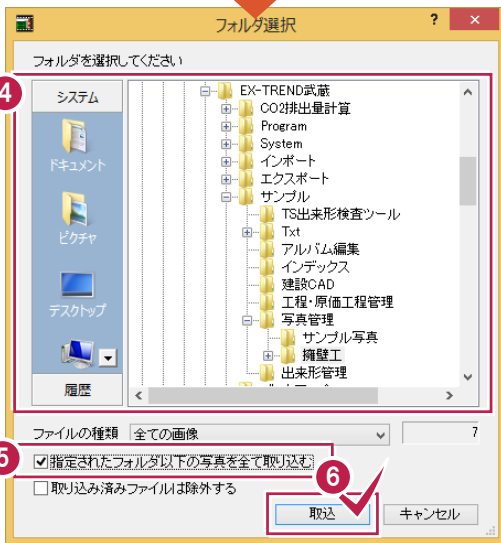
③フォルダ管理された写真を取り込む

[取り込み]ダイアログで[フォルダ管理]を指定して取り込みます。

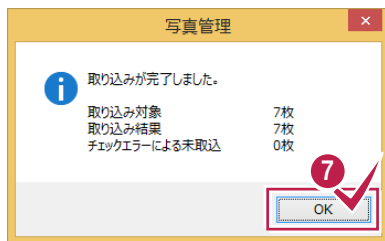


- 1 [フォルダ管理]をクリックします。
- 2 取り込み先、その他の取り込み設定を行います。
- 3 [OK]をクリックします。

ここでは、選択したフォルダー直下に写真がない場合も選択フォルダー名の分類を作成するので、[選択したフォルダー直下に写真がない場合、選択フォルダー名の分類を作成しない]のチェックをオフにします。

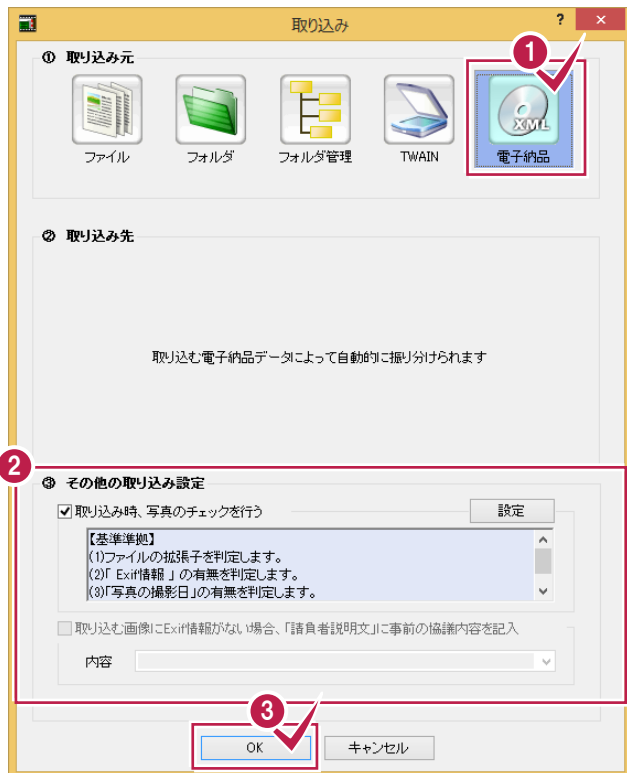


- 4 取り込むフォルダーを指定します。
- 5 ここでは[指定されたフォルダー以下の写真をすべて取り込む]のチェックをオンにします。
- 6 [取込]をクリックします。
- 7 [OK]をクリックします。

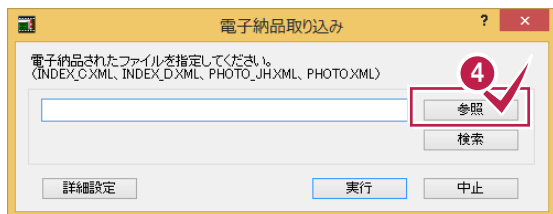


④ 電子納品ファイルから写真を取り込む

[取り込み]ダイアログで[電子納品]を指定して取り込みます。



- 1 [電子納品]をクリックします。
- 2 その他の取り込み設定を行います。
- 3 [OK]をクリックします。



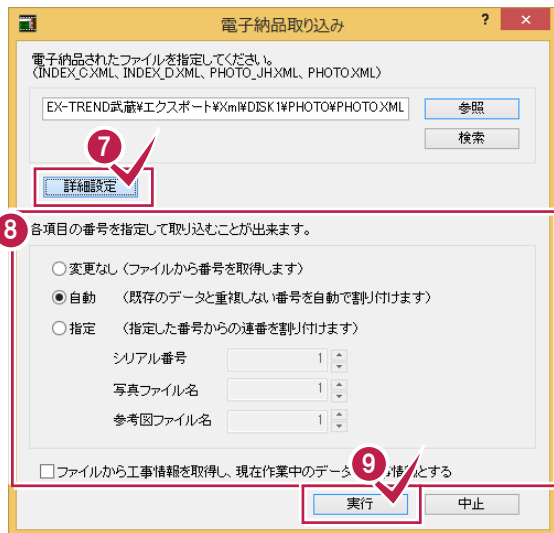
- 4 [参照]をクリックします。



- 5 電子納品されたファイルを指定します。

電子納品されたファイル (INDEX_C.XML、INDEX_D.XML、PHOTO_JH.XML、PHOTO.XML) を指定します。

- 6 [開く]をクリックします。



7 [詳細設定]をクリックします。

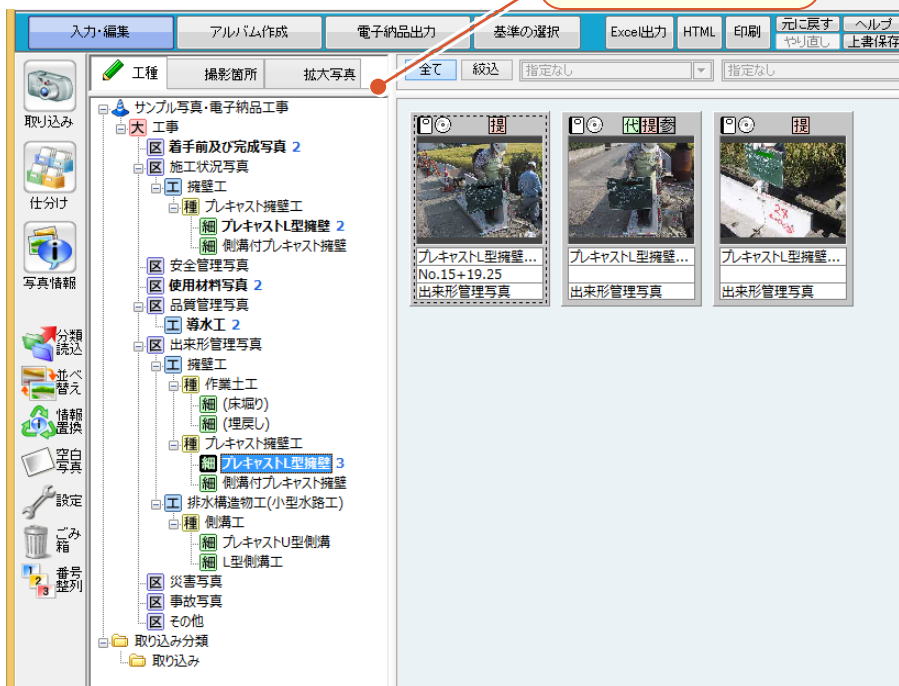
8 各項目の番号を指定します。

9 [実行]をクリックします。



10 [OK]をクリックします。

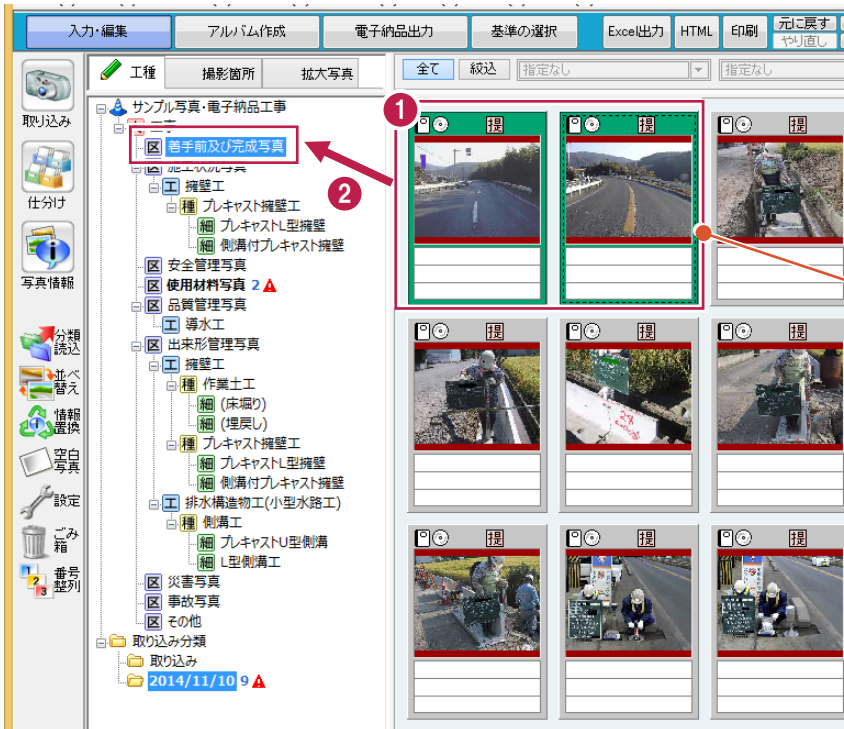
電子納品データより分類が作成されて、写真が取り込まれます。





04 複数の写真を選択して仕分けする

CtrlキーやShiftキーを押しながらクリックすると複数の写真を選択して、仕分けすることができます。



1 仕分けする写真を選択します。CtrlキーやShiftキーを押しながらクリックすると複数の写真を選択できます。

ドラッグして複数の写真を選択することもできます。

2 選択した写真を仕分けする分類まで、ドラッグ&ドロップします。



選択した写真が仕分けされます。



05 提出頻度写真・ピンの設定について

写真には以下の方法でピン・提出頻度写真を設定することができます。

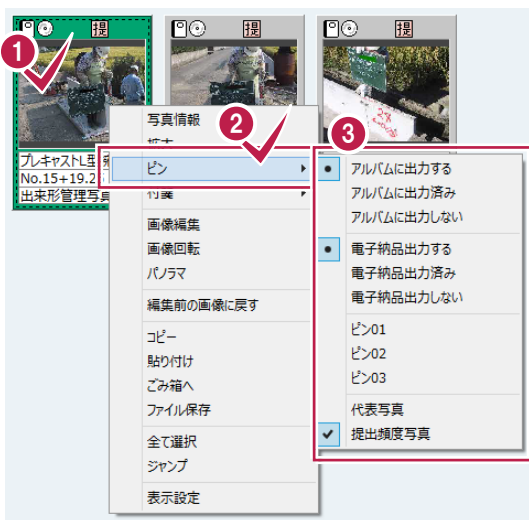
ピンは写真の表示の抽出条件、アルバム/電子納品の出力状態などで使用します。

- ① 写真のポップアップメニューでピンを設定する
- ② 写真のツールチップでピンを設定する

「ピン1」「ピン2」「ピン3」の名称は「設定」で変更できます。

- ③ 「ピン1」「ピン2」「ピン3」の名称を変更する

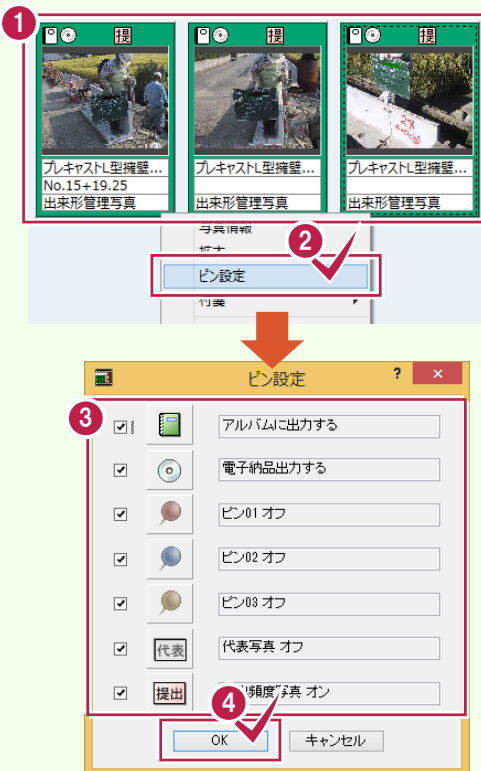
① 写真のポップアップメニューでピンを設定する



- ① ピンを立てる写真を選択します。
- ② マウスの右ボタンを押して、ポップアップメニューの「ピン」をクリックします。
- ③ 写真に立てるピンをクリックします。

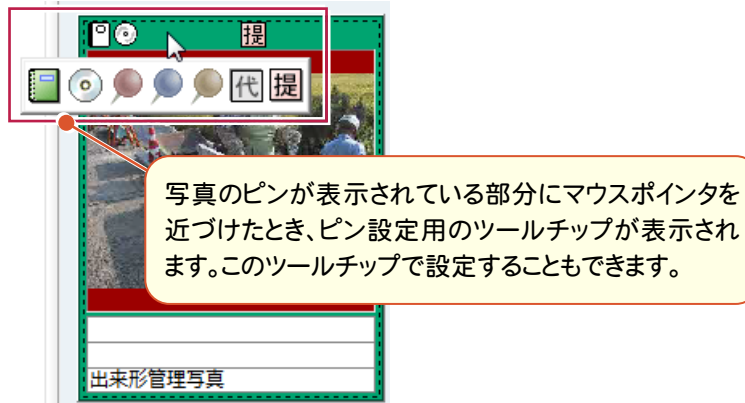
メモ

写真を複数選択して、ピンを一括設定することもできます。

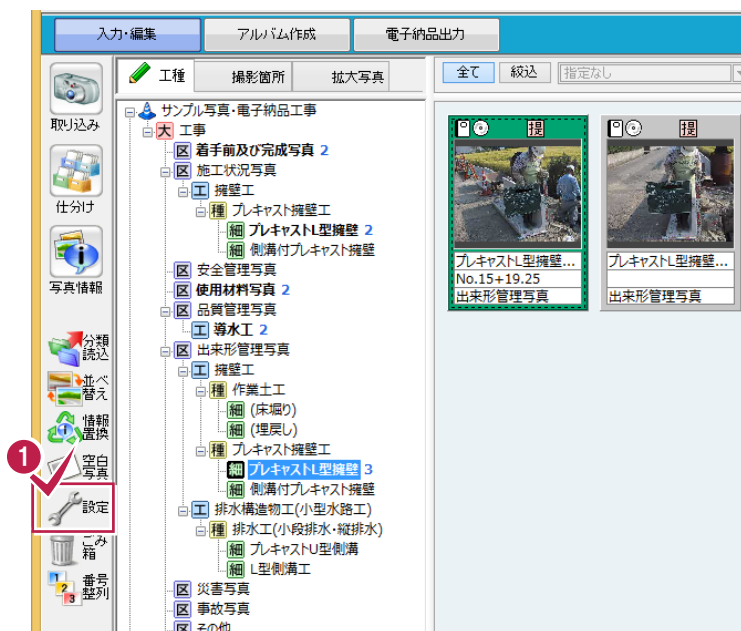


- ① ピンを設定する写真を選択します。
- ② マウスの右ボタンを押して、ポップアップメニューの「ピン設定」をクリックします。
- ③ マウスの右ボタンを押して、ポップアップメニューの「ピン設定」をクリックします。
- ④ [OK]をクリックします。

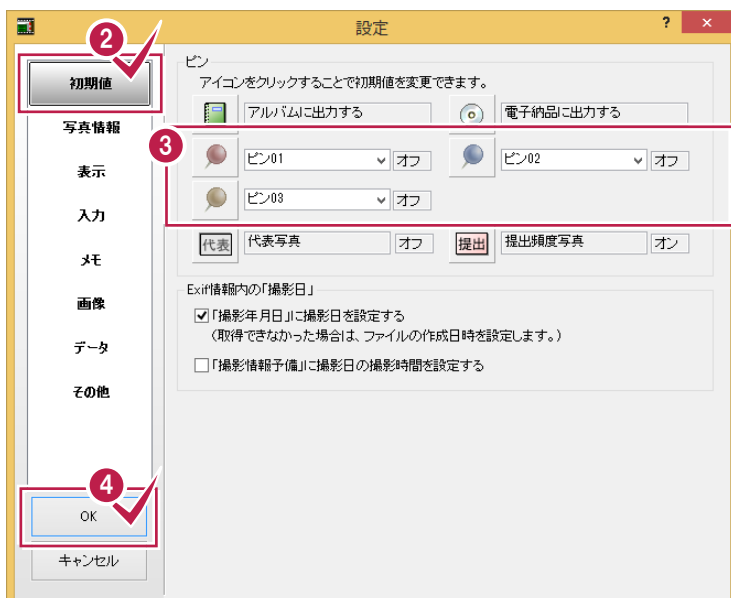
②写真のツールチップでピンを設定する



③「ピン1」「ピン2」「ピン3」の名称を変更する



1 [設定]をクリックします。



2 [初期値]をクリックします。

3 ピンの名称を入力します。

4 [OK]をクリックします。



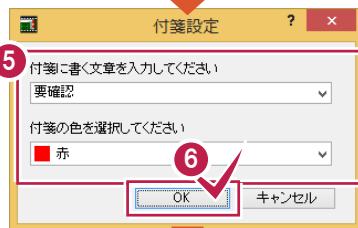
06 付箋について

付箋は、台帳表示で使用できます。

画面下の[台帳]をクリックすると、台帳表示に切り替わります。



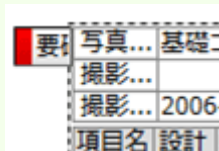
- 1 画面下の[台帳]をクリックして、台帳表示にします。
- 2 付箋を貼る写真を選択します。
- 3 マウスの右ボタンを押して、[付箋]をクリックします。
- 4 [付箋を貼る]をクリックします。



- 5 付箋に書く文章を入力して、付箋の色を選択します。
- 6 [OK]をクリックします。



写真の横に表示されている付箋

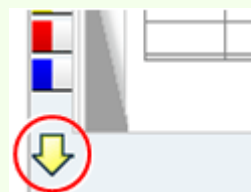


- ・マウスを持っていくと付箋の文章がツールチップで表示されます。
- ・ダブルクリックすると付箋を編集できます。

台帳の左右に表示されている付箋

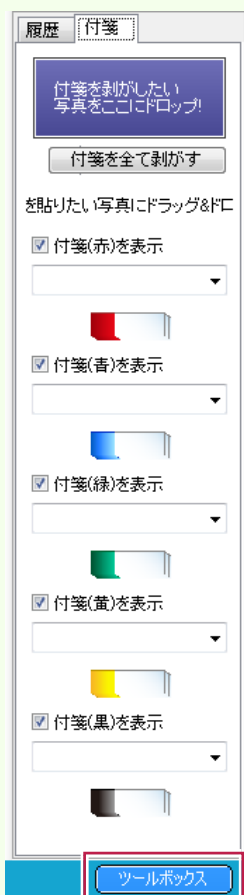


- ・現在のページより前の写真の付箋は左に、後の付箋は右に表示されます。
- ・クリックするとそのページに飛び、写真が選択状態になります。
- ・マウスを持って行くと付箋の文章と付箋が貼られているページ名がツールチップで表示されます。
- ・表示される付箋は一度に 20 枚で、矢印を押すことで次の 20 枚を表示できます。



画面右下の「ツールボックス」の[付箋(□)を表示]チェックボックスで、指定した色の付箋の表示/非表示を切り替えることができます。

また、「ツールボックス」で付箋を貼ることもできます。



07 出来形管理のデータと連動する

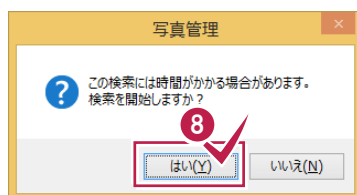
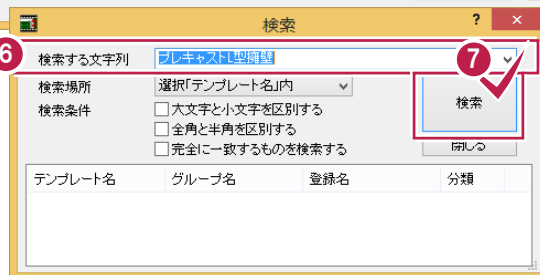
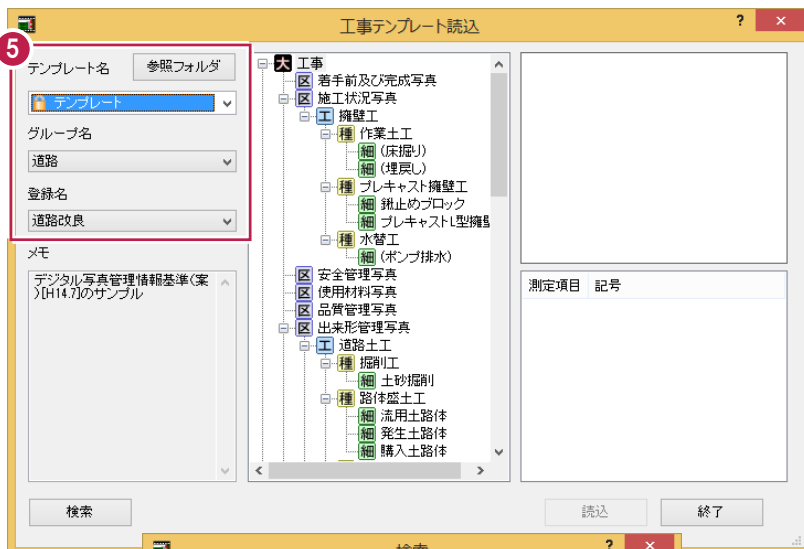
出来形管理をお持ちのお客様は、画面下の[出来形データ入力]で写真の分類に関連付けられた出来形データを編集することができます。



- 1 写真を選択します。
- 2 [出来形データ入力]をクリックします。

- 3 [新規の分類を作成]をクリックします。





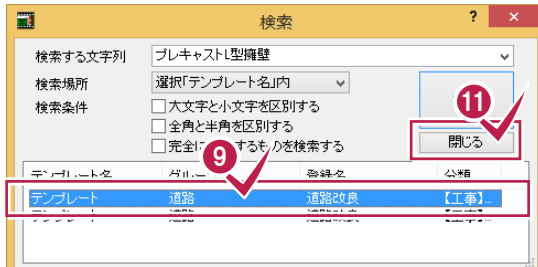
4 [他工種]をクリックします。

5 テンプレート名、グループ名、登録名を選択します。

6 検索する文字列に種別が入力されていることを確認します。

7 [検索]をクリックします。

8 [はい]をクリックします。

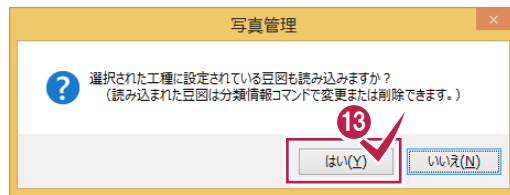
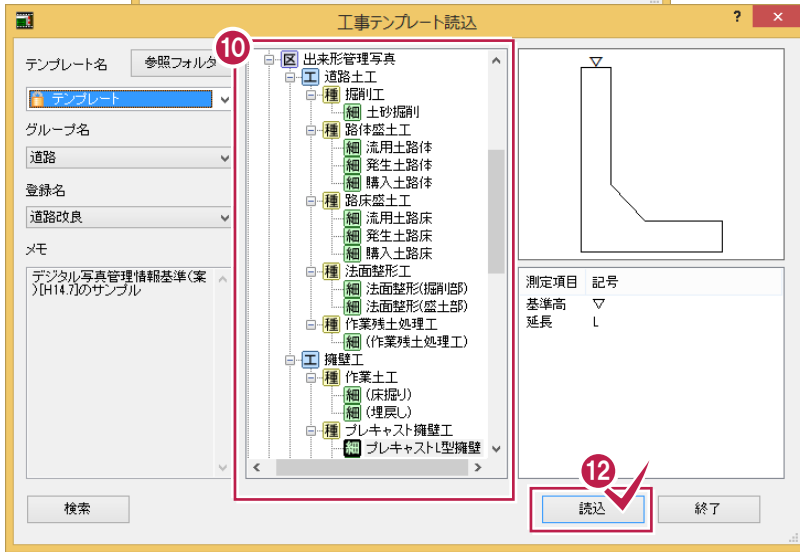


9 検索結果をクリックします。

10 [工事テンプレート読込]で選択された種別を確認します。

11 [工事テンプレート読込]で選択された種別がよければ[閉じる]をクリックします。

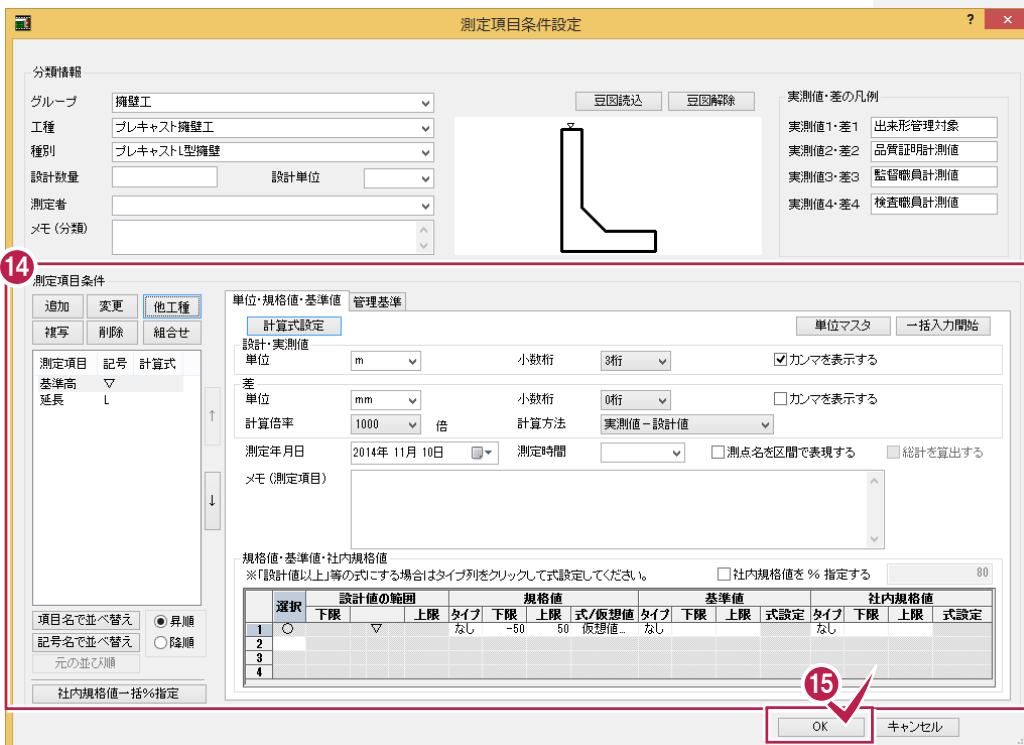
12 [読込]をクリックします。



13 [はい]をクリックします。

14 読み込まれた内容を確認します。

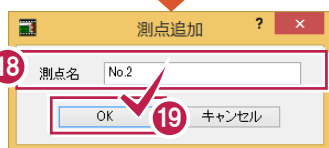
15 [OK]をクリックします。





16 [測点編集]をクリックします。

17 [追加]をクリックします。



18 測点名を入力します。

19 [OK]をクリックします。

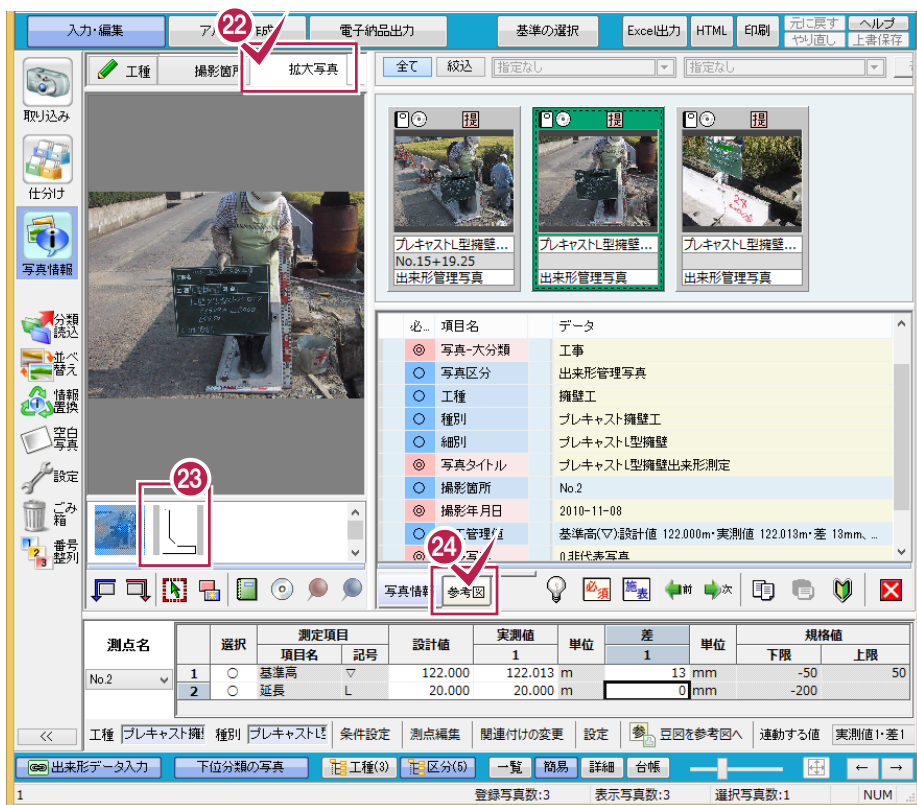


写真情報の[撮影箇所]に測点名、[施工管理値]に[選択]を「○」にした測定項目の[連動する値]が適用されます。

必..	項目名	データ
<input checked="" type="radio"/>	写真-大分類	工事
<input type="radio"/>	写真区分	出来形管理写真
<input type="radio"/>	工種	擁壁工
<input type="radio"/>	種別	プレキャスト擁壁工
<input type="radio"/>	細別	プレキャストL型擁壁
<input checked="" type="radio"/>	写真タイトル	プレキャストL型擁壁出来形測定
<input type="radio"/>	撮影箇所	No.2
<input type="radio"/>	施工管理値	基準高(▽)設計値 122.000m・実測値 122.013m・差 13mm、...
<input type="radio"/>	代表写真	0非代表写真

20 測定項目の設計値・実測値を入力します。
施工管理値に適用する測定項目の[選択]を「○」にします。

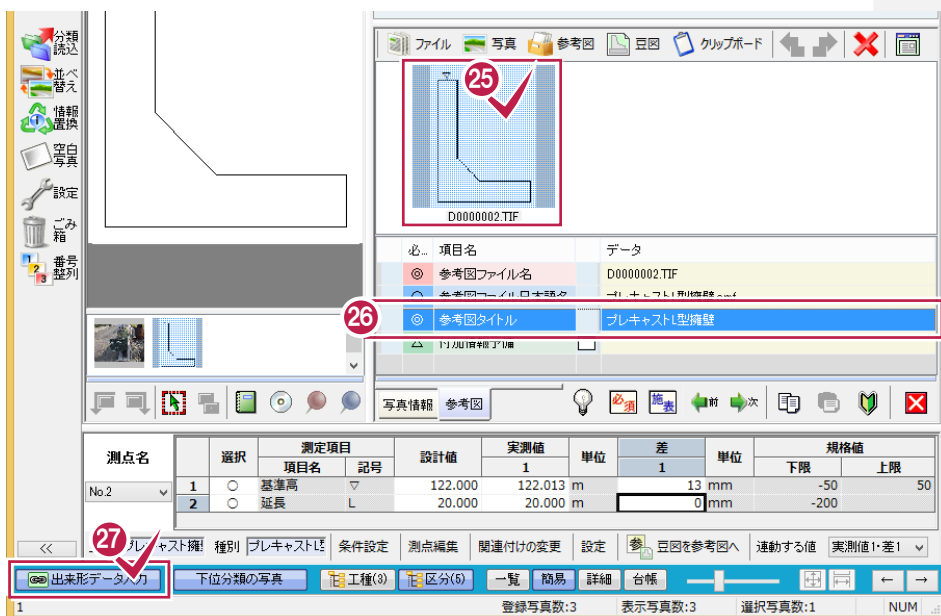
21 [豆図を参考図へ]をクリックします。



22 [拡大写真]をクリックします。

23 分類に登録されている豆図が参考図として取り込まれていることを確認します。

24 [参考図]をクリックします。

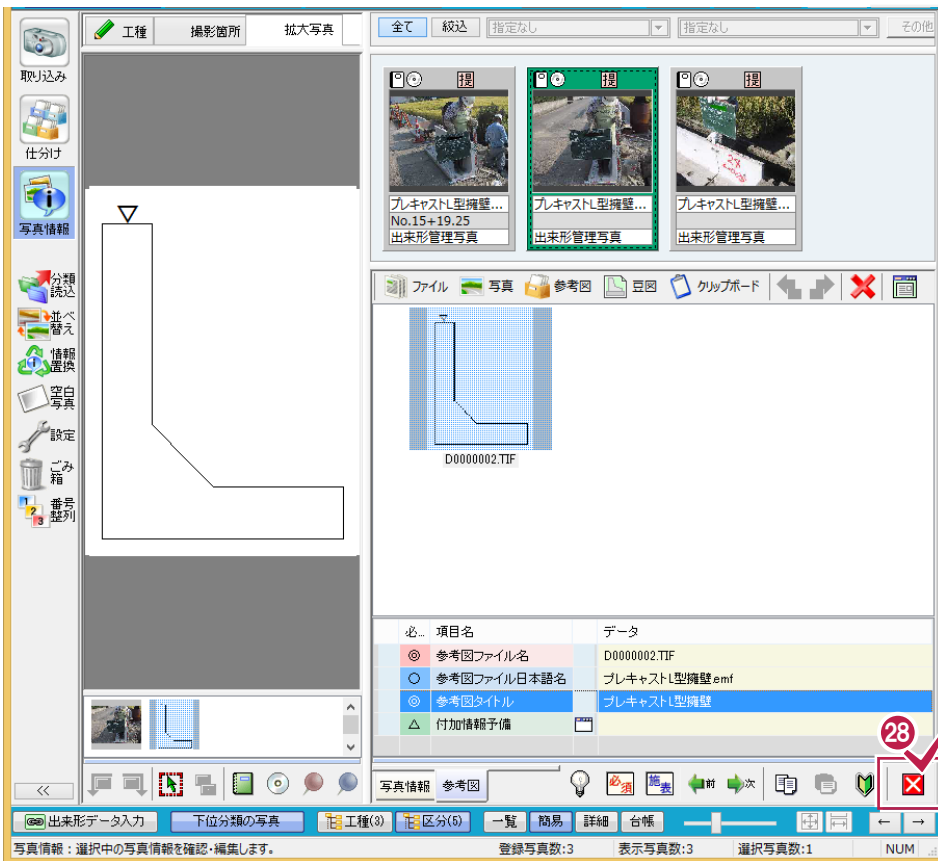



25 取り込まれた参考図をクリックします。

26 参考図タイトルを入力します。

27 [出来形データ入力]をクリックします。





28  をクリックして写真情報を閉じます。





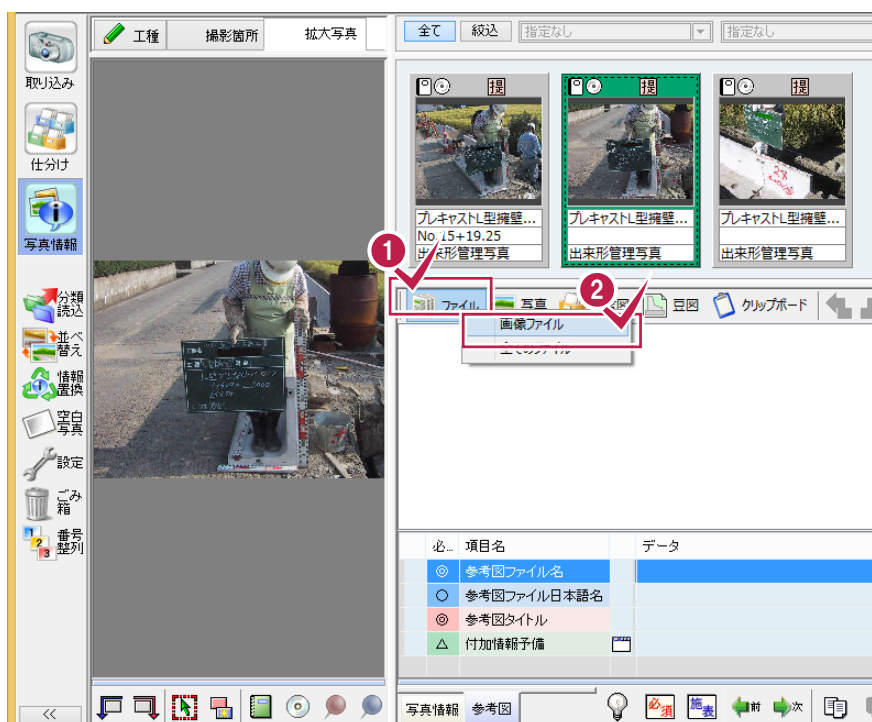
08 参考図の取り込み方法

参考図は以下の方法で取り込むこともできます。

- ① コンピュータに保存されているファイルを参考図に取り込む
- ② 写真管理に取り込まれている写真を参考図にする
- ③ 他の写真の参考図を参考図にする
- ④ クリップボードから参考図を取り込む

① コンピュータに保存されているファイルを参考図に取り込む

写真情報入力画面の[参考図]の[ファイル]で取り込みます。操作例では、画像ファイルを取り込む方法を解説します。



- 1 [ファイル]をクリックします。
- 2 [画像ファイル]をクリックします。

- 3 参考図が保存されているフォルダーを選択します。
- 4 参考図を選択します。
- 5 [取込]をクリックします。



②写真管理に取り込まれている写真を参考図にする

写真情報入力画面の[参考図]の[写真]で、写真管理に取り込まれている写真を参考図にします。



1 [写真]をクリックします。



2 写真が取り込まれている分類を選択します。

3 写真を選択します。

4 [OK]をクリックします。



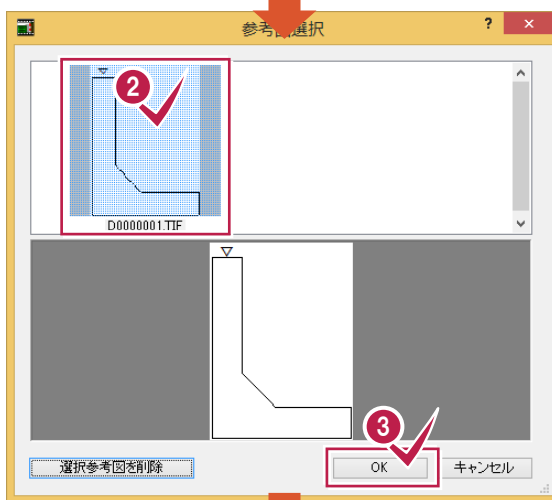
選択した写真が参考図として取り込まれます。

③他の写真の参考図を参考図にする

写真情報入力画面の[参考図]の[参考図]で、他の写真の参考図を参考図にします。



1 [参考図]をクリックします。



2 取り込む参考図を選択します。

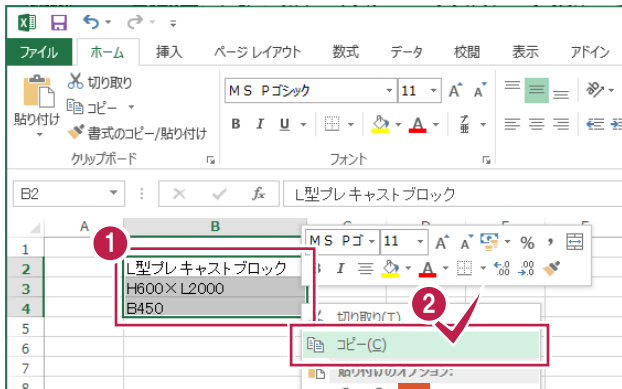
3 [OK]をクリックします。



他の写真の参考図が取り込まれます。
同時に参考図の情報も取り込まれます。

④クリップボードから参考図を取り込む

写真情報入力画面の[参考図]の[クリップボード]で、クリップボードから参考図を取り込みます。
操作例では、Excelから貼り付けます。



- 1 Excelでコピーするデータを選択します。
- 2 マウスの右ボタンを押して、ポップアップメニューの[コピー]をクリックします。
- 3 写真情報入力画面の[参考図]で、[クリップボード]をクリックします。

Excelのコピーしたデータが取り込まれます。



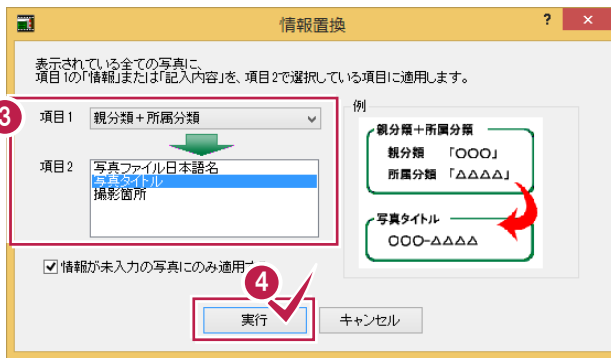
09

写真の分類から写真タイトルを入力する

写真の分類から写真タイトルを入力する操作を紹介します。



- 1 写真タイトルを入力する分類を選択します。
- 2 [情報置換]をクリックします。



- 3 項目1、項目2を選択します。
操作例では、
項目1で「親分類+所属分類」、
項目2で「写真タイトル」を選択します。
- 4 [実行]をクリックします。



- 5 [OK]をクリックします。



「親分類+所属分類」が写真タイトルに入力されます。



10 写真を検索する

写真ビューの[絞込]で以下のように表示する写真を絞り込むことができます。

- ①撮影箇所を絞り込む
- ②写真区分で絞り込む
- ③写真のピンの状態や写真情報の記入内容で絞り込む

①撮影箇所を絞り込む

撮影箇所に表示する写真を絞り込みます。



1 [絞込]をクリックします。

2 [▼]をクリックします。

3 表示する撮影箇所のチェックをオンにします。

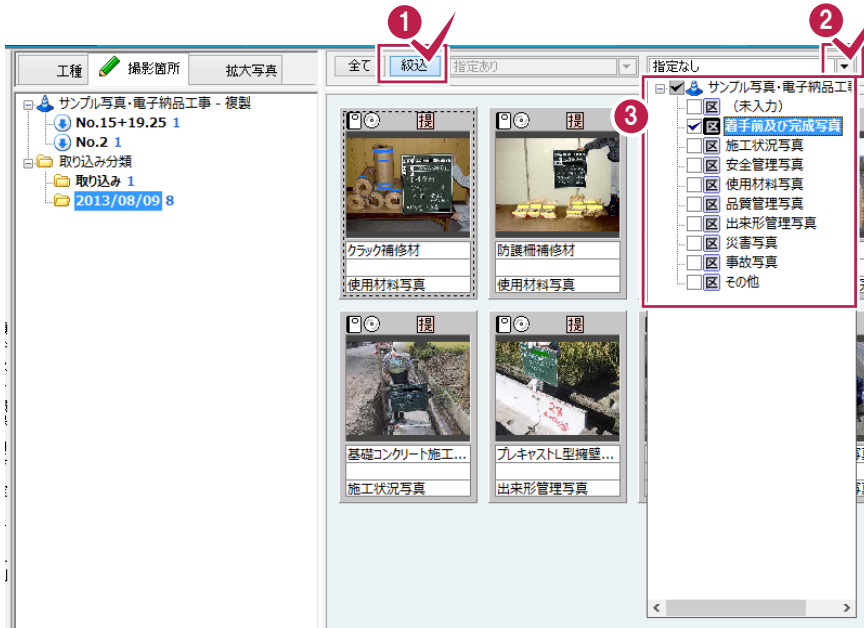


[全て]をクリックすると、写真の絞り込みを解除できます。

指定した撮影箇所の写真が表示されます。

②写真区分で絞り込む

分類ツリーを「撮影箇所」表示にしている場合は、写真区分で絞り込むことができます。



- 1 [絞込]をクリックします。
- 2 [▼]をクリックします。
- 3 表示する写真区分のチェックをオンにします。

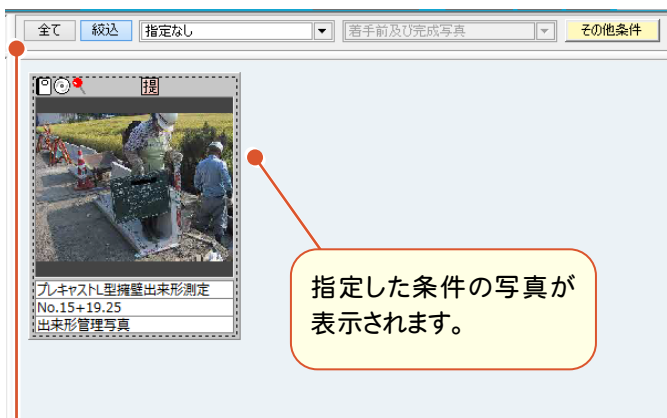


指定した写真区分の写真が表示されます。

[全て]をクリックすると、写真の絞り込みを解除できます。

③写真のピンの状態や写真情報の記入内容で絞り込む

[絞込]の[その他条件]でピンの状態や写真情報の記入内容で絞り込むことができます。



[全て]をクリックすると、写真の絞り込みを解除できます。

- 1 [絞込]をクリックします。
- 2 [その他条件]をクリックします。
- 3 絞り込み方法を選択します。
- 4 ピンの状態を設定します。
- 5 [さらに詳細な条件を設定する]をクリックします。
- 6 写真情報の記入内容などを入力します。
- 7 [OK]をクリックします。

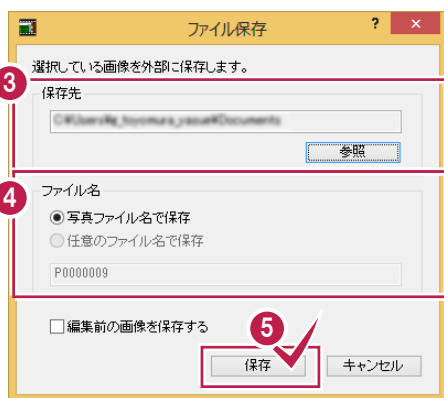


11 写真を任意のフォルダーに出力する

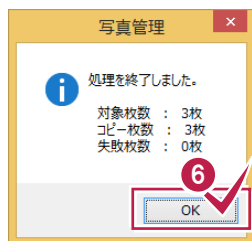
選択した写真を任意のフォルダーに出力する操作を紹介します。
写真を他の資料で使用する場合などに便利です。



- 1 任意のフォルダーに出力する
写真を選択します。
- 2 マウスの右ボタンを押して、
ポップアップメニューの
「ファイル保存」をクリックします。



- 3 保存先を指定します。
- 4 ファイル名を指定します。
- 5 「保存」をクリックします。



- 6 「OK」をクリックします。



12 Excelでアルバムを作成する

Excelでアルバムを作成する操作を紹介します。

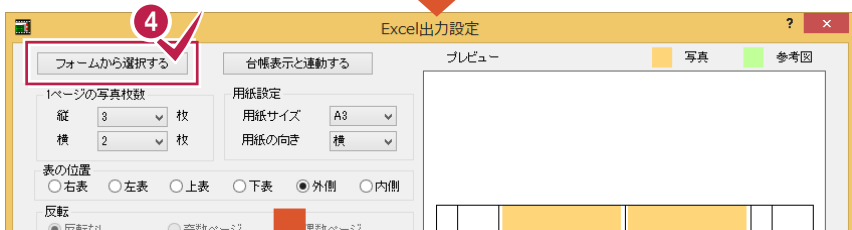


1 アルバムを作成する写真の分類を選択します。操作例では工事名をクリックします。

2 [下位分類の写真]をオンにします。

工事名より下層の分類の写真がすべて表示されます。

3 [Excel出力]をクリックします。



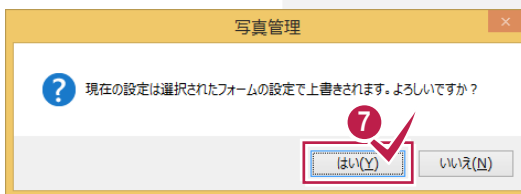
4 [フォームから選択する]をクリックします。

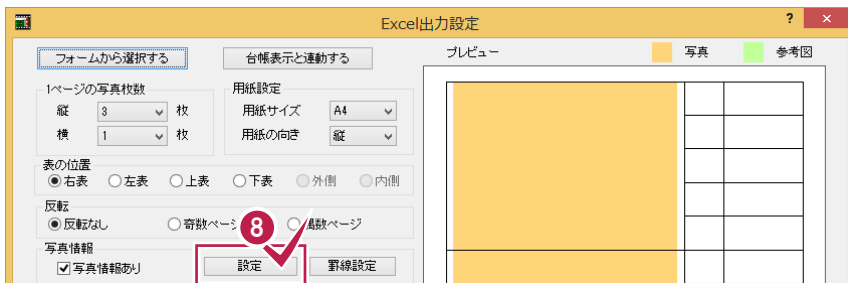
5 フォームを選択します。

6 [OK]をクリックします。

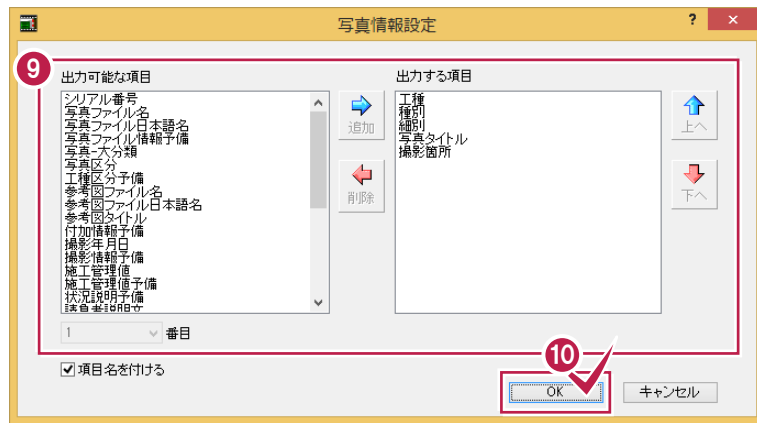


7 [はい]をクリックします。



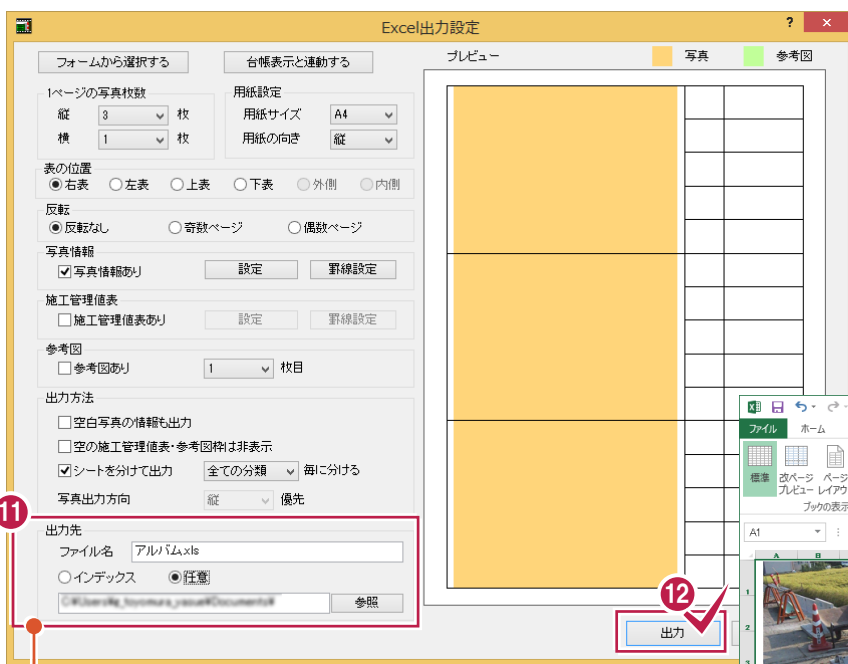


8 [写真情報]の[設定]をクリックします。



9 出力する写真情報を設定します。

10 [OK]をクリックします。

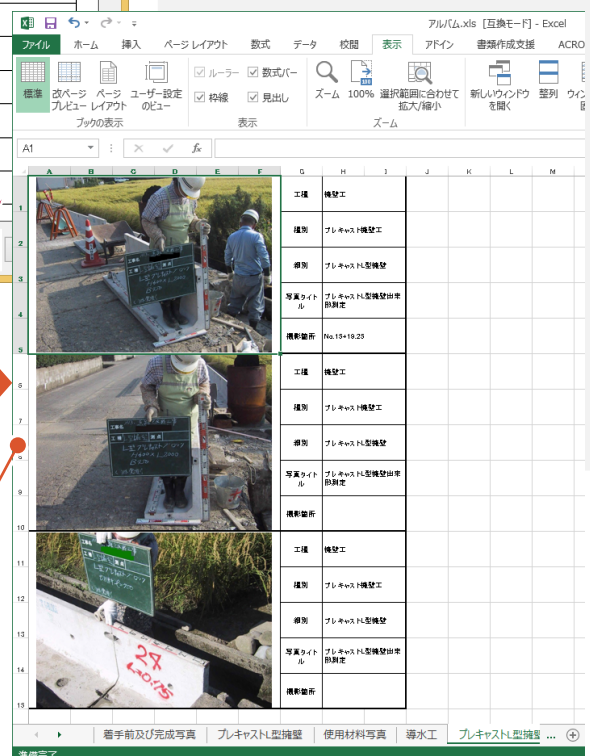


11 出力先を設定して、ファイル名を入力します。

12 [出力]をクリックします。

[インデックス]を選択した場合は、インデックスの工事成果の「工事写真帳」に出力されます。
[任意]を選択した場合は、下のボックスで指定した出力先に出力されます。

Excelでアルバムが作成されて、表示されます。



13 アルバムを作成せずに写真一覧を印刷する

アルバムを作成せずに写真一覧を印刷する操作を紹介します。



1 アルバムを作成する写真の分類を選択します。
操作例では工事名をクリックします。

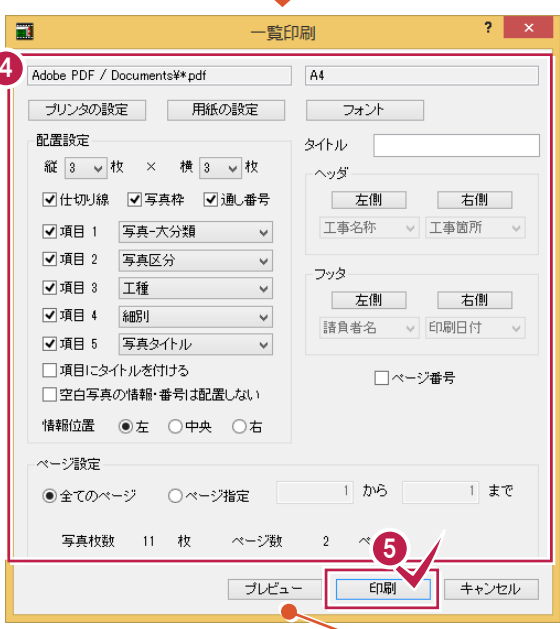
2 [下位分類の写真]をオンにします。

工事名より下層の分類の写真がすべて表示されます。

3 [印刷]をクリックします。

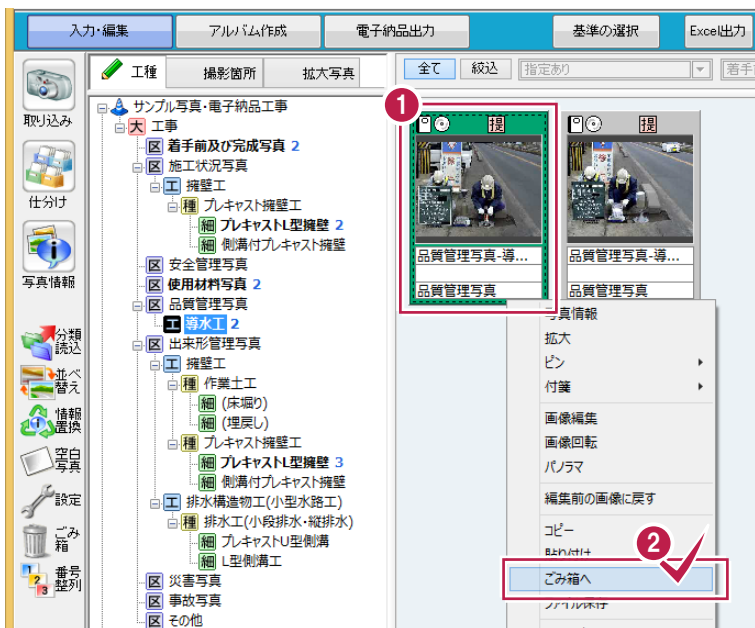
4 プリンター、用紙、出力する項目などを設定します。

5 [印刷]をクリックします。

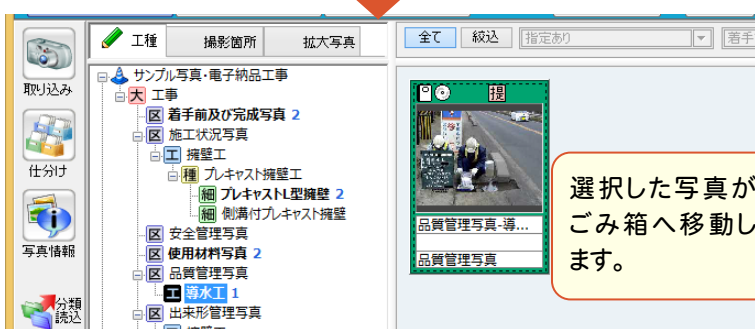


14 写真をごみ箱へ移動する

不要な写真をごみ箱へ移動する操作を紹介します。

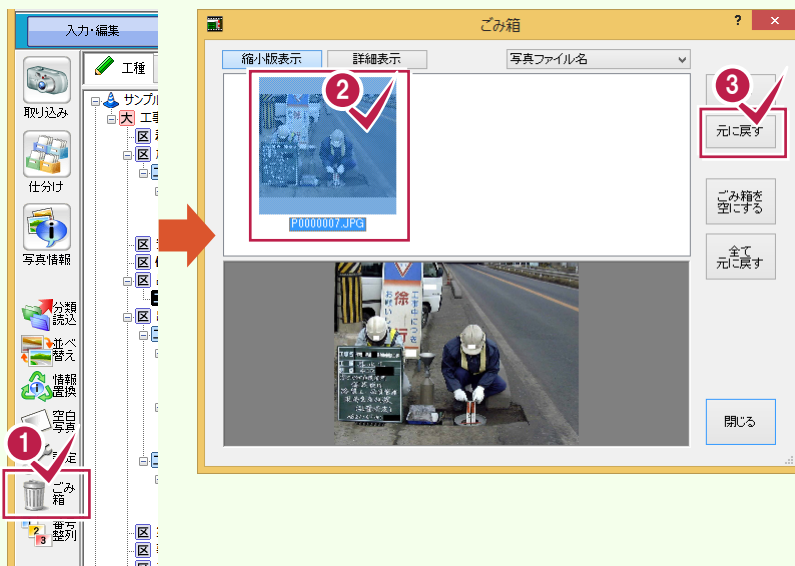


- 1 ごみ箱へ移動する写真を選択します。
- 2 マウスの右ボタンを押して、ポップアップメニューの[ごみ箱へ]をクリックします。



メモ ごみ箱内の写真を元に戻す

[ごみ箱]の[元に戻す]でごみ箱内の写真を元に戻すことができます。

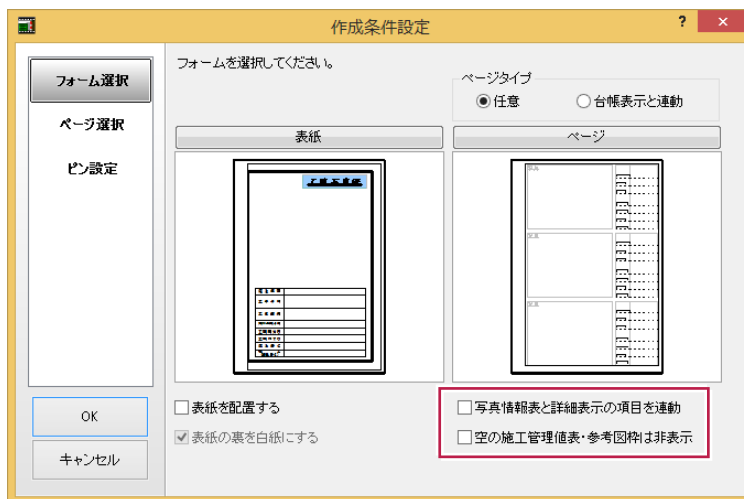


- 1 [ごみ箱]をクリックします。
- 2 元に戻す写真を選択します。
- 3 [元に戻す]をクリックします。



15 アルバムのフォームの作成条件について

[アルバム作成]の[条件設定]の[フォーム選択]の以下の項目について解説します。



・[写真情報表と詳細表示の項目を連動]チェックボックス

チェックをオンにすると、アルバムの写真情報表の項目が、写真管理の「詳細表示」または「台帳表示」で表示されている写真情報の項目に置き換わります。

メモ

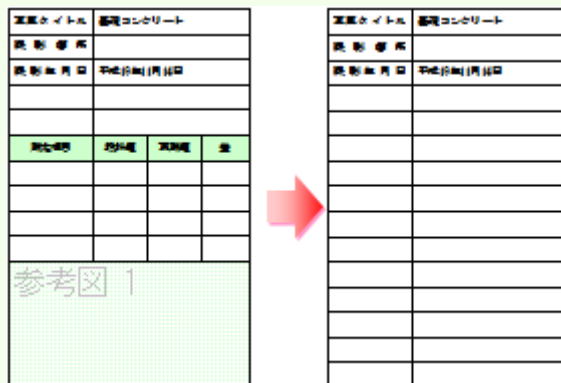
1つのエリアに複数の表がある場合は、最も行数の多い表が置き換えの対象になります。アルバムの表の行が、写真管理の項目より多い場合は、残りは空白行になります。逆にアルバムの表の行が少ない場合は、行の高さで調整されます。

・[空の施工管理値表・参考図枠は非表示]チェックボックス

チェックがオンのとき、施工管理値の表や参考図が空白の場合、施工管理値表と参考図枠を出力しません。オフのときは、施工管理値の表や参考図が空白でも、施工管理値表と参考図枠を空白のまま出力します。

メモ

施工管理値表または参考図枠を出力しなかった場合、空いた部分には写真情報表が拡大されます。

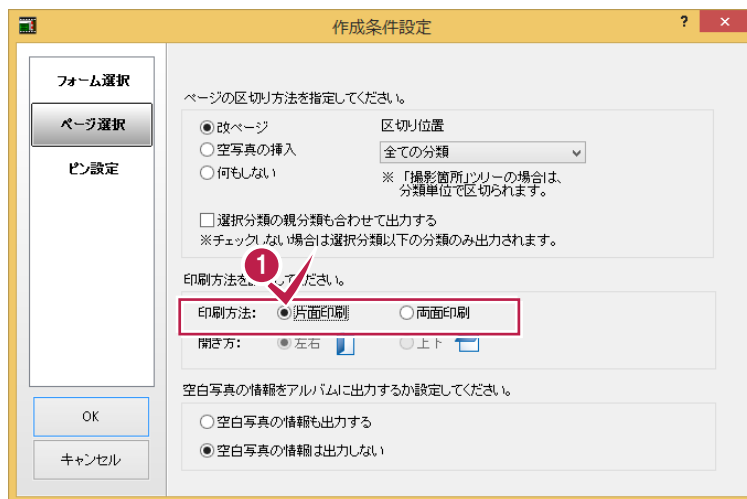


ただし、写真情報表と施工管理値表または参考図枠が整列していない場合(1mm以上ずれている、または10mm以上離れている場合)は、メッセージが表示されて、写真情報表は拡大されません。

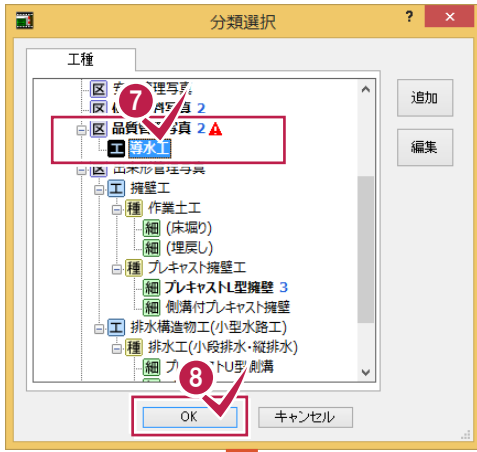


16 A4片面で作成する

[アルバム作成]の[条件設定]の[ページ選択]の[印刷方法]で「片面印刷」を選択すると、片面で作成できます。

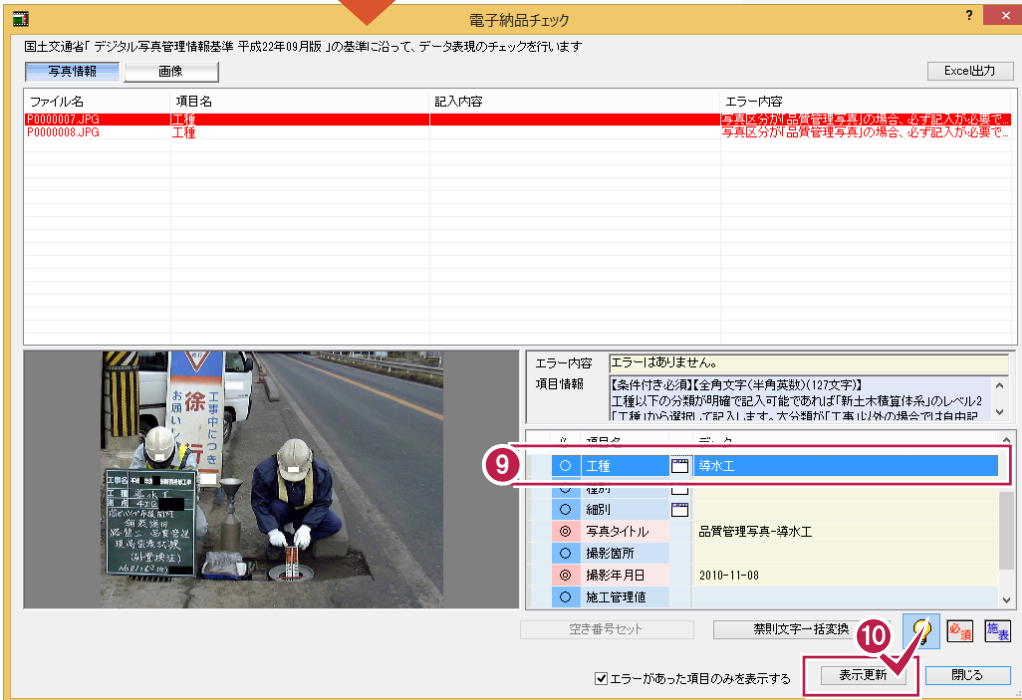


[プレビュー]で作成状態を確認できます。



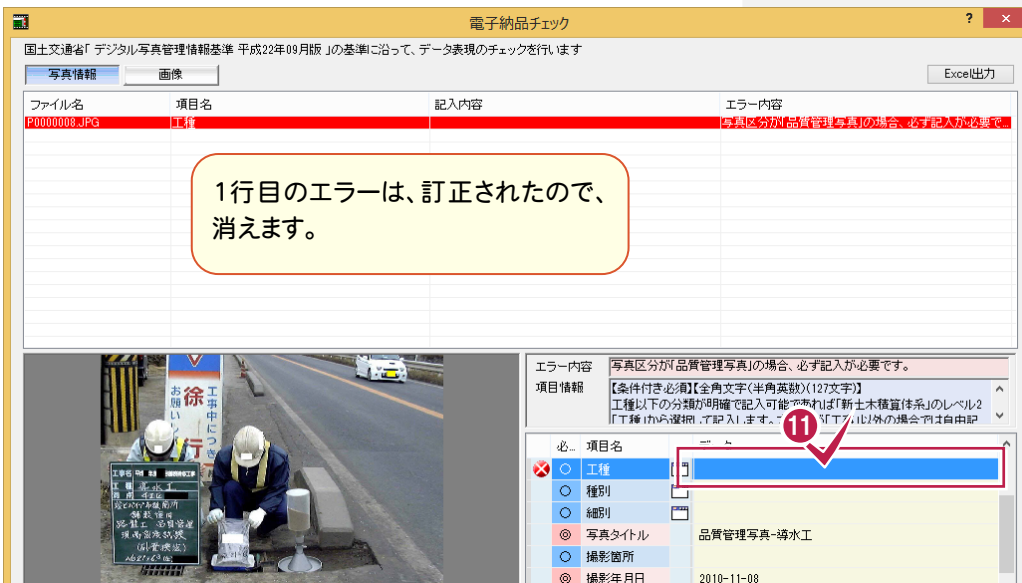
7 追加された工種を選択します。

8 [OK]をクリックします。

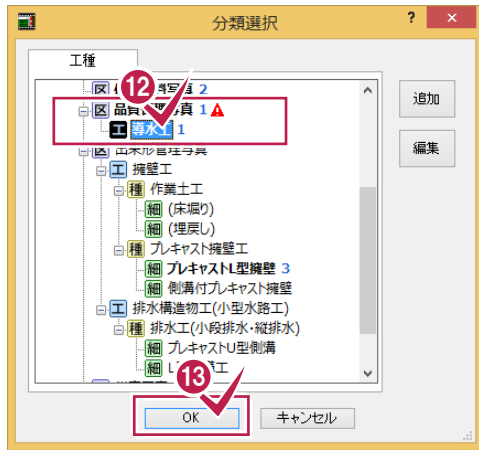


9 工種が入力されていることを確認します。

10 [表示更新]をクリックします。



11 同様に、残りの分類エラーの工種の [データ] 部分ををクリックします。



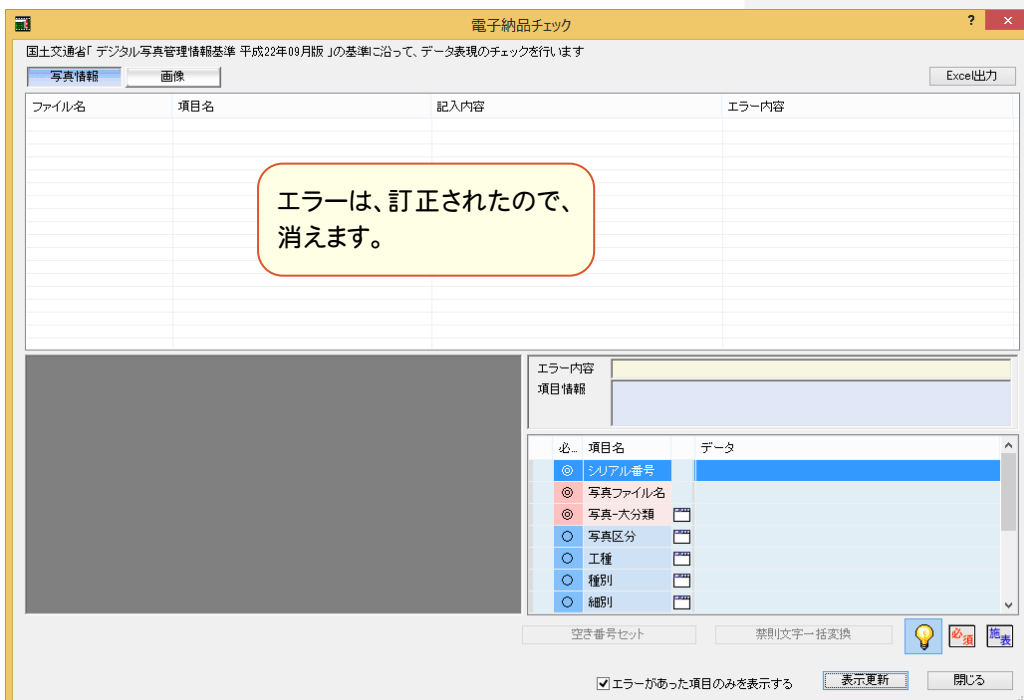
12 訂正する工種を選択します。

13 [OK]をクリックします。



14 工種が入力されていることを確認します。

15 [表示更新]をクリックします。

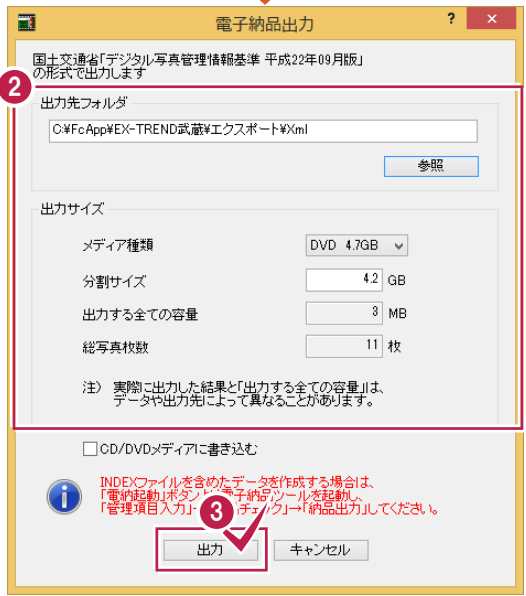


18 写真 (PHOTO) フォルダのみの電子納品データを出力する

[電子納品出力]の[作成]で、写真 (PHOTO) フォルダのみの電子納品データを出力できます。

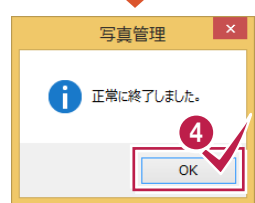


1 [作成]をクリックします。



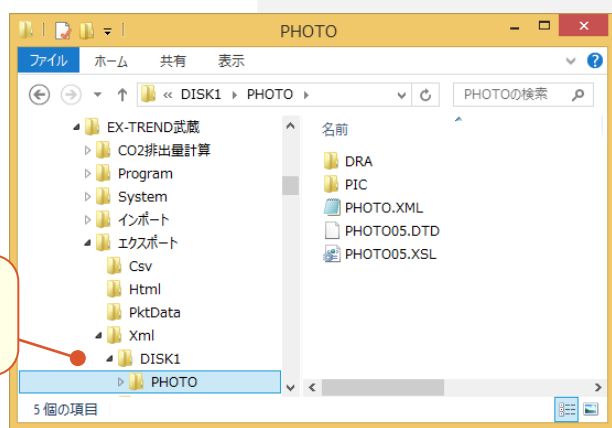
2 出力先フォルダ、出力サイズを設定します。

3 [出力]をクリックします。



4 [OK]をクリックします。

写真のみの電子納品データが作成されます。



電子納品



はじめてみよう!写真・電子納品の電子納品の補足を確認しましょう。

1 電子納品ツール起動(19)

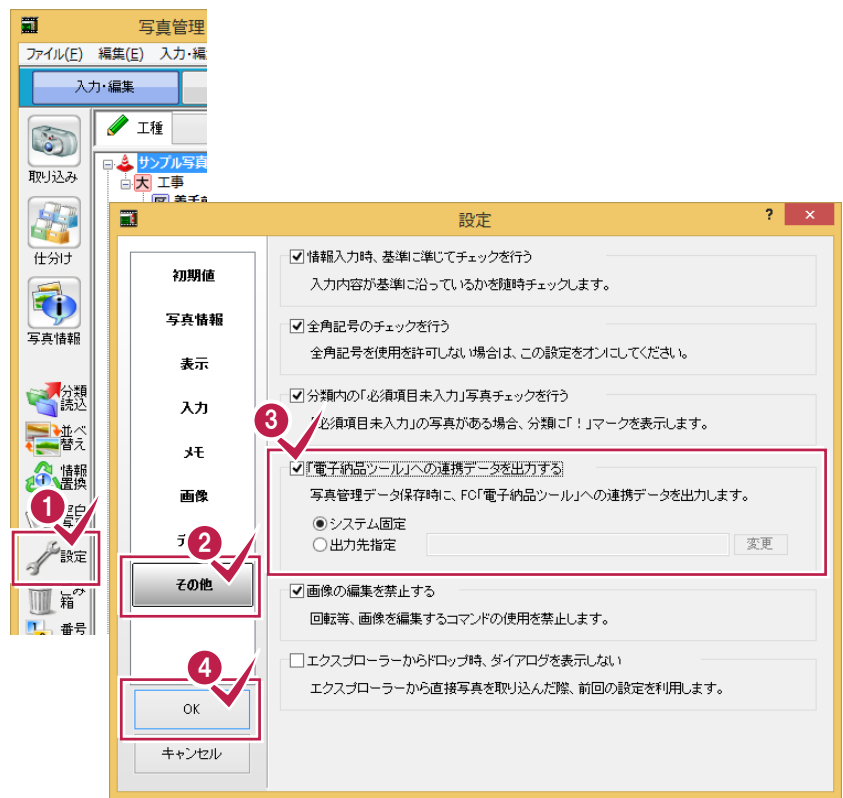
4 納品出力(20~21)

19 インデックスから電子納品ツールを起動して、写真データを取り込む

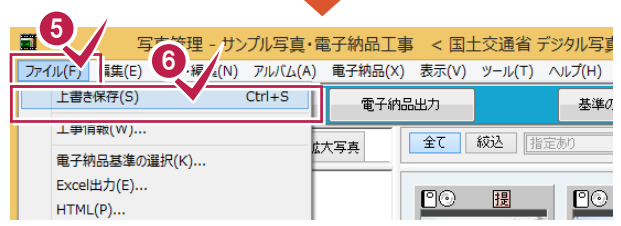
EX-TREND武蔵 インデックスから起動して、写真データを取り込む場合は、あらかじめ写真管理で連携データを作成しておく必要があります。以下の手順で、操作してください。

- ①写真管理で連携データを作成する
- ②電子納品ツールを起動して、写真データを取り込む

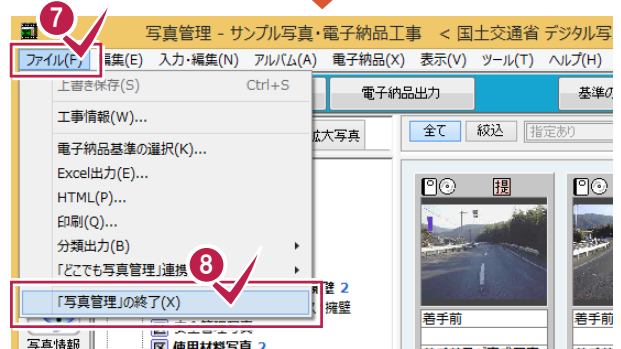
①写真管理で連携データを作成する



- 1 写真管理で[設定]をクリックします。
- 2 [その他]をクリックします。
- 3 [『電子納品ツール』への連携データを出力する]のチェックをオンにします。
- 4 [OK]をクリックします。

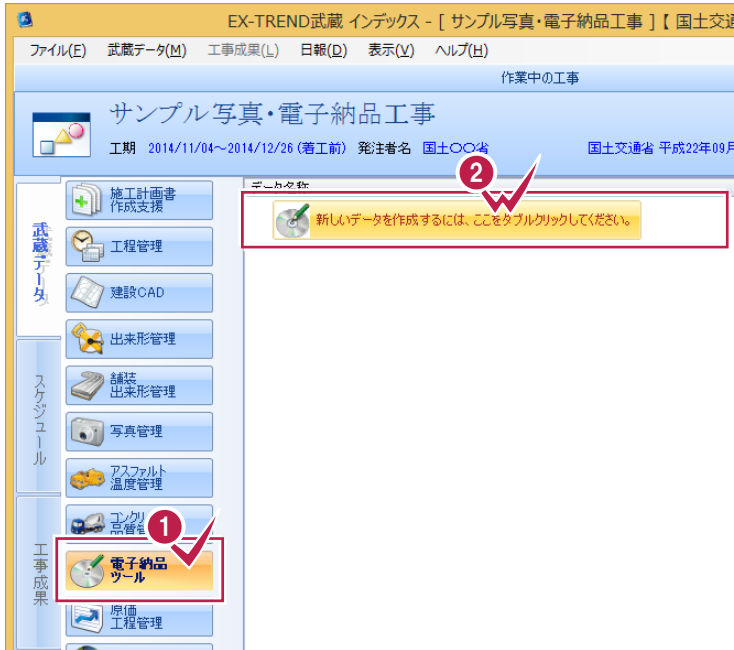


- 5 [ファイル]をクリックします。
- 6 [上書き保存]をクリックします。



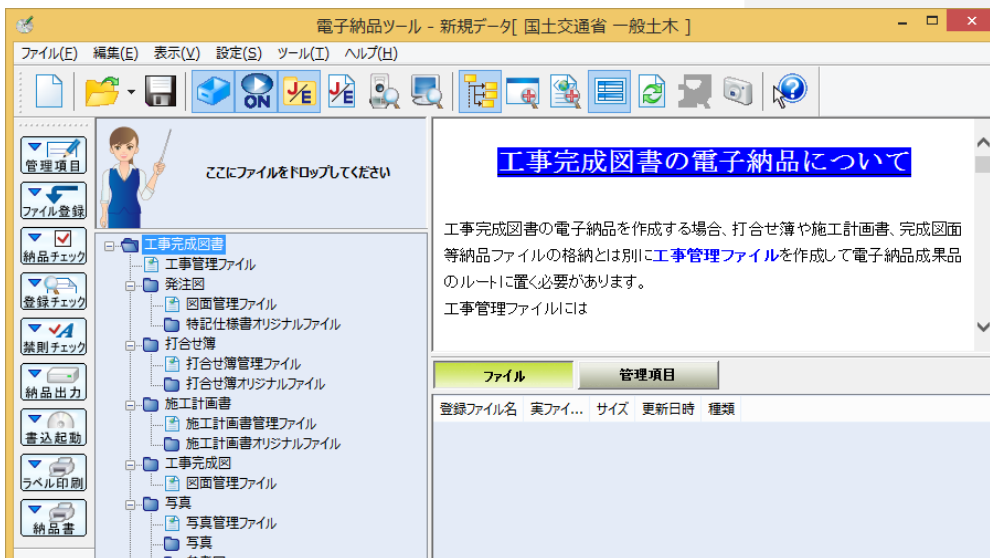
- 7 [ファイル]をクリックします。
- 8 [『写真管理』の終了]をクリックします。

②電子納品ツールを起動して、写真データを取り込む



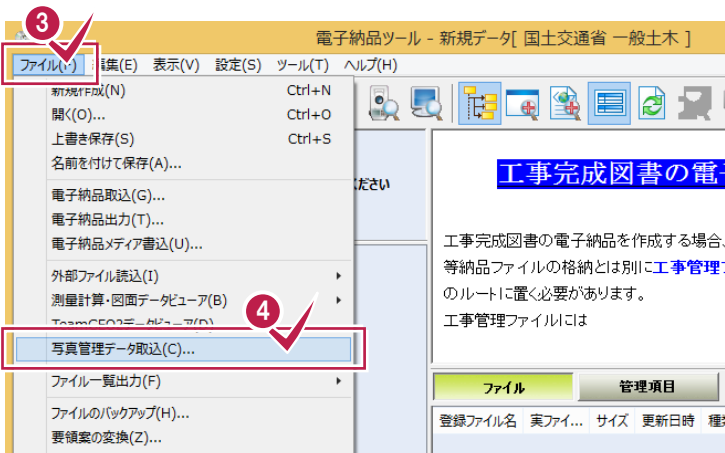
1 [電子納品ツール]をクリックします。

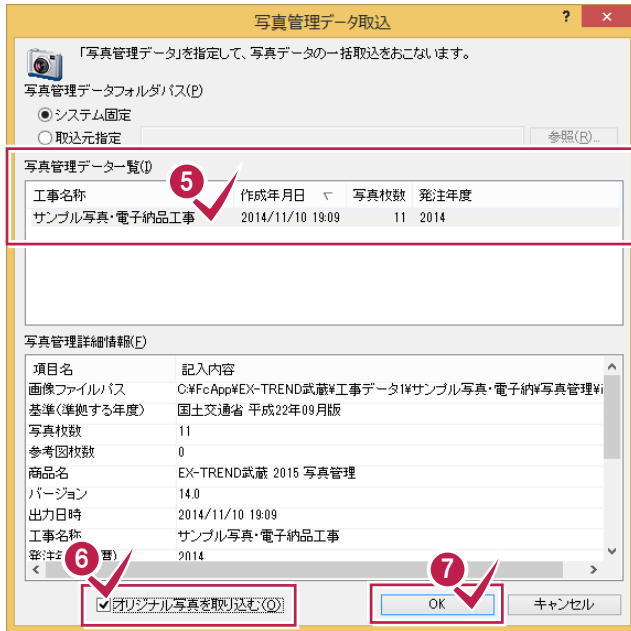
2 [新しいデータを作成するには、ここをダブルクリックしてください。]をダブルクリックします。



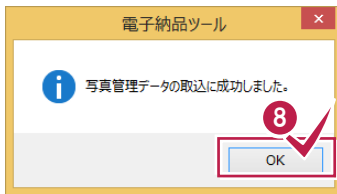
3 [ファイル]をクリックします。

4 [写真管理データ取込]をクリックします。

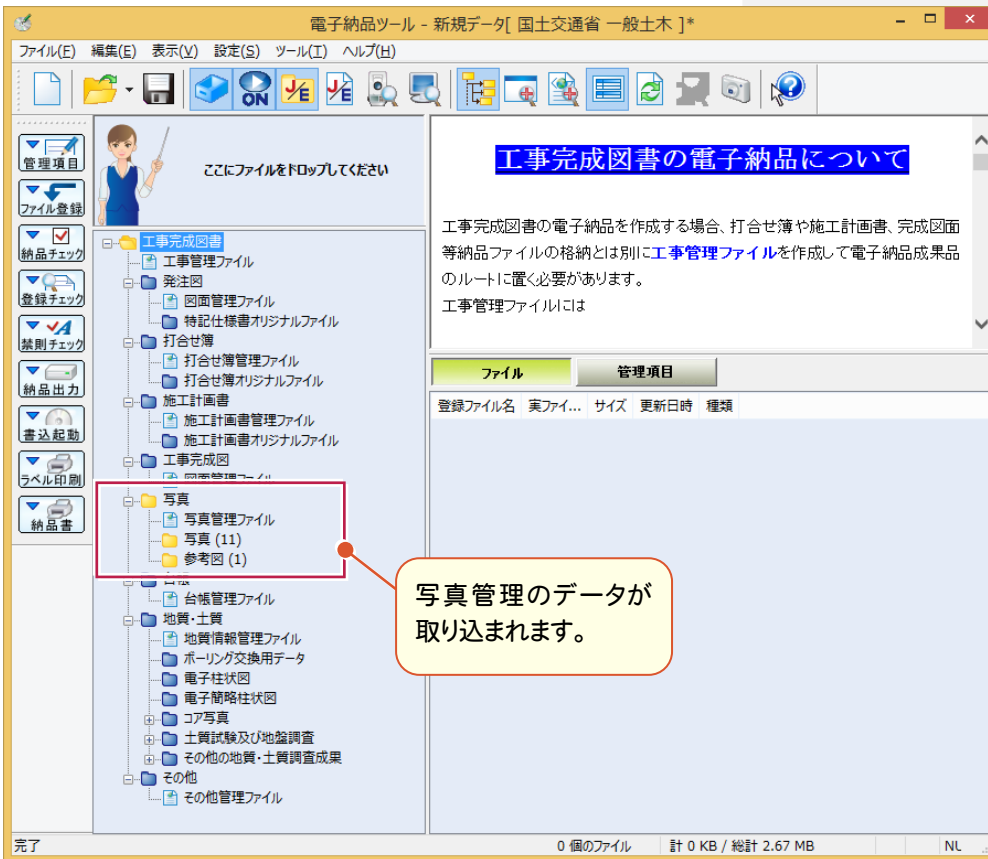




- 5 取り込む写真管理データを選択します。
- 6 [オリジナル写真を取り込む]のチェックをクリックしてオンにします。
- 7 [OK]をクリックします。



- 8 [OK]をクリックします。





20 ビューアについて

クイックリーダーと、フォトビューアについて解説します。

クイックリーダーは、[電子納品出力]ダイアログの[電子納品ビューア(約7MB)を出力する]のチェックをオンにすると出力されます。

フォトビューアは、[電子納品出力]ダイアログの[写真ビューア(約9MB)を出力する]のチェックをオンにすると出力されます。

クイックリーダーについて

クイックリーダーは「国土交通省」、「国土交通省 港湾局」、「農林水産省」の電子納品要領案に基づき作成された電子納品データの管理ファイルや図面、書類、写真の管理項目を閲覧可能なアプリケーションです。

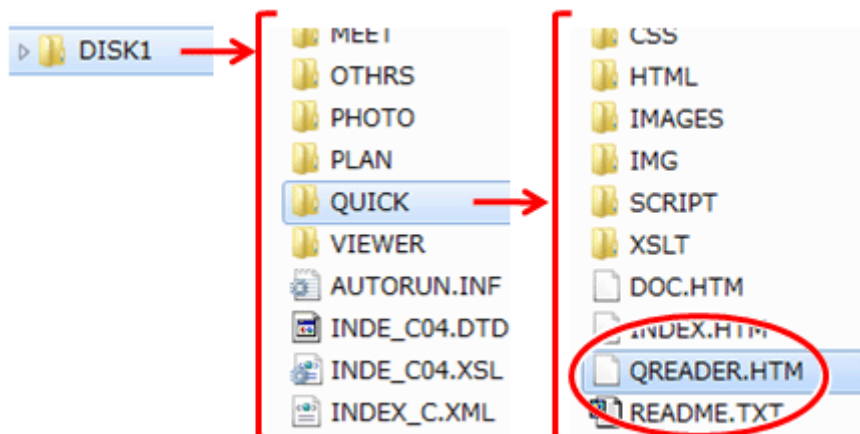
クイックリーダーを出力する場合は、各DISKフォルダーの直下に「AUTORUN.INF」と「QUICK」フォルダーが作成され、「Quick」フォルダー内に「QREADER.HTM」とその他必要なファイルが出力されます。

(クイックリーダーを出力しない場合と比べて、クイックリーダー分の容量が増えることになります。)

DISKフォルダーの中身をCDに焼いた場合は、「AUTORUN.INF」によってクイックリーダーが自動起動されます。

自動起動しない場合は、「QREADER.HTM」を直接開いてください。

使用方法やその他については、「QUICK」フォルダー内の「README.TXT」をお読みください。



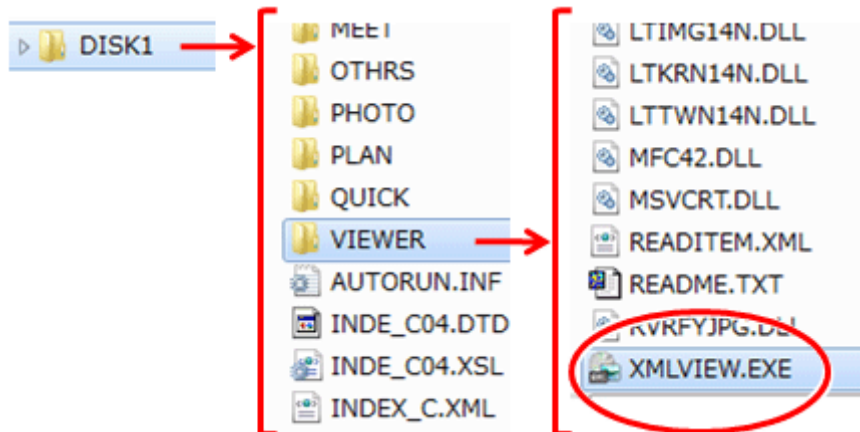
フォトビューアについて

「EX-フォトビューア」は電子納品データの写真や参考図、管理項目を閲覧可能なアプリケーションです。



電子納品出力時にフォトビューアを出力する場合は、各DISKフォルダーの直下に「VIEWER」フォルダーが作成され、「VIEWER」フォルダー内に「XMLVIEW.EXE」(EX-フォトビューア)とその他必要なファイルが出力されます。(EX-フォトビューアを出力しない場合と比べて、ビューア分の容量(約9MB)が増えることになります。)

「EX-フォトビューア」は電子納品データの写真や参考図、管理項目を閲覧可能なアプリケーションです。

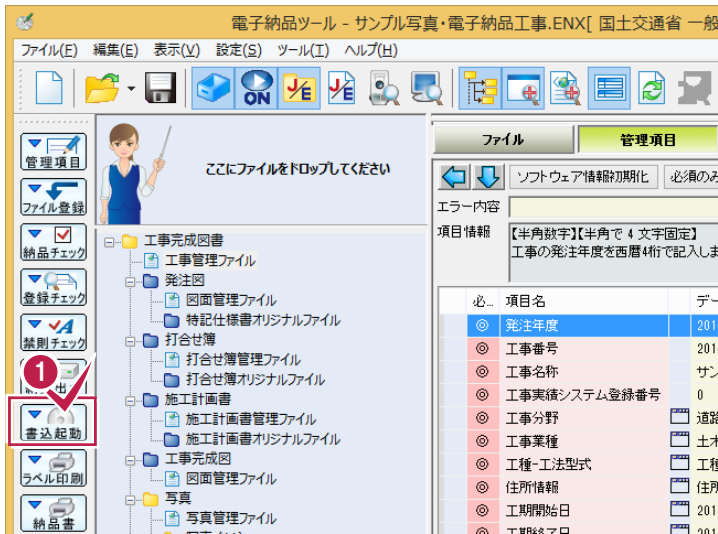


「EX-フォトビューア」を起動させるには、「VIEWER」フォルダー内の「XMLVIEW.EXE」を実行してください。使用方法やその他については、「VIEWER」フォルダー内の「README.TXT」をお読みください。

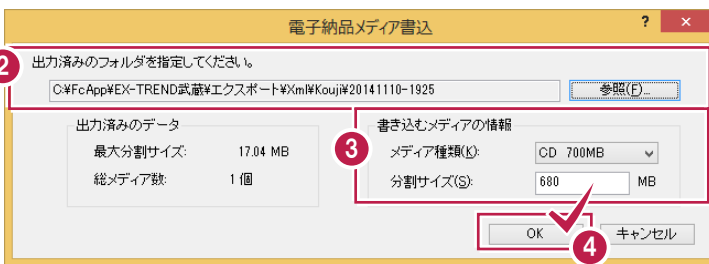


21 納品データをCD/DVDメディアに書き込む

【書込起動】でDiscWriterを起動して、納品データをCDやDVDに書き込むことができます。



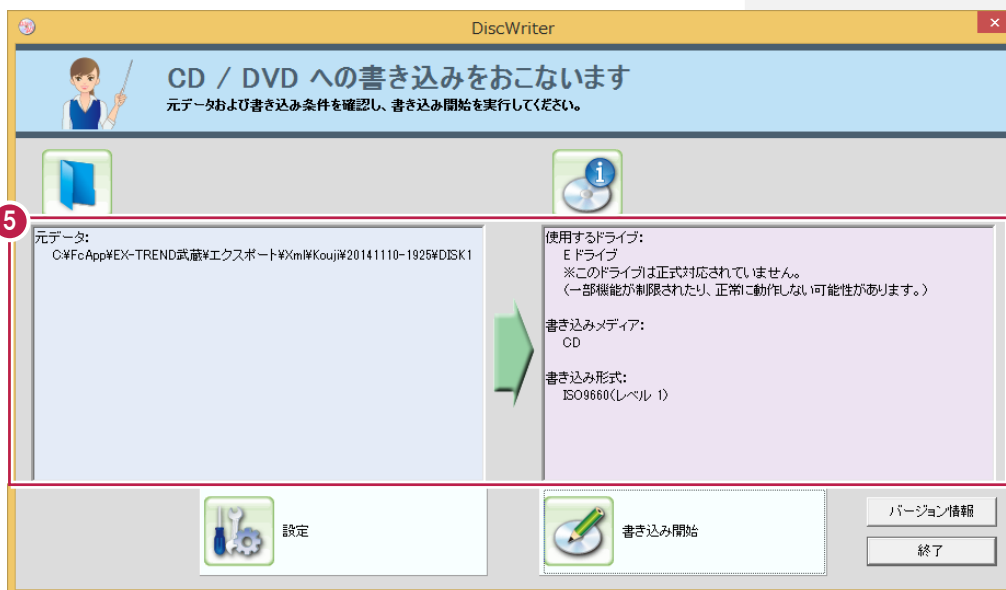
1 【書込起動】をクリックします。



2 書き込みデータが保存されているフォルダーを設定します。

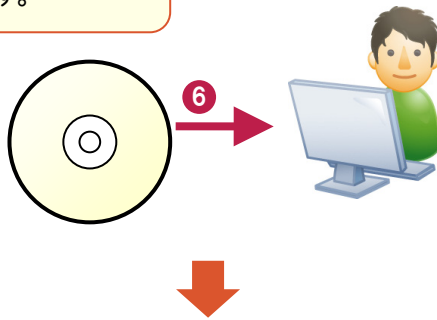
3 書き込み先のメディアについて設定します。

4 [OK]をクリックします。

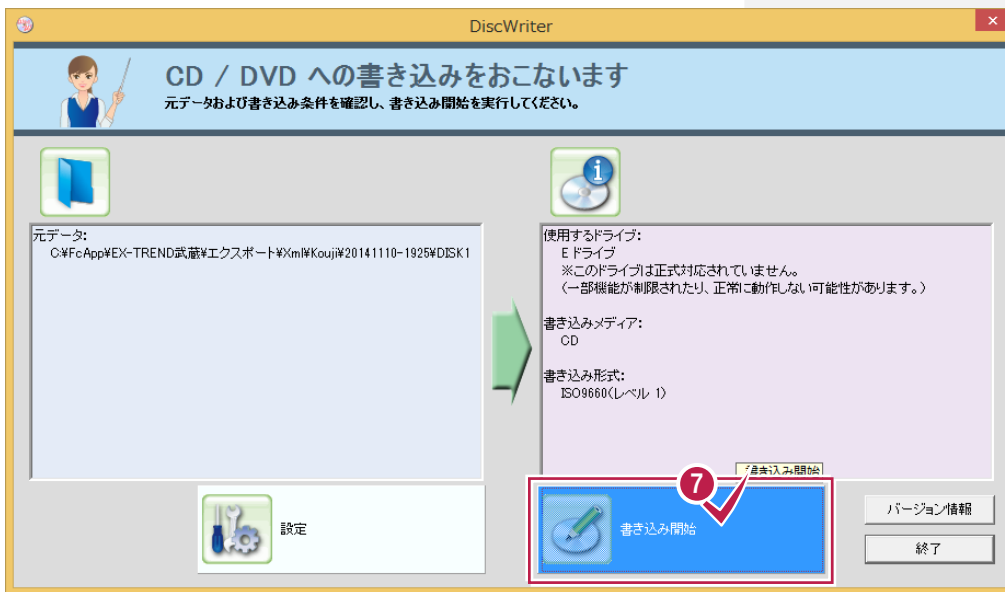


5 DiscWriterが起動します。
表示される内容を確認します。

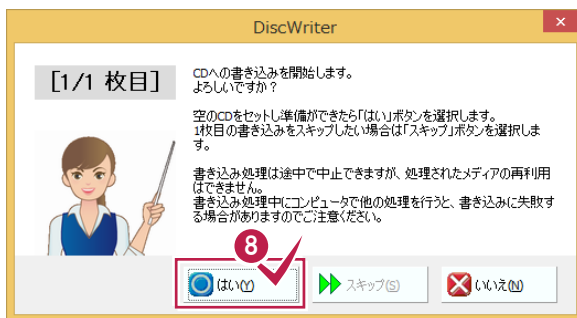
空のCDまたはDVDを
セットします。



6 空のCDまたはDVDをコンピュータにセット
します。



7 [書き込み開始]をクリックします。



8 メッセージに従って、CDまたはDVDを作成
します。

アルバム編集



はじめてみよう!写真・電子納品の
アルバム編集の補足を確認
しましょう。

アルバム編集(22)

5 豆図の入力(23~24)

6 アルバムフォーム作成(25)



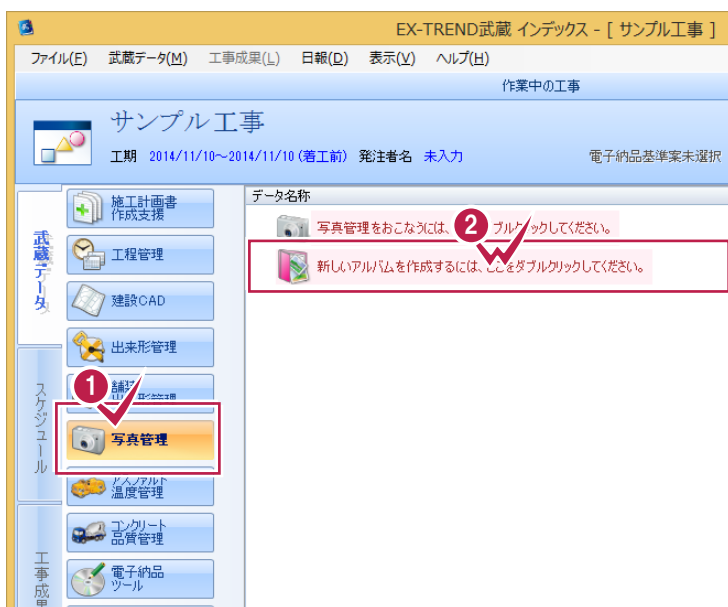
22 写真管理からの連動ではなく、 直接アルバムを作成する

写真管理からの連動ではなく、直接アルバムを作成してみましょう。
操作例では、以下の手順で解説します。

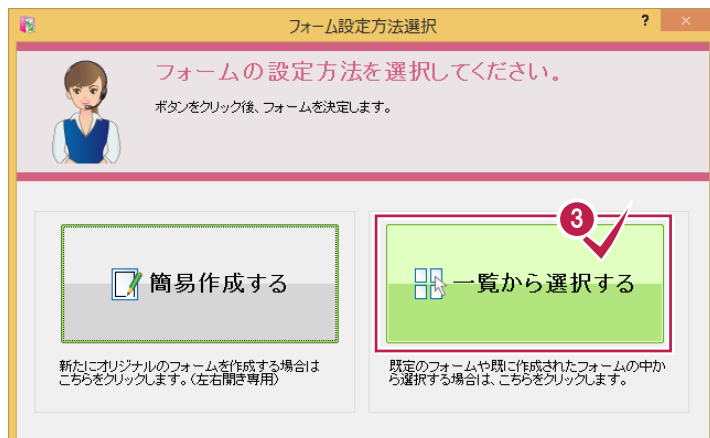
- ①[アルバム編集]を起動する
- ②写真を配置し、コメントを入力する
- ③次ページに写真を配置し、コメントを入力する
- ④アルバムを保存する

①[アルバム編集]を起動する

EX-TREND武蔵 インデックスから[アルバム編集]を起動します。

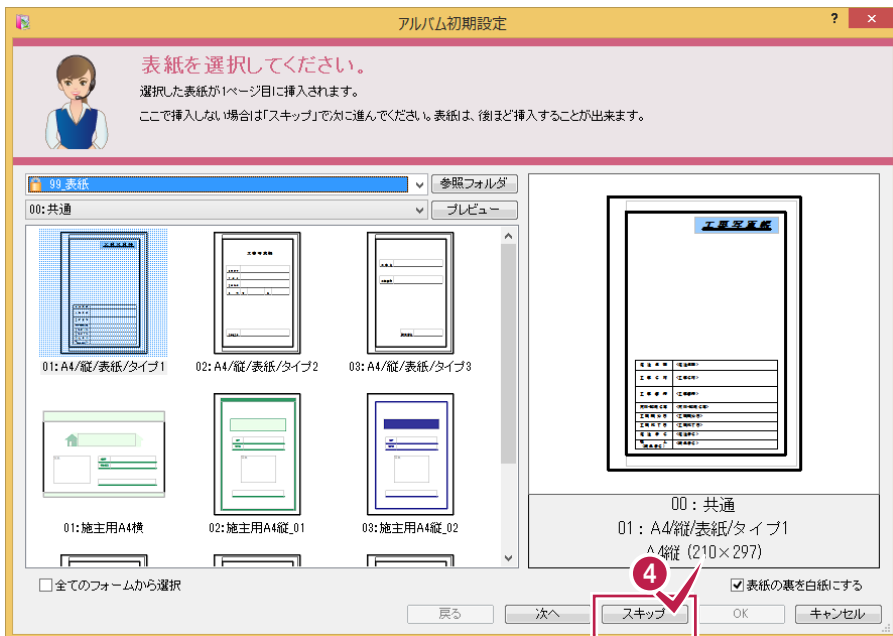


- 1 [写真管理]をクリックします。
- 2 [新しいアルバムを作成するには、ここをダブルクリックしてください。]をダブルクリックします。

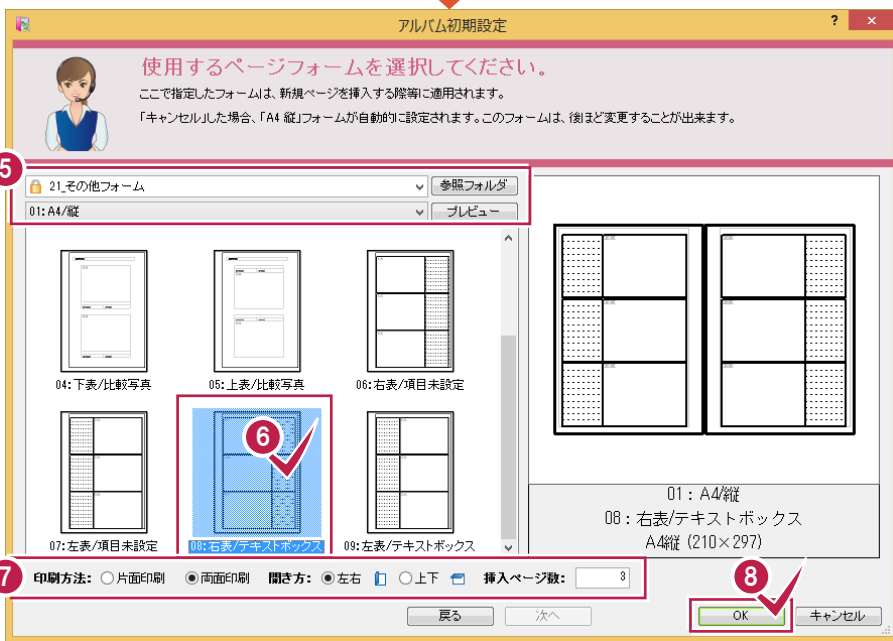


- 3 [一覧から選択する]をクリックします。

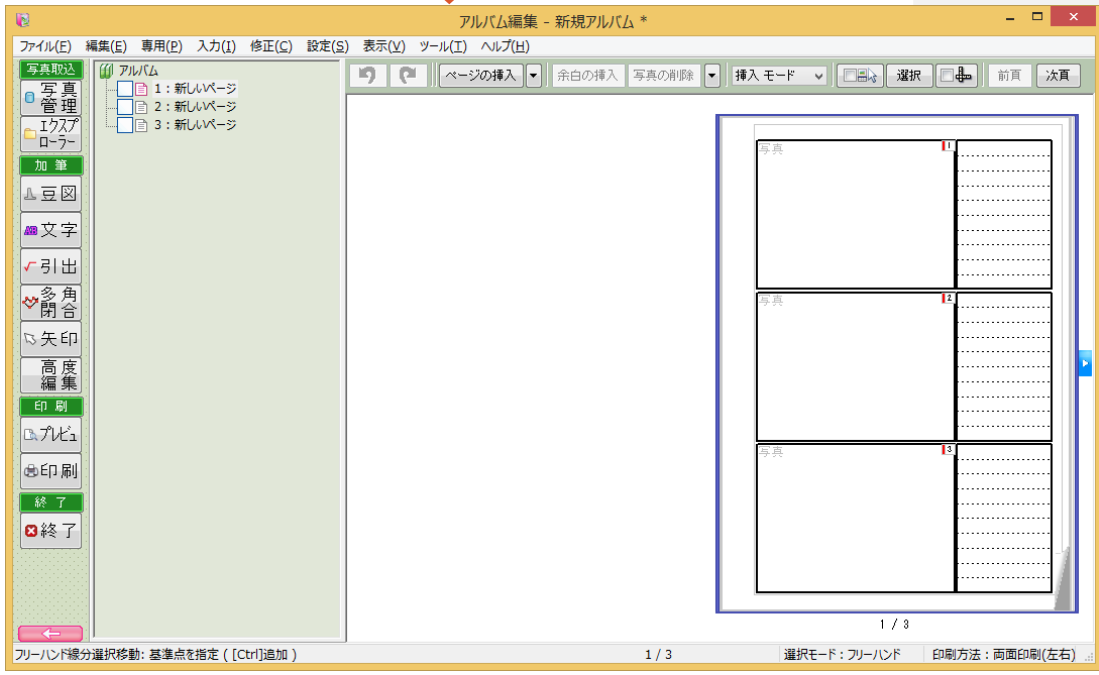




4 ここでは、表紙を作成しないので、[スキップ]をクリックします。



5 フォームの保存先を指定します。
6 フォームを選択します。
7 印刷方法、挿入ページ数を設定します。
8 [OK]をクリックします。

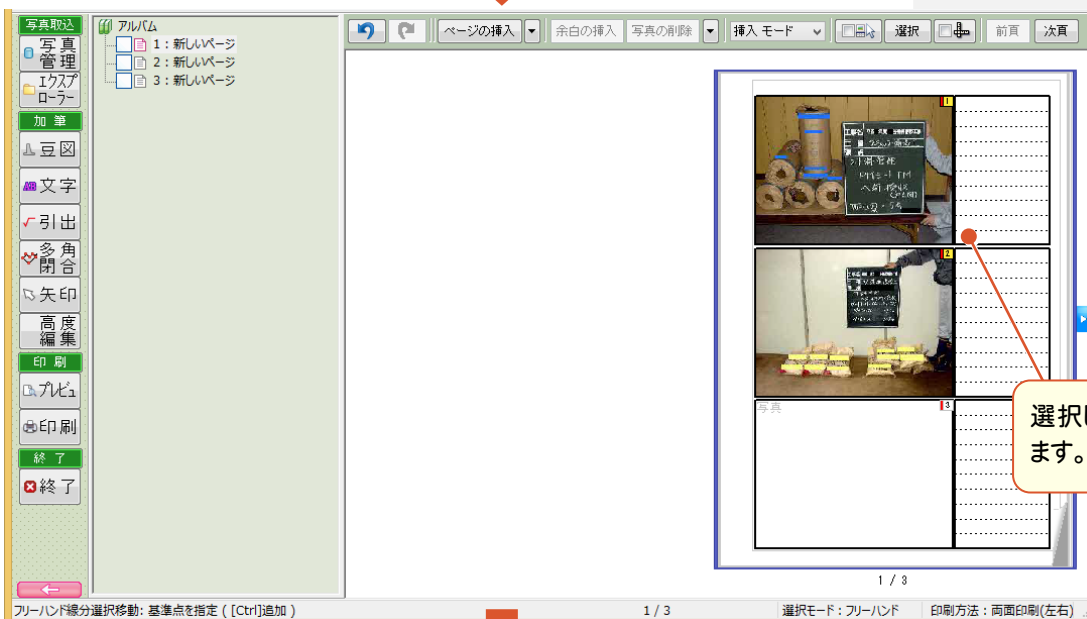
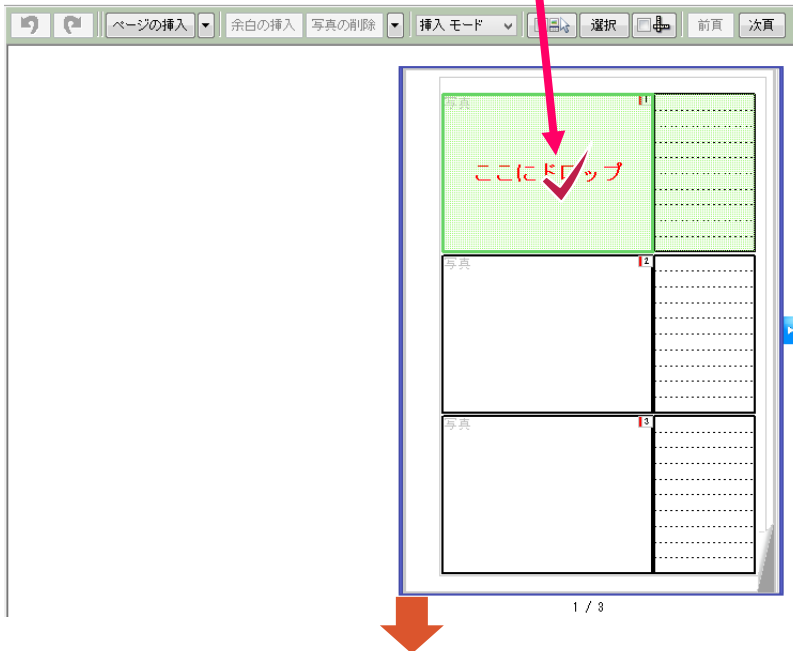


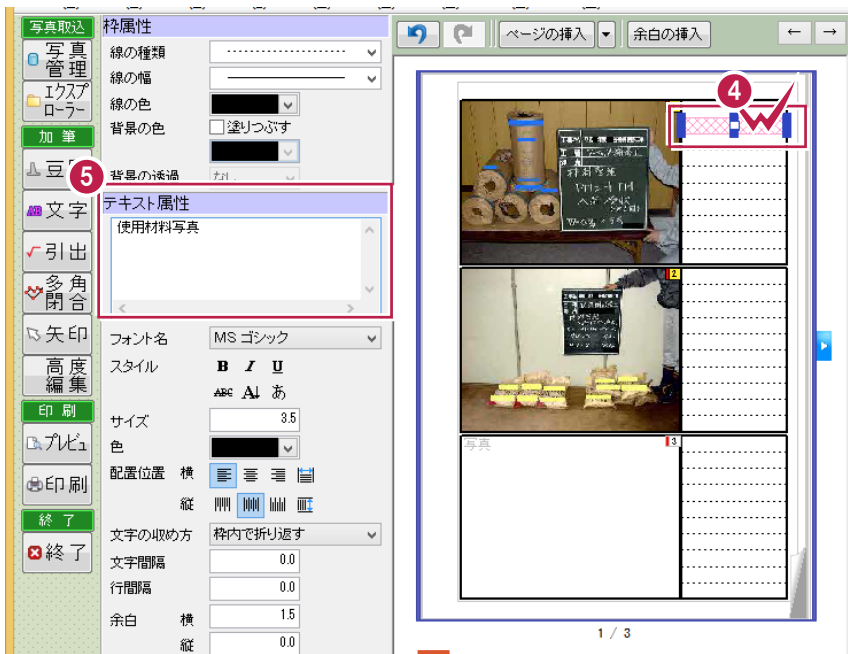
②写真を配置し、コメントを入力する

写真を配置し、コメントを入力します。



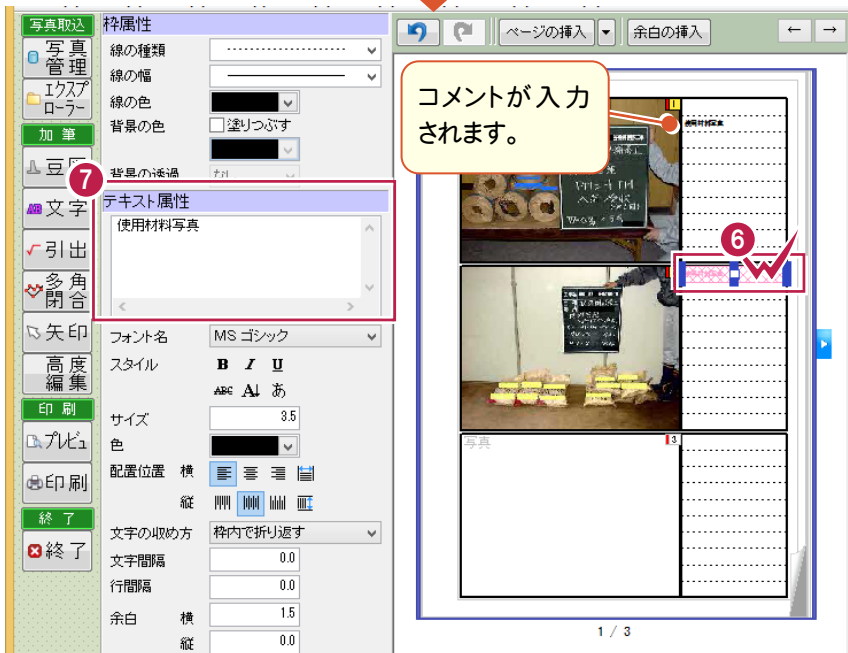
- 1 [エクスプローラー]をクリックします。
- 2 写真の保存先を指定します。
- 3 写真を選択して、配置する場所までドラッグ&ドロップします。





4 コメントを入力する箇所をダブルクリックします。

5 コメントを入力します。



6 同様に2枚目の写真のコメントを入力する箇所をダブルクリックします。

7 コメントを入力します。



③次ページに写真を配置し、コメントを入力する

次ページに写真を配置し、コメントを入力します。

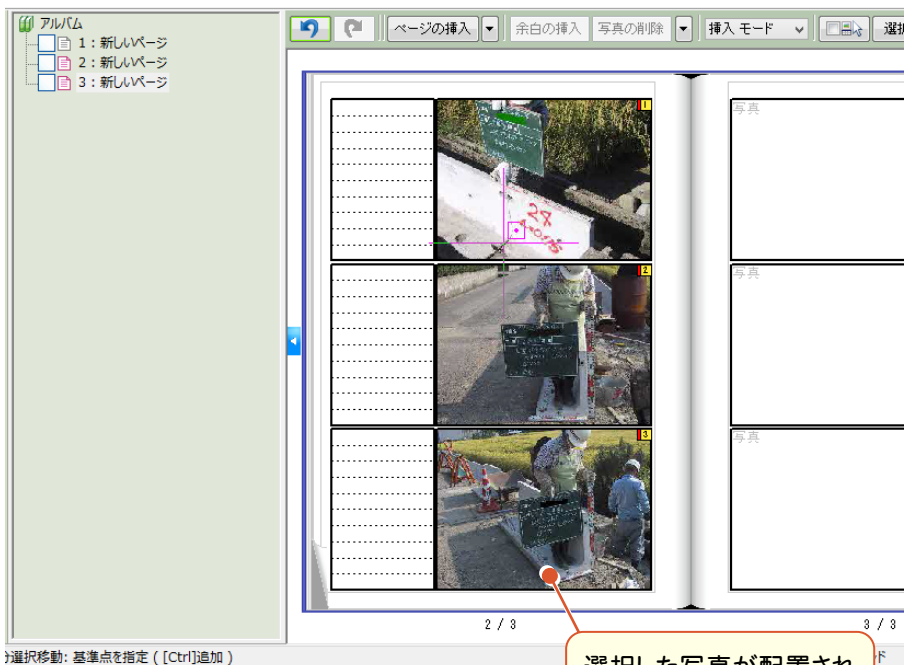


1 [次頁]をクリックします。

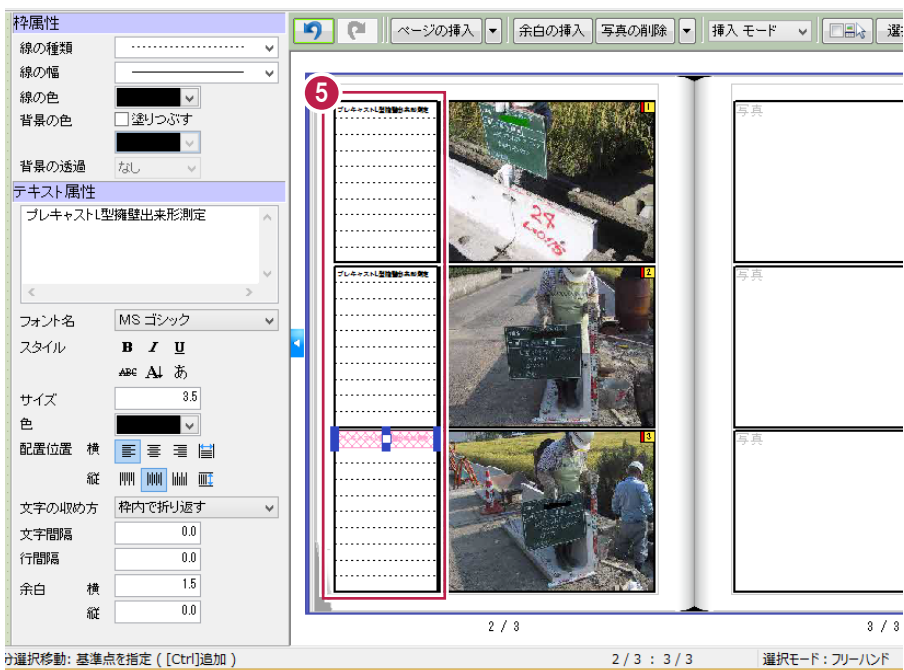
2 [エクスプローラー]をクリックします。

3 写真の保存先を指定します。

4 写真を選択して、配置する場所までドラッグ&ドロップします。

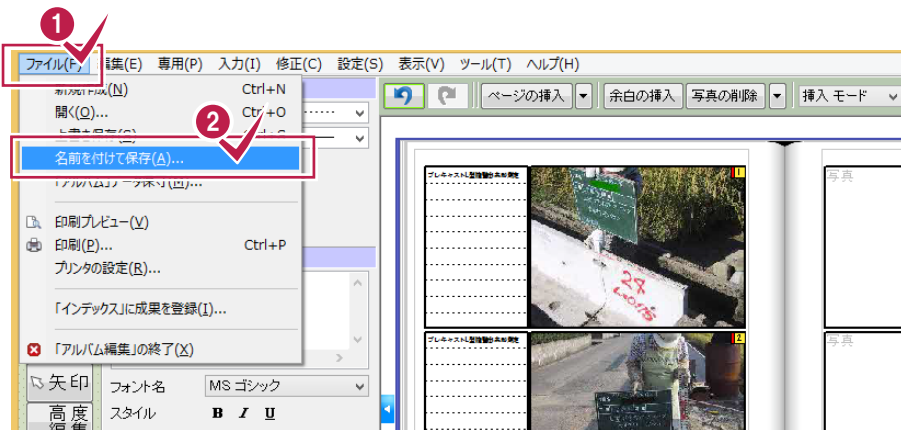


選択した写真が配置されます。

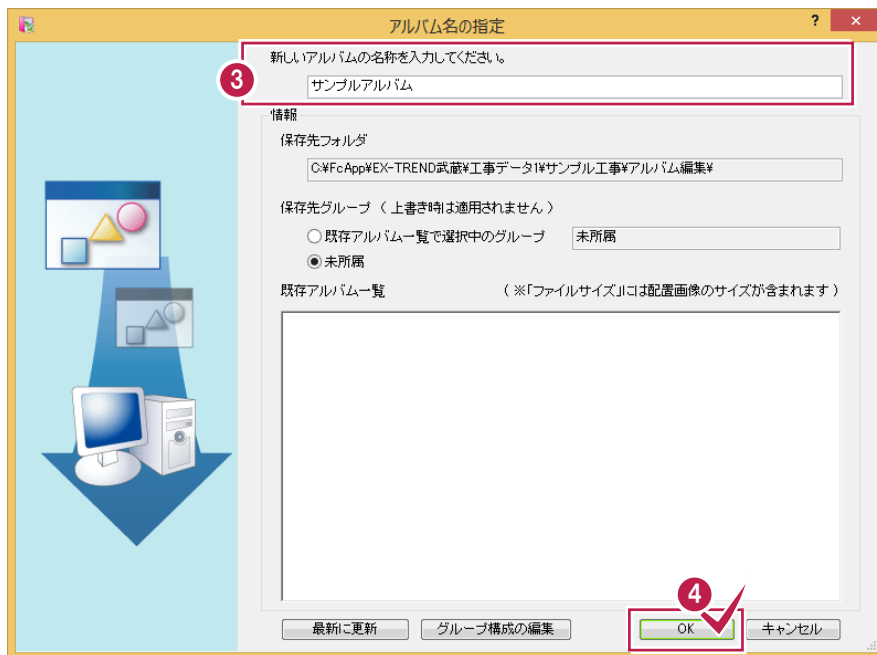


- 5** コメントを入力します。
操作は前記した「②写真を配置し、コメントを入力する」(P.54)を参照してください。

④アルバムを保存する



- 1 [ファイル]をクリックします。
- 2 [名前を付けて保存]をクリックします。



- 3 アルバムの名称を入力します。
- 4 [OK]をクリックします。



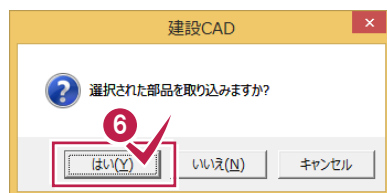
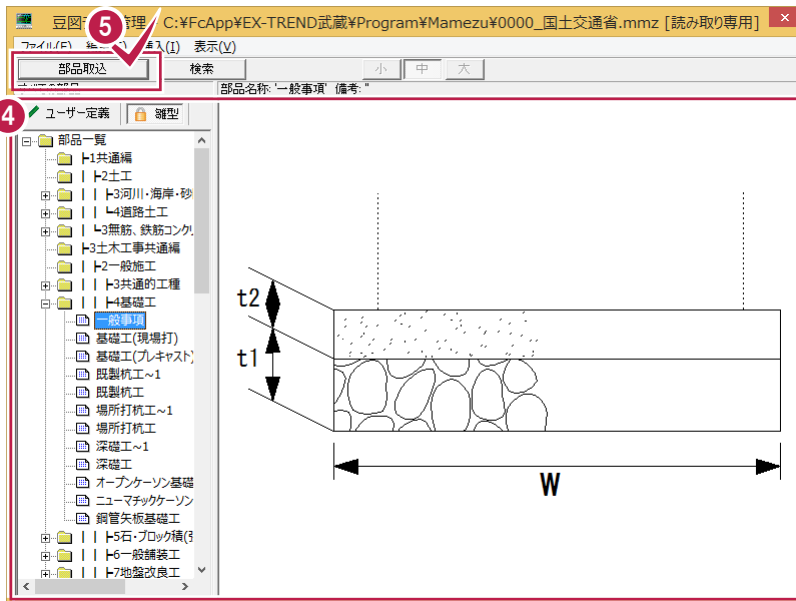
23 豆図CADの操作について

豆図CADで以下の操作を行ってみましょう。

- ① 豆図を読み込む
- ② 豆図を編集する
- ③ 編集後の豆図を登録する

① 豆図を読み込む

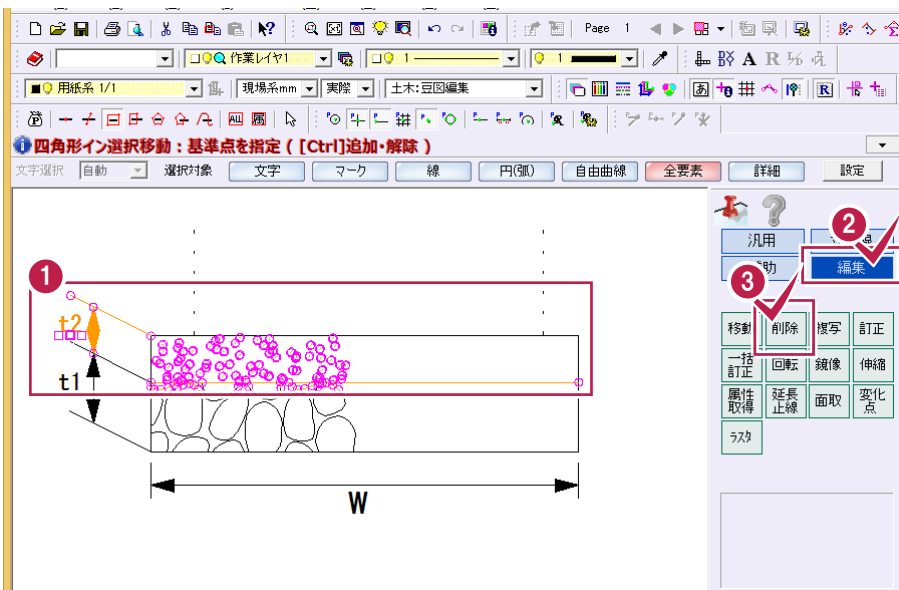
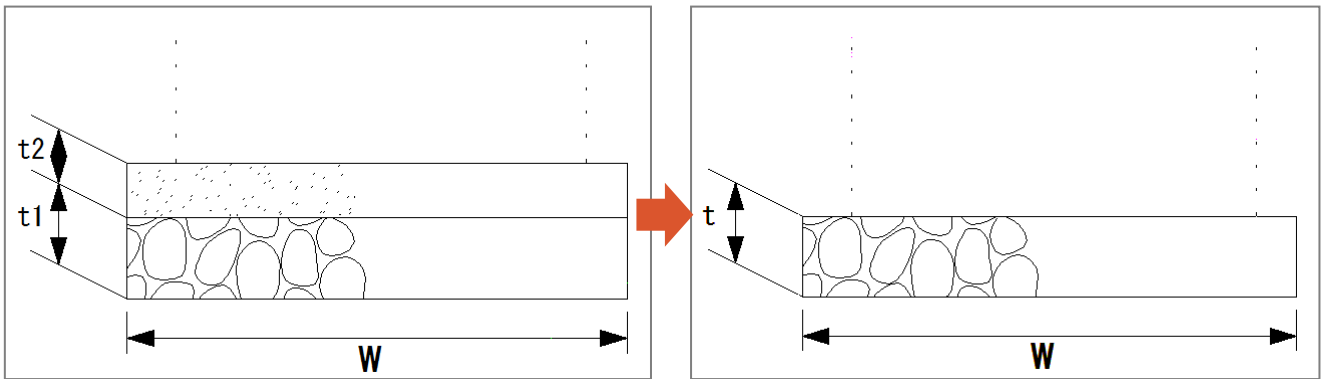
豆図CADで豆図を読み込みます。



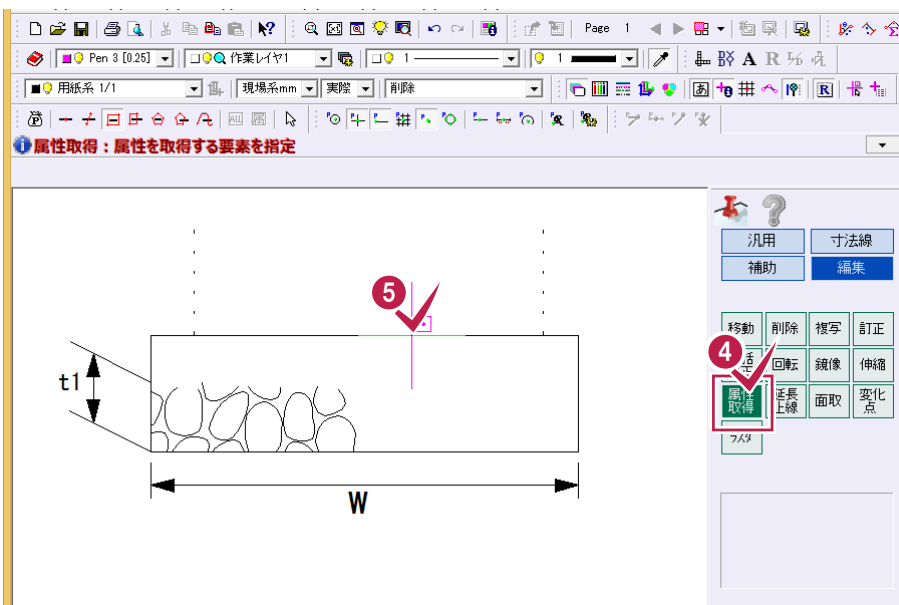
- 1 [汎用]をクリックします。
- 2 [豆図]をクリックします。
- 3 [編集]をクリックします。
- 4 読み込む豆図を選択します。
- 5 [部品取込]をクリックします。
- 6 [はい]をクリックします。
- 7 豆図の配置位置をクリックします。

②豆図を編集する

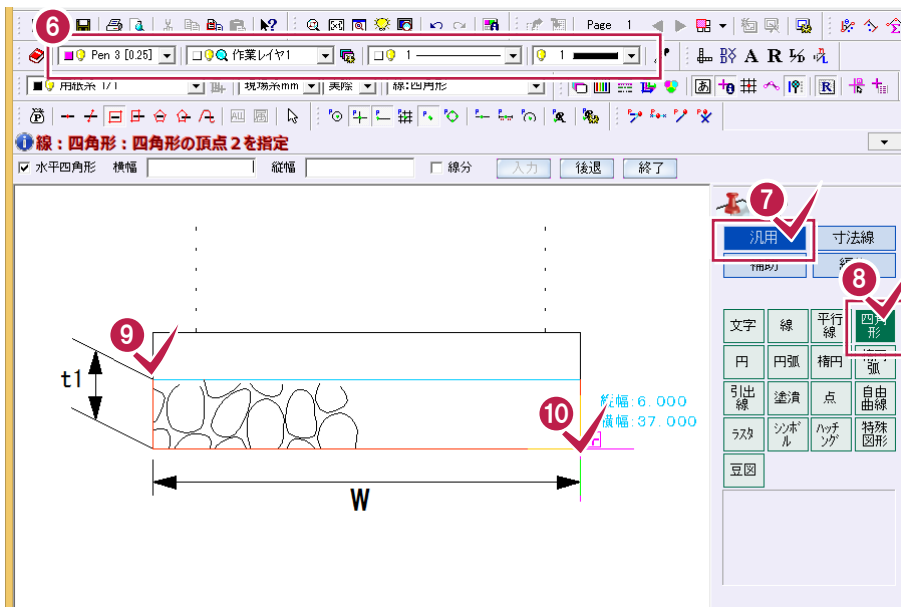
操作例では豆図を以下のように編集します。



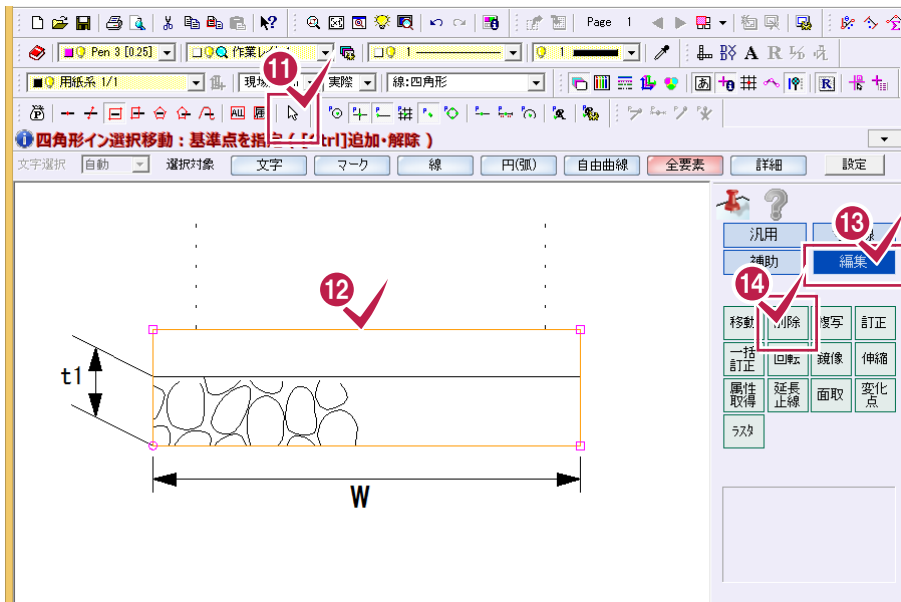
- 1 削除するデータを選択します。
- 2 [編集]をクリックします。
- 3 [削除]をクリックします。



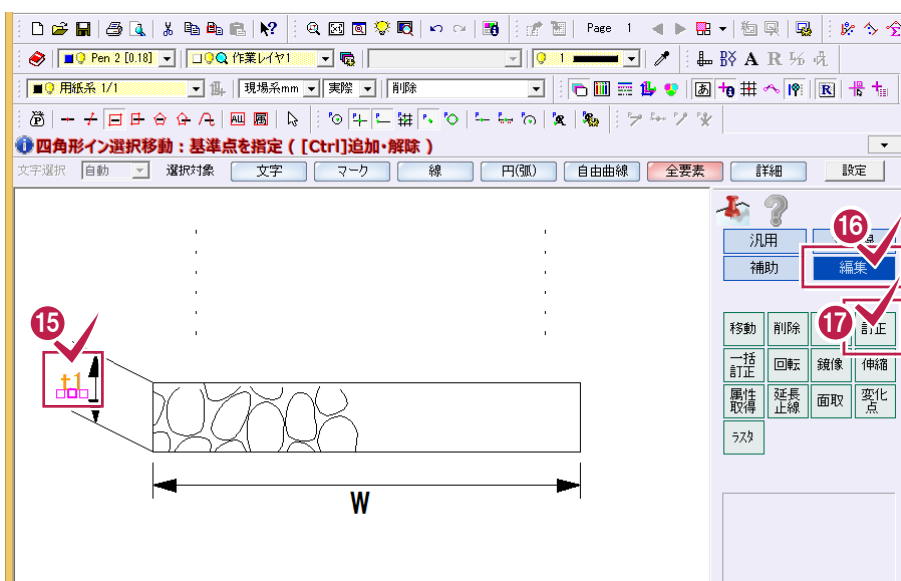
- 4 [属性取得]をクリックします。
- 5 属性を取得する要素をクリックします。



- 6 取得された属性を確認します。
- 7 [汎用]をクリックします。
- 8 [四角形]をクリックします。
- 9 10 四角形の2点をクリックします。

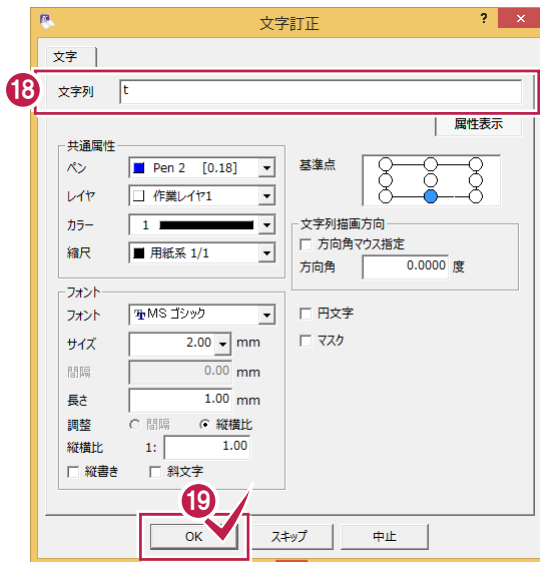


- 11 [要素選択]のアイコンをクリックします。
- 12 削除するデータをクリックします。
- 13 [編集]をクリックします。
- 14 [削除]をクリックします。



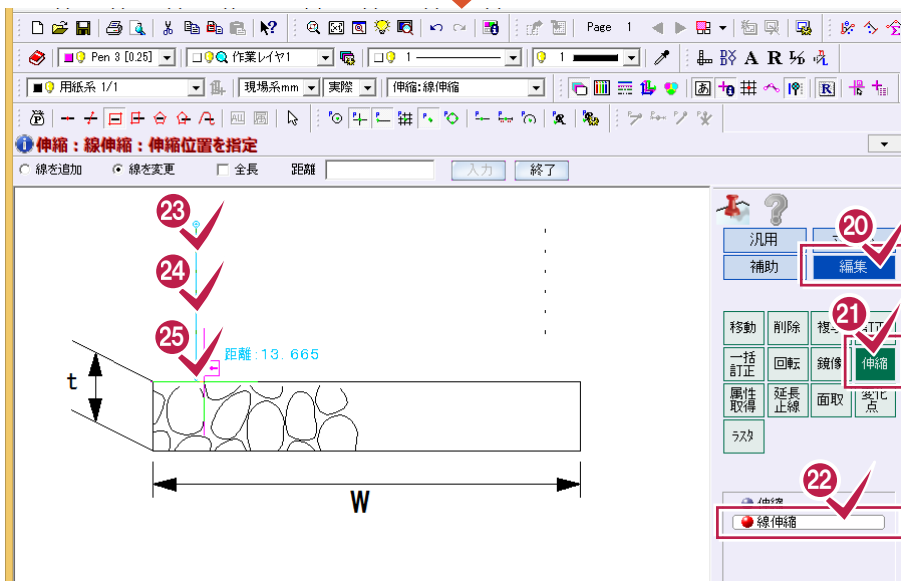
- 15 「t1」をクリックします。
- 16 [編集]をクリックします。
- 17 [訂正]をクリックします。





18 文字列に「t」と入力します。

19 [OK]をクリックします。



20 [編集]をクリックします。

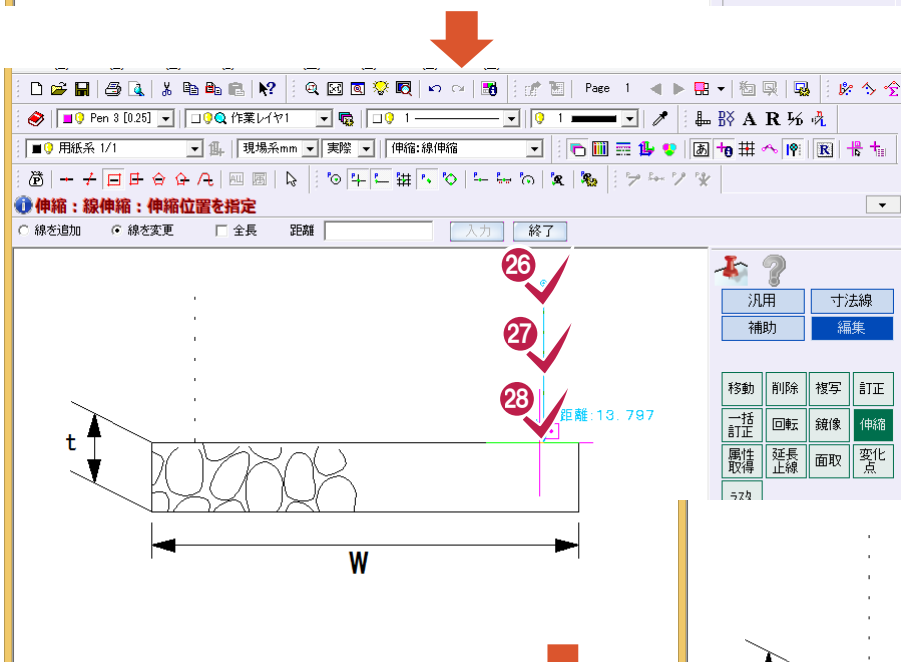
21 [伸縮]をクリックします。

22 [線伸縮]をクリックします。

23 伸縮する左側の線をクリックします。

24 伸縮する端点をクリックします。

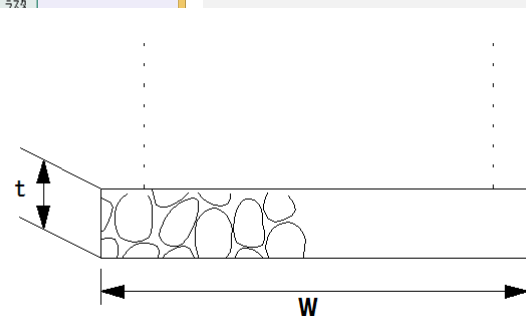
25 伸縮位置をクリックします。



26 伸縮する右側の線をクリックします。

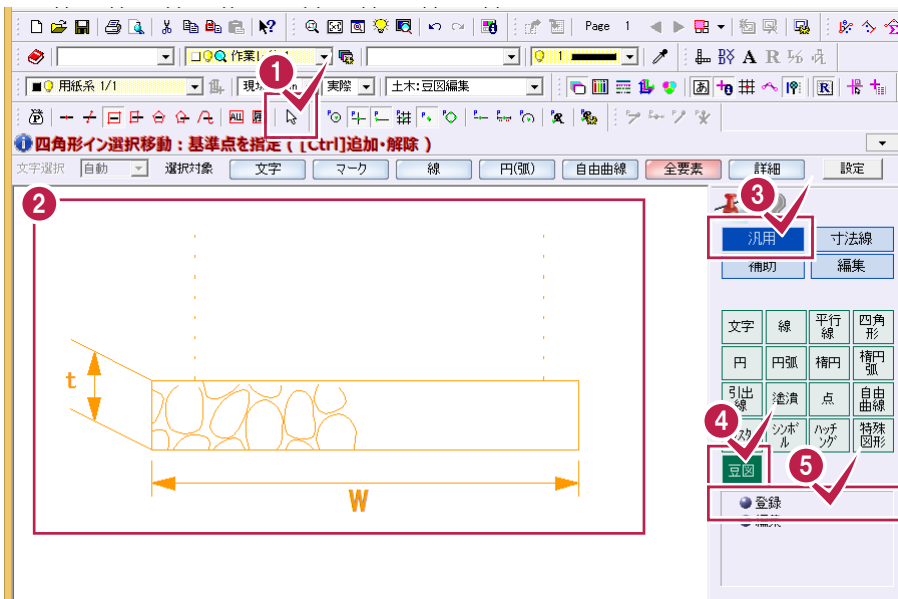
27 伸縮する端点をクリックします。

28 伸縮位置をクリックします。

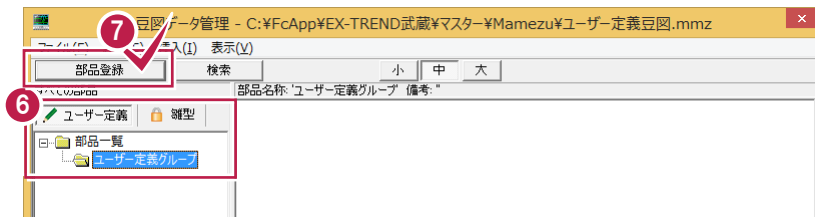


③編集後の豆図を登録する

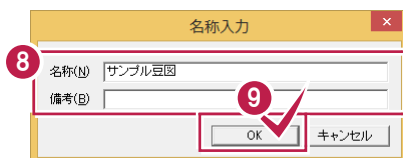
編集後の豆図を登録します。



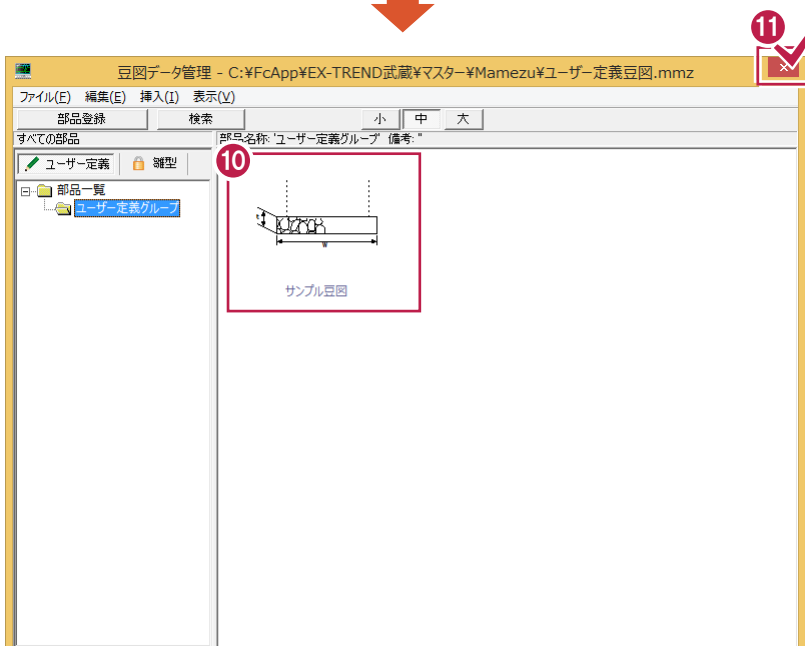
- 1 [要素選択]のアイコンをクリックします。
- 2 編集後の豆図を選択します。
- 3 [汎用]をクリックします。
- 4 [豆図]をクリックします。
- 5 [登録]をクリックします。



- 6 登録する場所を選択します。
- 7 [部品登録]をクリックします。



- 8 豆図の名称などを入力します。
- 9 [OK]をクリックします。



- 10 登録された豆図を確認します。
- 11 右上の[X]をクリックします。



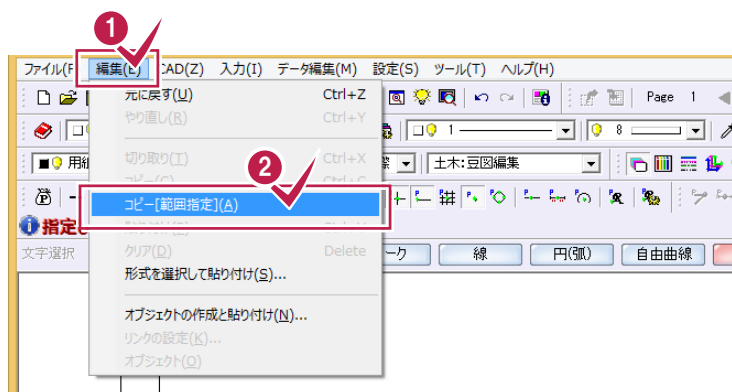
24 豆図CAD、Excel、画像編集などから クリップボードで貼り付ける方法

豆図CAD、Excel、画像編集などからクリップボードで貼り付ける方法を解説します。

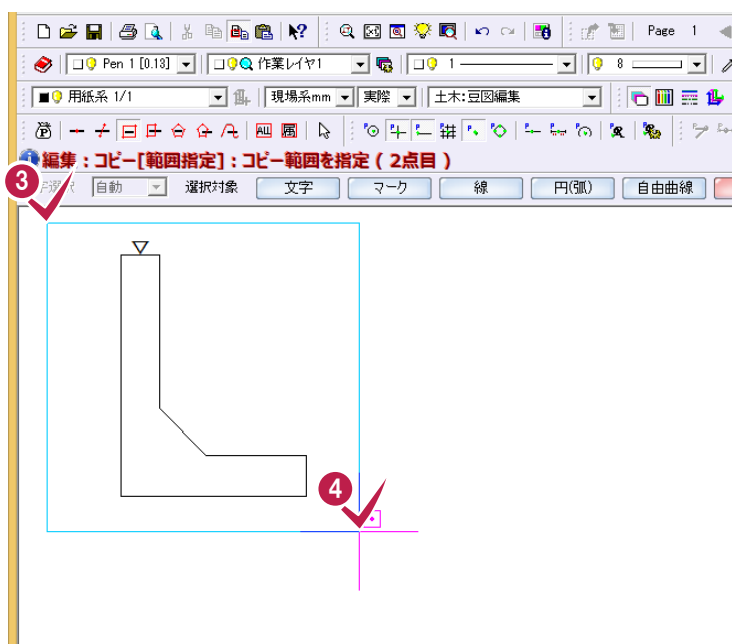
- ①豆図をクリップボードから貼り付ける
- ①Excelのデータをクリップボードから貼り付ける
- ③画像編集のデータをクリップボードから貼り付ける

①豆図をクリップボードから貼り付ける

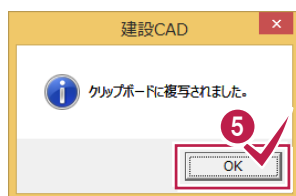
豆図をクリップボードから貼り付けます。



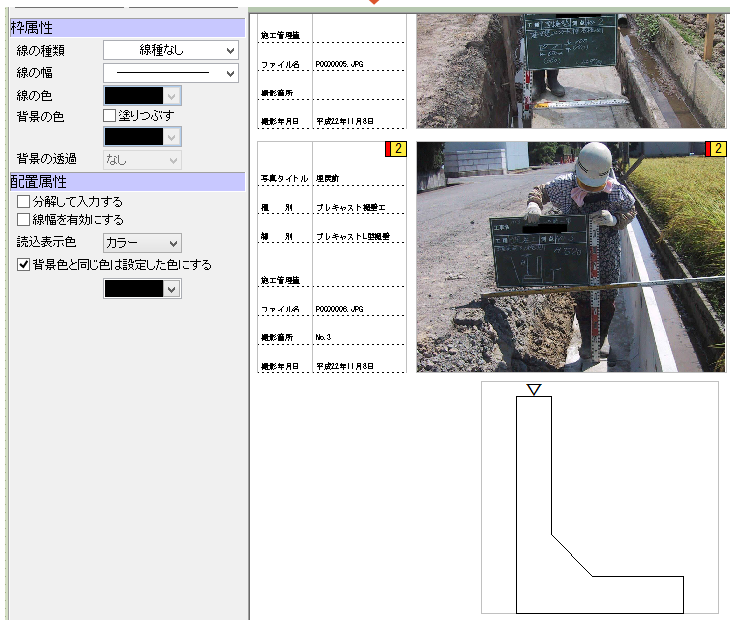
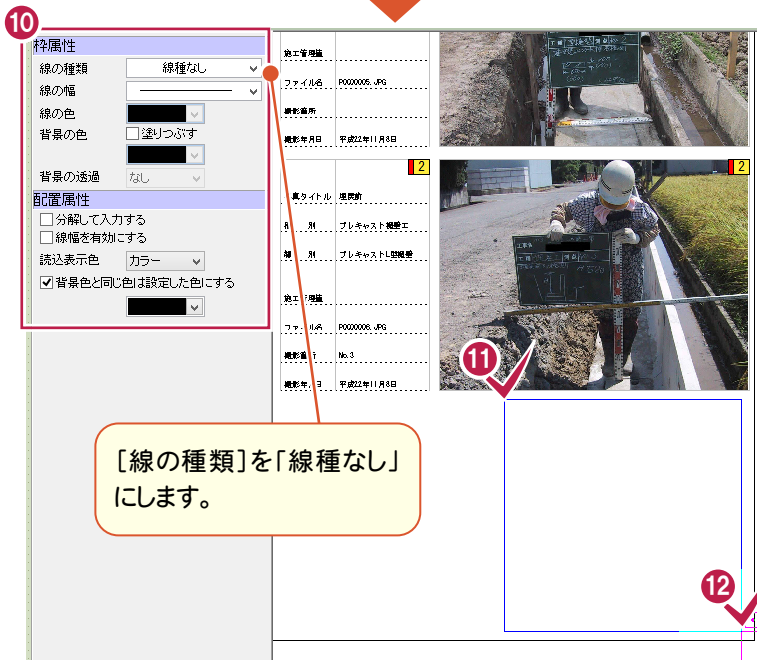
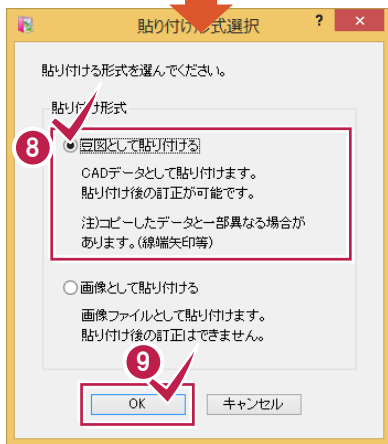
- ① 豆図CADで[編集]をクリックします。
- ② [コピー[範囲指定]]をクリックします。



- ③ ④
コピーする範囲を指定します。



- ⑤ [OK]をクリックします。



- 6 アルバム編集で[編集]をクリックします。
- 7 [クリップボードから貼り付け]をクリックします。
- 8 [豆図として貼り付ける]を選択します。
- 9 [OK]をクリックします。

- 10 豆図の枠属性などを設定します。

- 11 12 豆図を配置する範囲をクリックします。

②Excelのデータをクリップボードから貼り付ける

Excelのデータをクリップボードから貼り付けます。

1 Excelで貼り付けるデータを選択します。

2 マウスの右ボタンを押して、ポップアップメニューの[コピー]をクリックします。

3 アルバム編集で、[編集]をクリックします。

4 [クリップボードから貼り付け]をクリックします。

5 枠属性を設定します。

6 **7** 貼り付ける範囲をクリックします。

[線の種類]を「線種なし」にします。

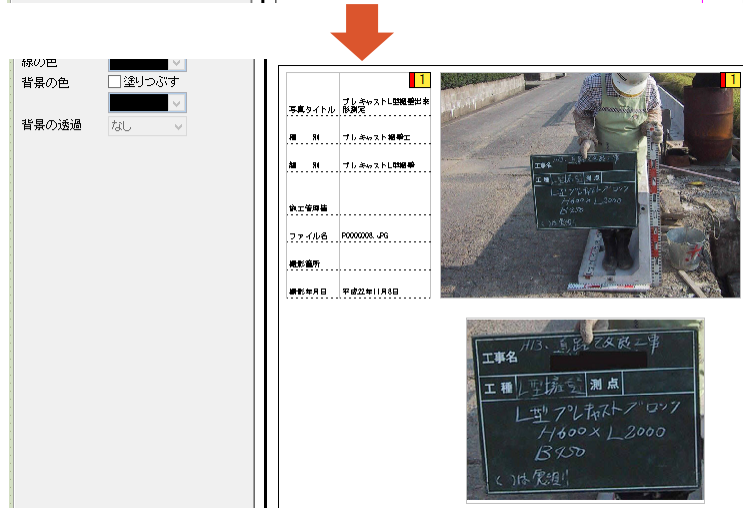
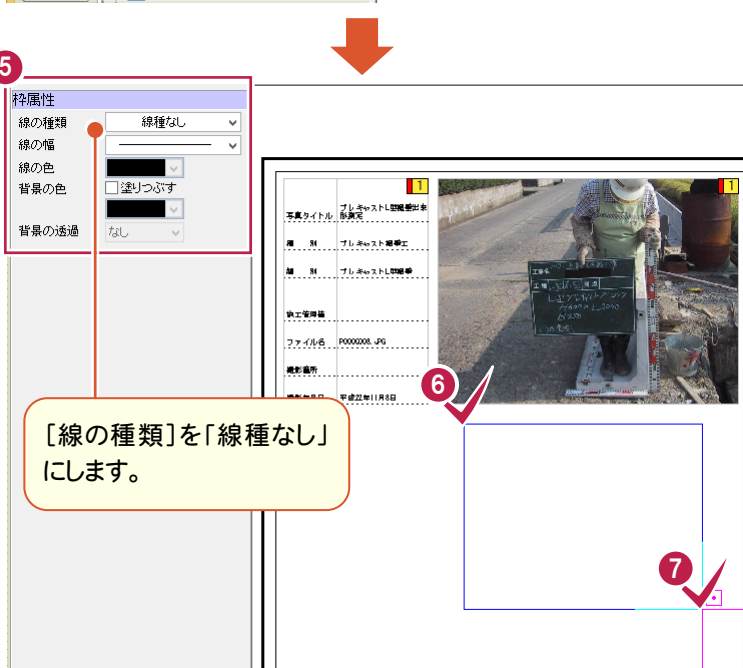
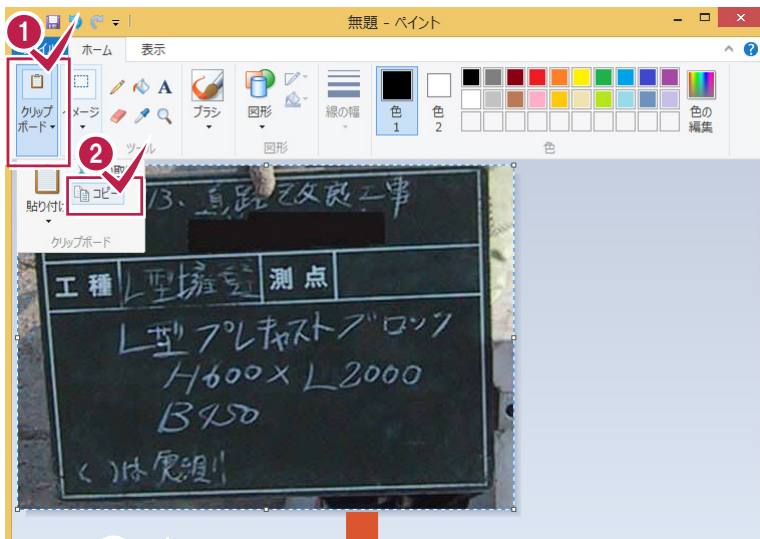
写真タイトル	プレキャストL型縦壁出先 取説表
種別	プレキャスト縦壁工
種別	プレキャストL型縦壁
施工管理員	
ファイル名	P0000008.jpg
撮影場所	
撮影年月日	平成22年11月6日

フリー
L型プレキャストブロック
H600×L2000
B450

- 1** Excelで貼り付けるデータを選択します。
- 2** マウスの右ボタンを押して、ポップアップメニューの[コピー]をクリックします。
- 3** アルバム編集で、[編集]をクリックします。
- 4** [クリップボードから貼り付け]をクリックします。
- 5** 枠属性を設定します。
- 6** **7** 貼り付ける範囲をクリックします。

③画像編集のデータをクリップボードから貼り付ける

画像編集のデータをクリップボードから貼り付けます。操作例では、ペイントのデータを貼り付けます。



- 1 ペイントで貼り付けるデータを選択して、[クリップボード]をクリックします。
- 2 [コピー]をクリックします。
- 3 アルバム編集で、[編集]をクリックします。
- 4 [クリップボードから貼り付け]をクリックします。
- 5 枠属性を設定します。
- 6 7 貼り付ける範囲をクリックします。



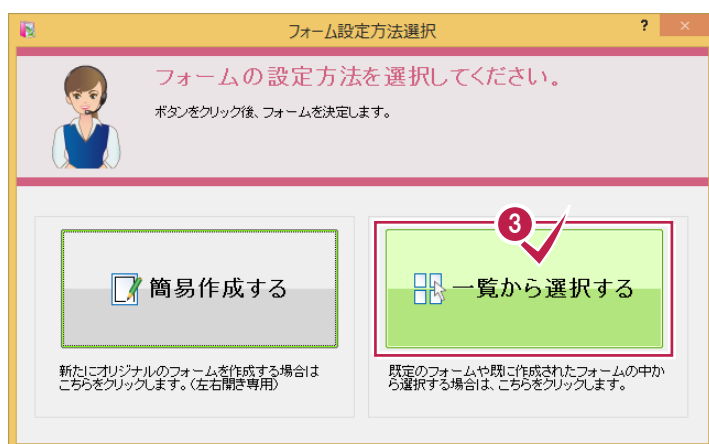
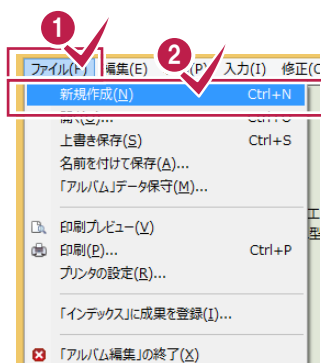
25 既存のフォームを編集して、アルバムフォームを作成する

既存のアルバムフォームを編集して、アルバムフォームを作成します。
操作例では、以下の手順で作成する方法を解説します。

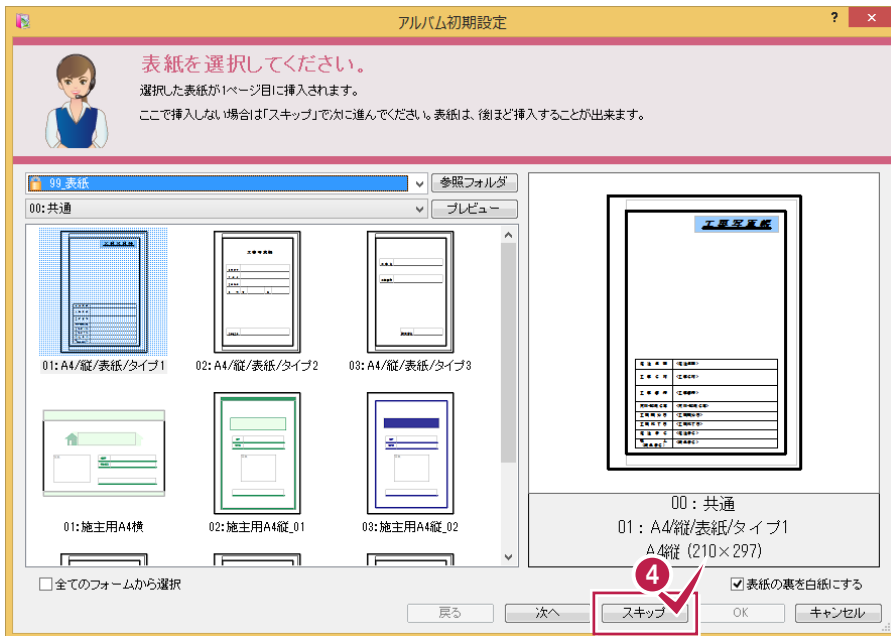
- ①アルバムを新規作成する
- ②表の内容を変更する
- ③施工管理値表を削除して、表の幅・高さを調整する
- ④エリアのフォームを書き込む
- ⑤ページに書き込んだエリアを配置する
- ⑥ページのフォームを書き込む

①アルバムを新規作成する

既存のアルバムフォームを選択して、アルバムを新規作成します。



- 1 [ファイル]をクリックします。
- 2 [新規作成]をクリックします。
- 3 [一覧から選択する]をクリックします。



- 4 操作例では、表紙を作成しないので、[スキップ]をクリックします。

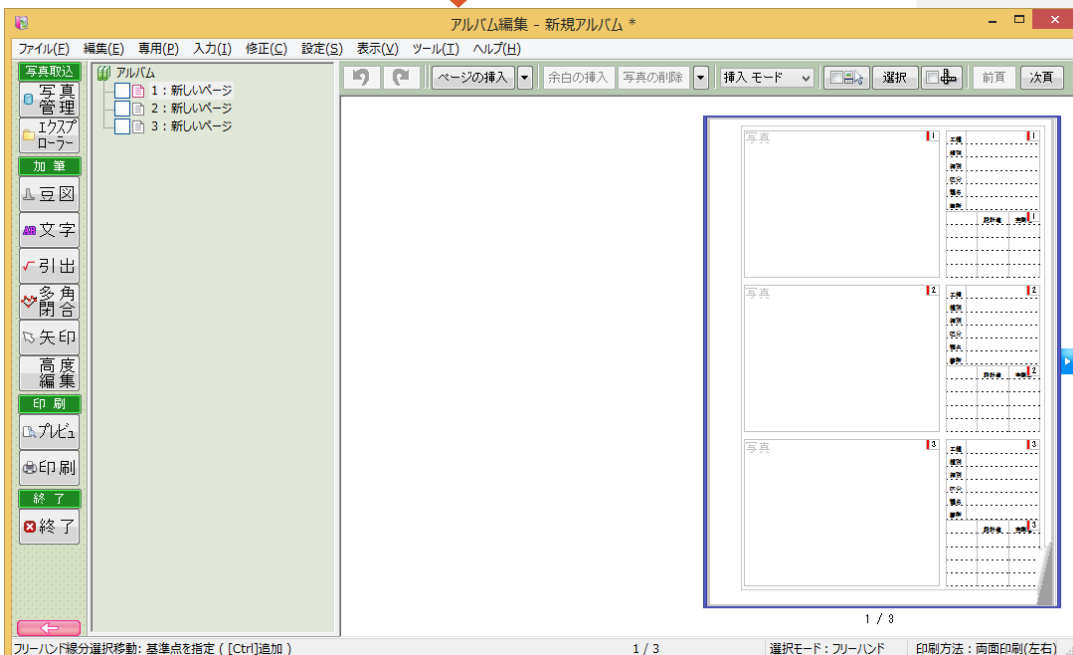


- 5 使用するフォームの保存先を指定します。

- 6 フォームを選択します。

- 7 印刷方法、挿入ページ数を設定します。

- 8 [OK]をクリックします。



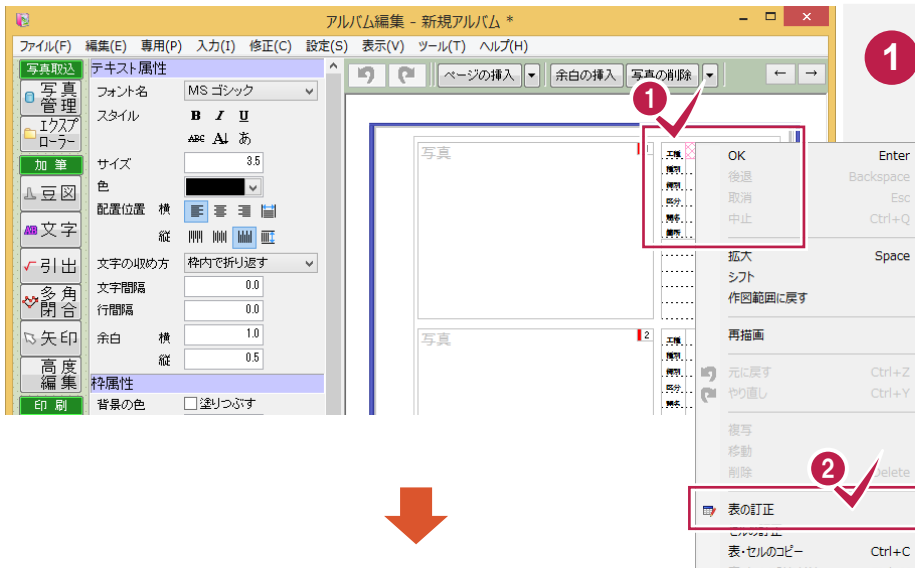
②表の内容を変更する

表の内容を変更します。

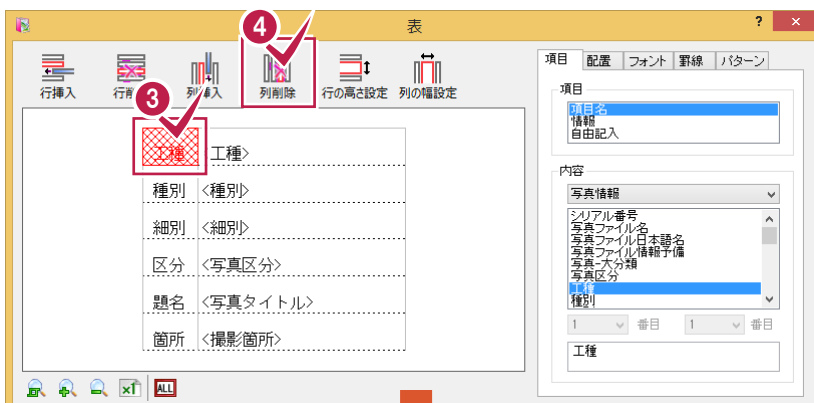
操作例では、右表を作成する操作手順を解説します。

ここでは、左側の項目名の列を削除して、右側の内容を変更します。

<撮影箇所>
<工種>
<種別>
<細別>
<写真タイトル>
<ユーザー項目01>
<ユーザー項目02>



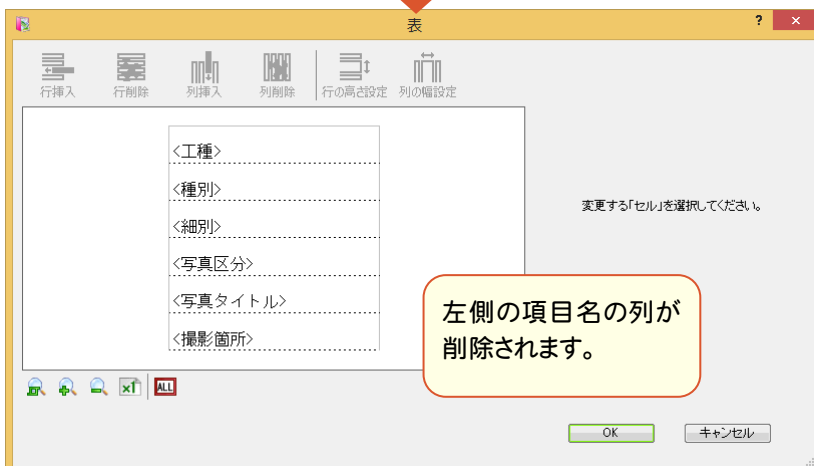
1 変更する表をクリックします。

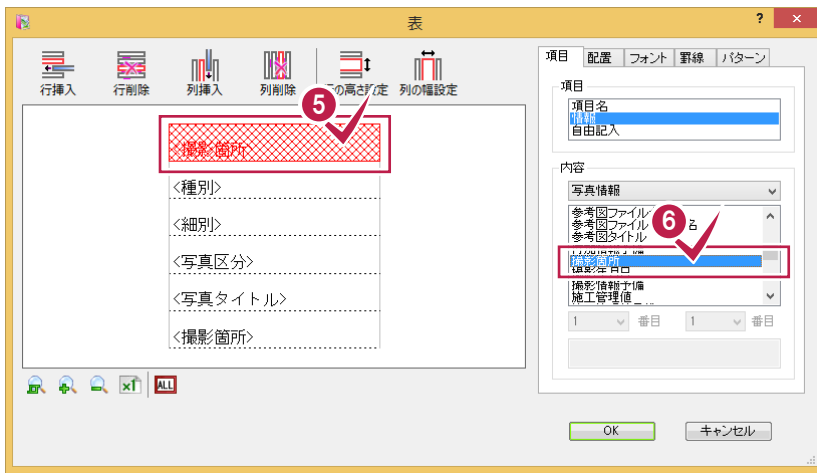


2 マウスの右ボタンを押して、[表の訂正]をクリックします。

3 左側の項目名をクリックします。

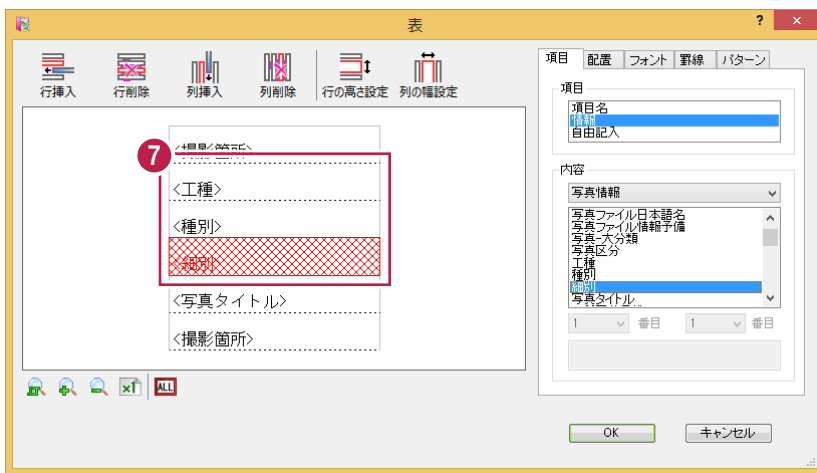
4 [列削除]をクリックします。



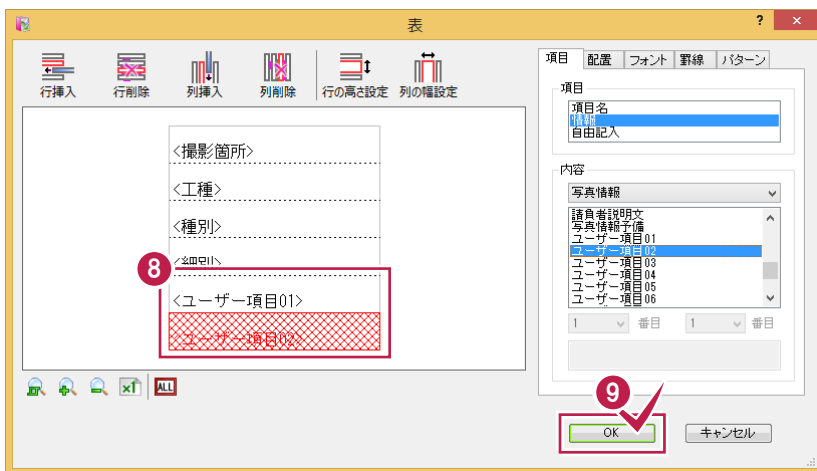


5 内容の1行目のセルをクリックします。

6 変更する内容(操作例では、「撮影箇所」)をクリックします。



7 同様に、2行目に「工種」、3行目に「種別」、4行目に「細別」を設定します。

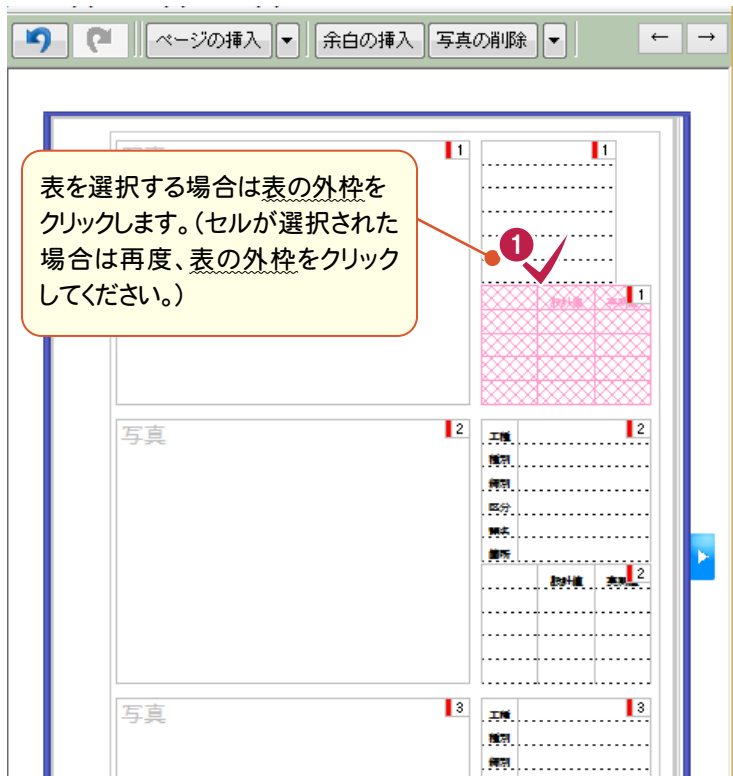


8 同様に5行目に「ユーザー項目01」6行目に「ユーザー項目02」を設定します。

9 [OK]をクリックします。

③ 施工管理値表を削除して、表の幅・高さを調整する

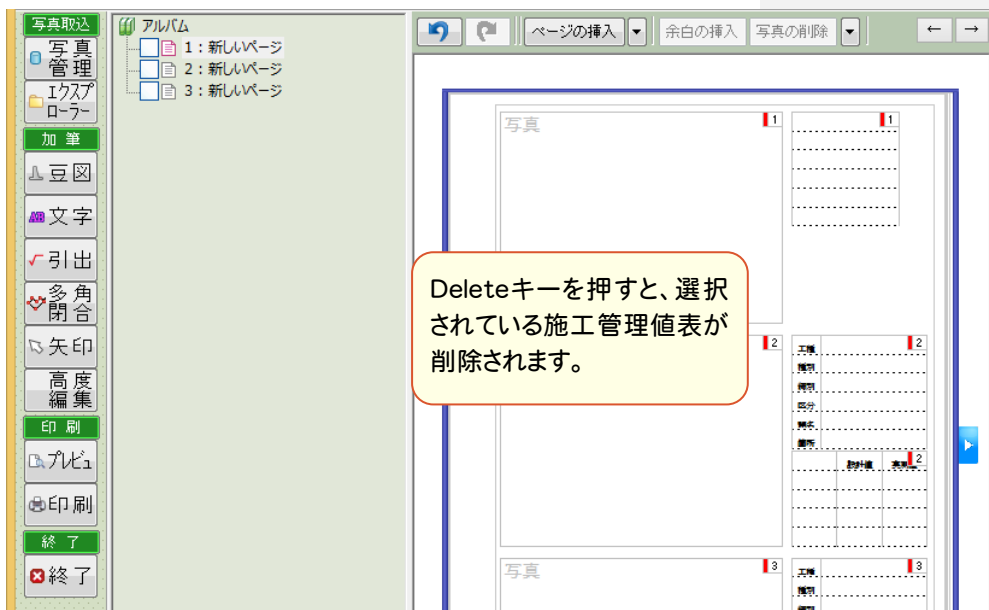
次に、施工管理値表を削除して、表の幅・高さを調整します。

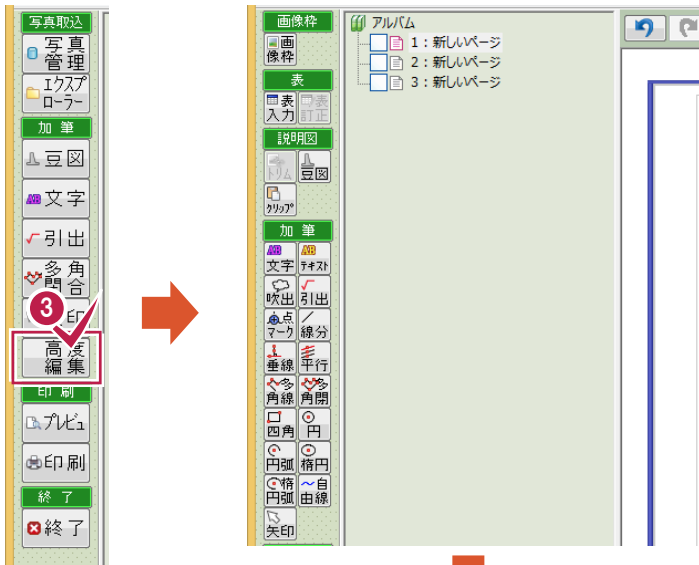


1 施工管理値表をクリックします。

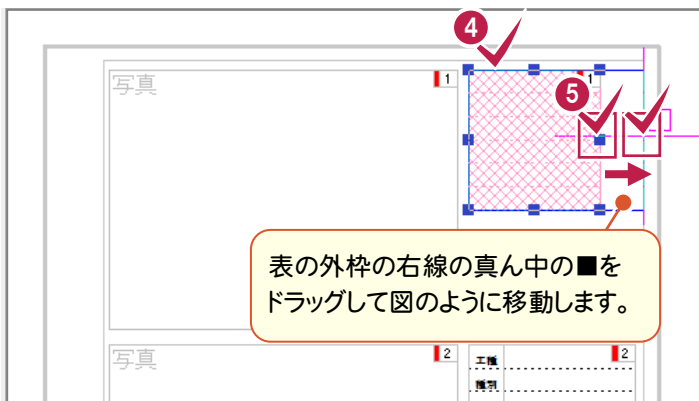
2 Deleteキーを押します。

2 Deleteキーを押します。



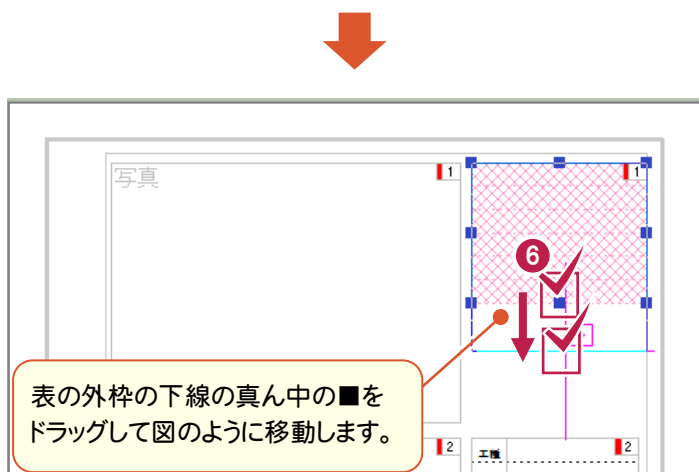


3 [高度編集]をクリックします。

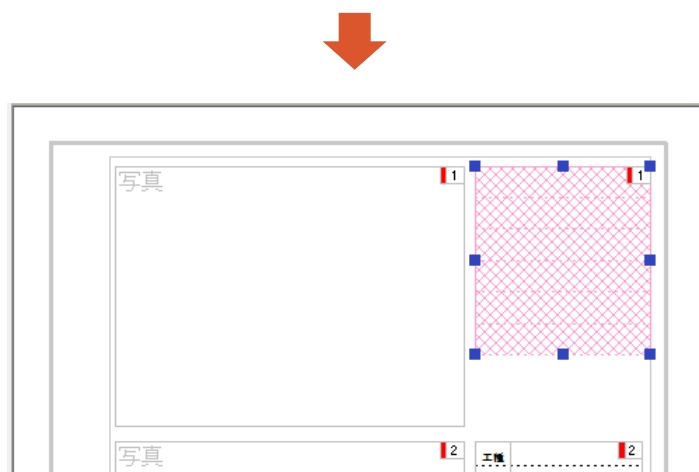


4 表をクリックします。

5 表の外枠の右線の真ん中の■をドラッグして、図のように移動します。

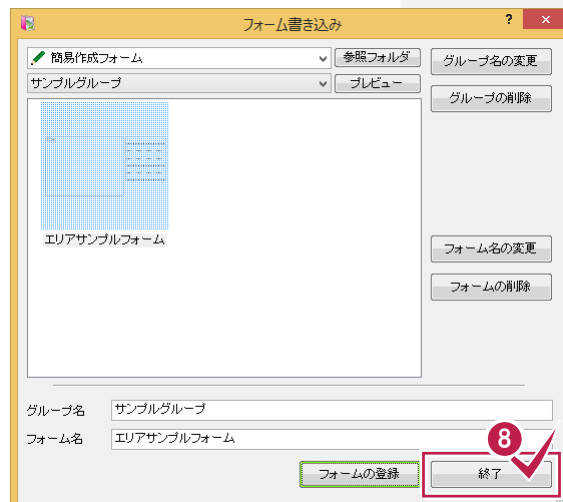
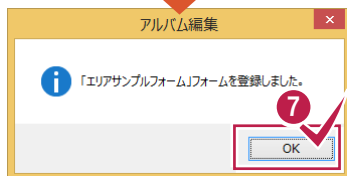
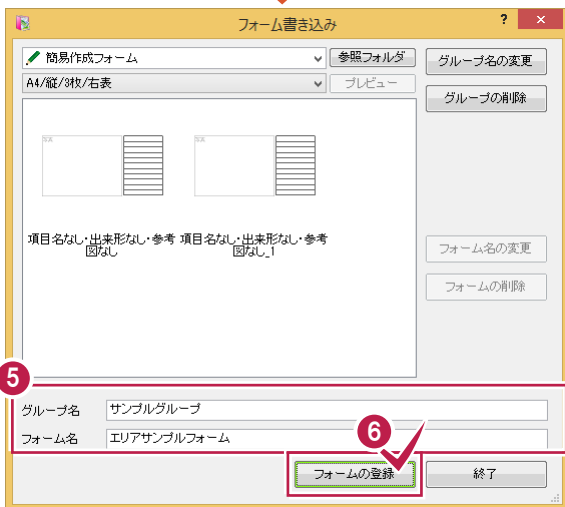
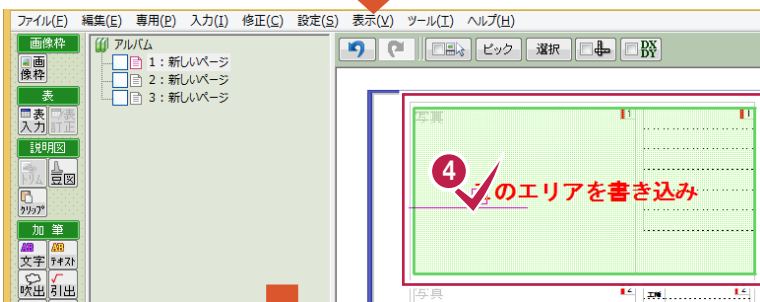
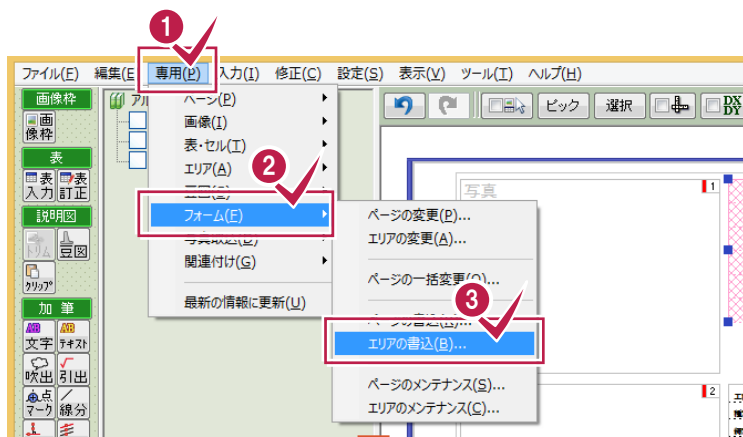


6 同様に、表の外枠の下線の真ん中の■をドラッグして、図のように移動します。



④エリアのフォームを書き込む

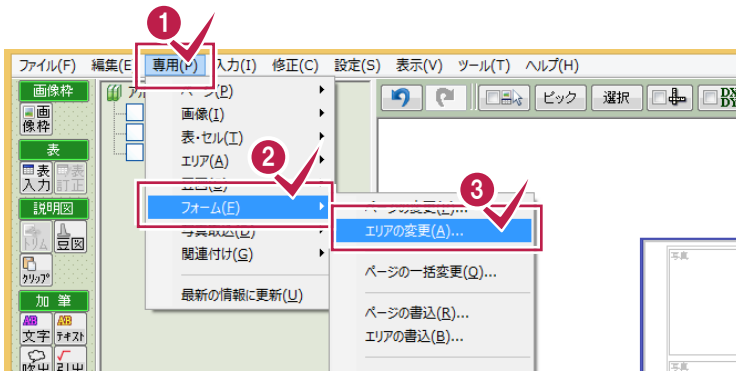
写真画像枠と変更した表のエリアをフォームに書き込みます。



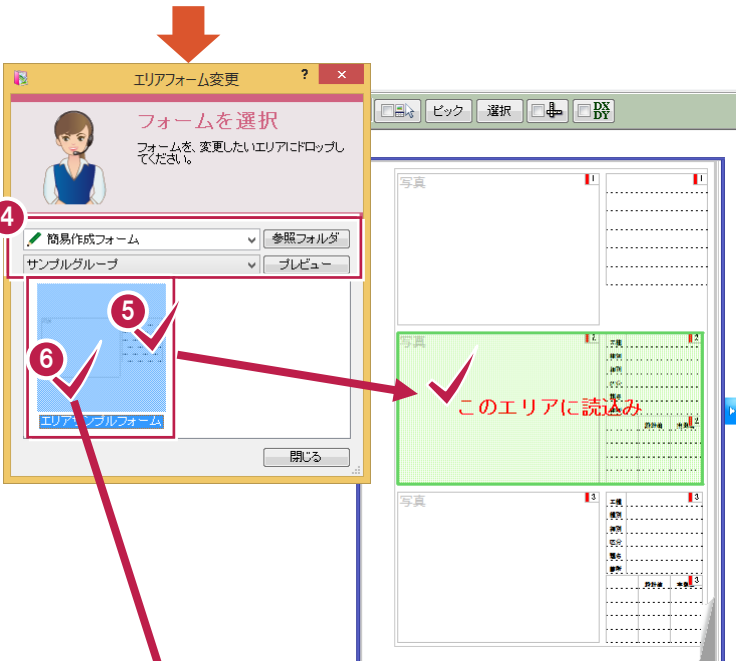
- 1 [専用]をクリックします。
- 2 [フォーム]をクリックします。
- 3 [エリアの書込]をクリックします。
- 4 書き込むエリアをクリックします。
- 5 グループ名、フォーム名を入力します。
- 6 [フォームの登録]をクリックします。
- 7 [OK]をクリックします。
- 8 [終了]をクリックします。

⑤ ページに書き込んだエリアを配置する

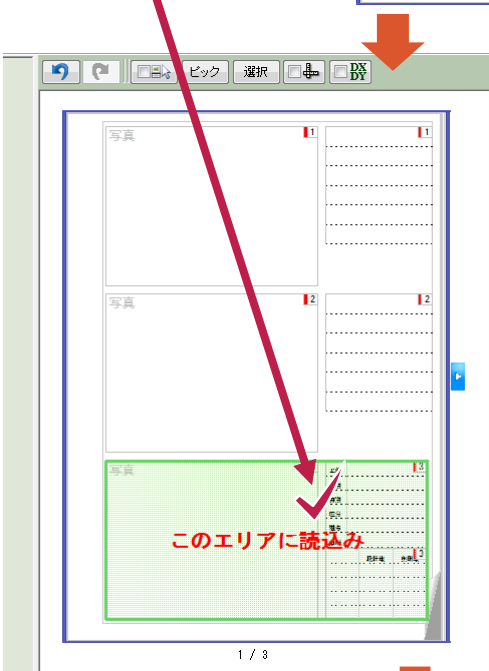
ページに書き込んだエリアを配置します。



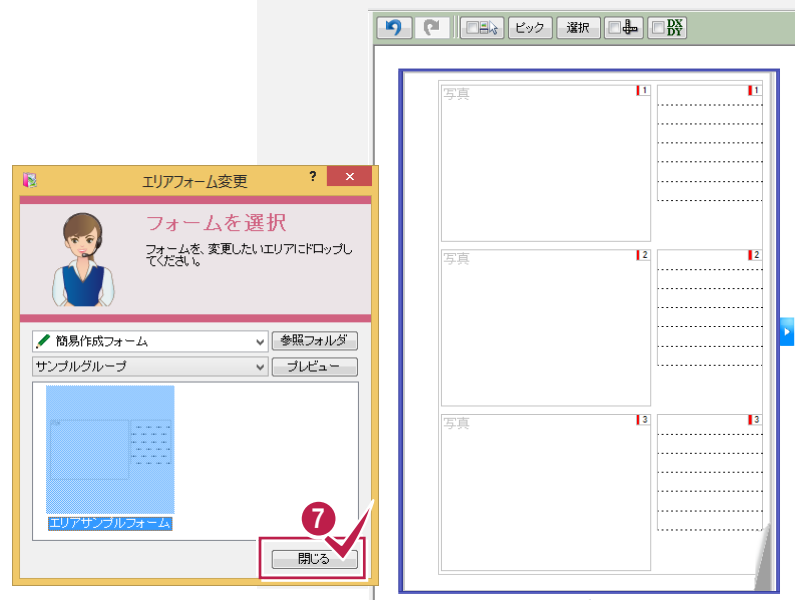
- 1 [専用]をクリックします。
- 2 [フォーム]をクリックします。
- 3 [エリアの変更]をクリックします。



- 4 「簡易作成フォーム」、「サンプルグループ」を選択します。
- 5 「エリアサンプルフォーム」を配置する場所までドラッグ&ドロップします。
- 6 同様に、「エリアサンプルフォーム」を配置する場所までドラッグ&ドロップします。

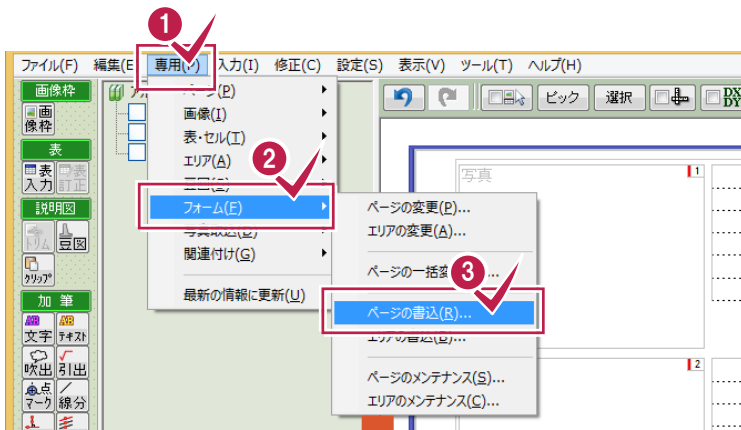


- 7 [閉じる]をクリックします。

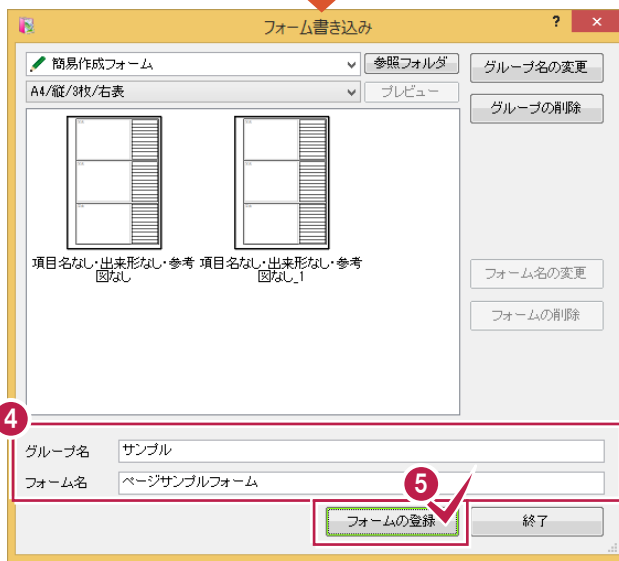


⑥ ページのフォームを書き込む

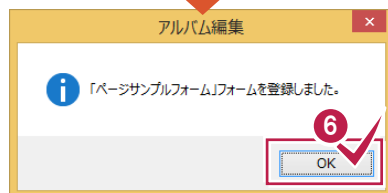
ページのフォームを書き込みます。



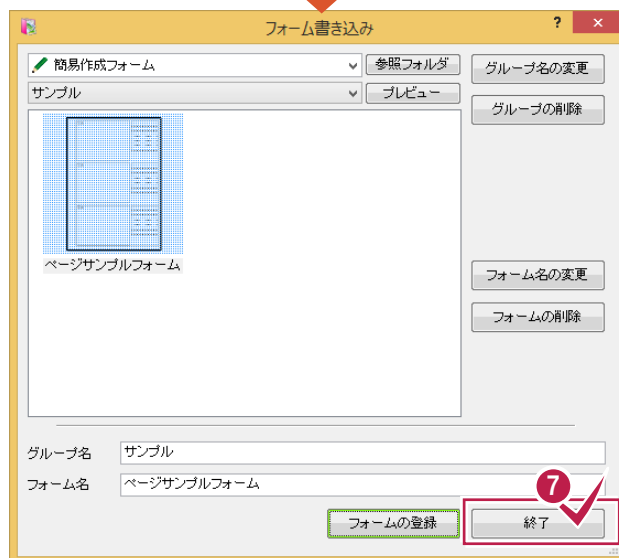
- 1 [専用]をクリックします。
- 2 [フォーム]をクリックします。
- 3 [ページの書込]をクリックします。



- 4 グループ名、フォーム名を入力します。
- 5 [フォームの登録]をクリックします。



- 6 [OK]をクリックします。



- 7 [終了]をクリックします。